

令和 7 年度 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事

図 面 リ ス ト											
図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺	図面番号	図 面 名	縮 尺
A - 00	表紙・図面リスト	—	A - 22	新設プール断面図 3（参考）	1/10	E - 01	岡山市建築設備工事（電気）仕様書	—			
A - 01	建築改修工事特記仕様書 1	—	A - 23	新設プール部品図 1（参考）	1/10	E - 02	電気設備平面図 【改修後】	1/100			
A - 02	建築改修工事特記仕様書 2	—	A - 24	新設プール部品図 2（参考）	1/10	E - 03	電気設備平面図 【改修前】	1/100			
A - 03	建築改修工事特記仕様書 3	—	A - 25	新設プール部品図 3（参考）	1/10						
A - 04	建築改修工事特記仕様書 4	—	A - 26	新設プール塗装仕様書（参考）	図示						
A - 05	建築改修工事特記仕様書 5	—	A - 27	新日除け詳細図	1/20						
A - 06	建築改修工事特記仕様書 6	—	A - 28	改修部分詳細図 1	図示						
A - 07	建築改修工事特記仕様書 7	—	A - 29	改修部分詳細図 2	図示						
A - 08	配置図兼総合仮設図・付近見取図	図示	A - 30	改修部分詳細図 3	図示						
A - 09	現況（撤去）平面図	1/100	A - 31	改修部分詳細図 4	図示						
A - 10	現況（撤去）立面図	1/100	A - 32	改修部分詳細図 5	図示						
A - 11	現況（撤去）断面図	1/50	A - 33	改修部分詳細図 6	図示						
A - 12	改修平面図	1/100	A - 34	男子・女子更衣室 現況及び撤去図	1/50						
A - 13	改修立面図	1/100	A - 35	男子・女子更衣室 改修図	1/50						
A - 14	改修断面図	1/50	A - 36	器具庫 現況図及撤去図、改修図	1/50						
A - 15	土間改修区分図	1/100	A - 37	日よけ 現況図及撤去図、改修図	1/50						
A - 16	新設プール本体仕様書・全体図（参考）	1/100	A - 38	ろ過機置場 現況図及撤去図、改修図	1/50						
A - 17	既設プール現況平面図・断面図	1/100 1/10	A - 39	物置 現況図及撤去図、改修図	1/50						
A - 18	既設プール撤去（ハツリ）図 1	1/100 1/10									
A - 19	既設プール撤去（ハツリ）図 2	1/10									
A - 20	新設プール断面図 1（参考）	1/10									
A - 21	新設プール断面図 2（参考）	1/10									

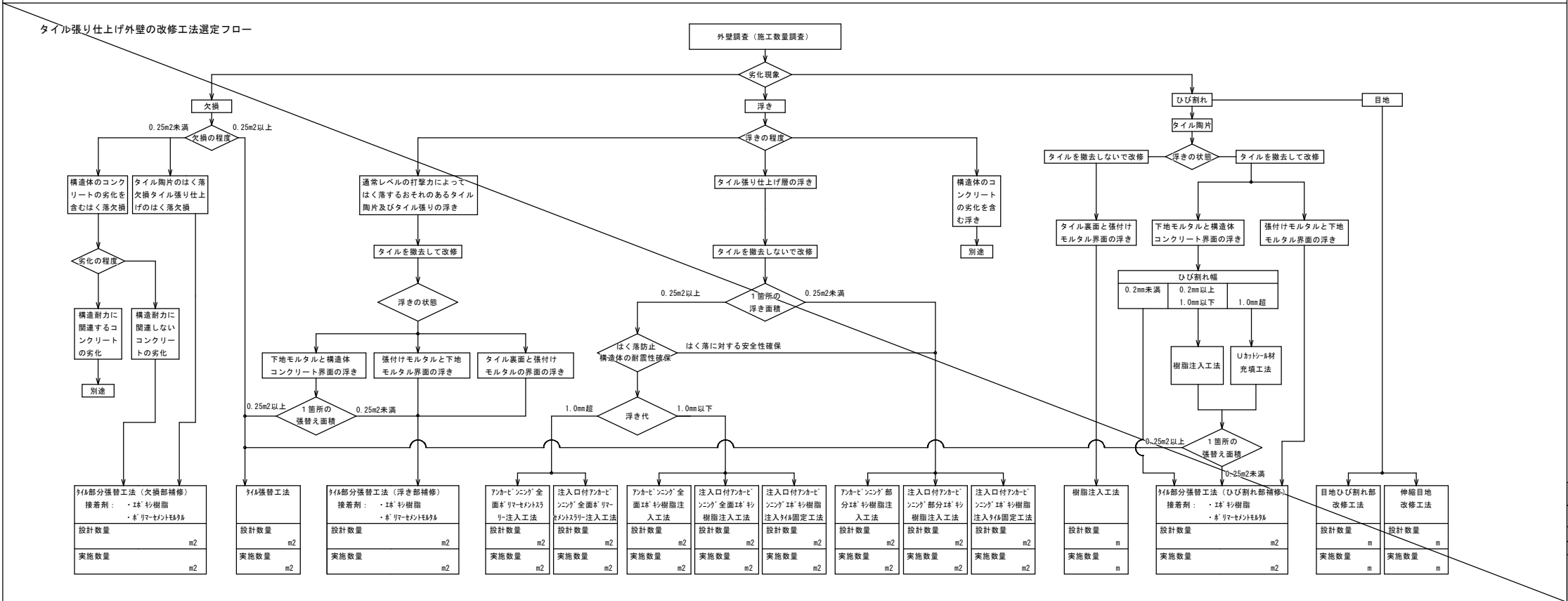
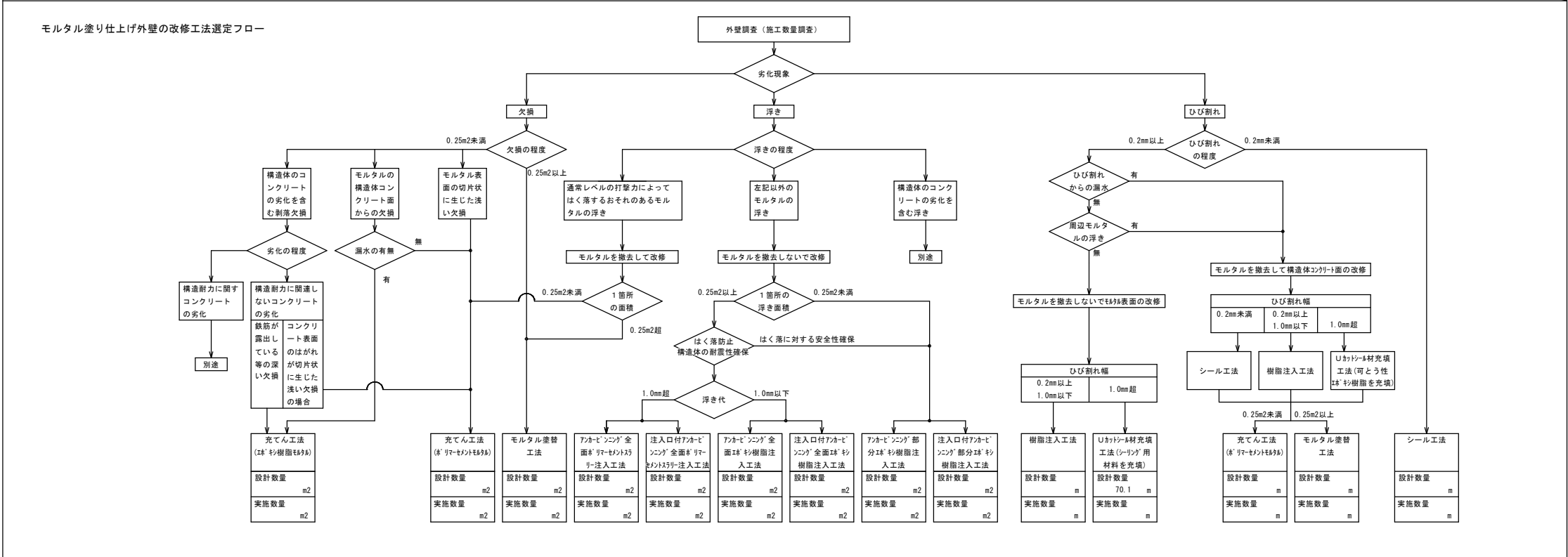
工事名				岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名				表紙・図面リスト		A-00		一級建築士事務所 岡山県建築士会（一般） 第 1456 号	
岡山市				都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和 7 年 2 月		A-39 管理建築士 山崎 寛太郎 一級建築士（元） 第 25535 号	
課長		課長補佐		係長		課員		担当者	
								承認	
								検図	
								製図	

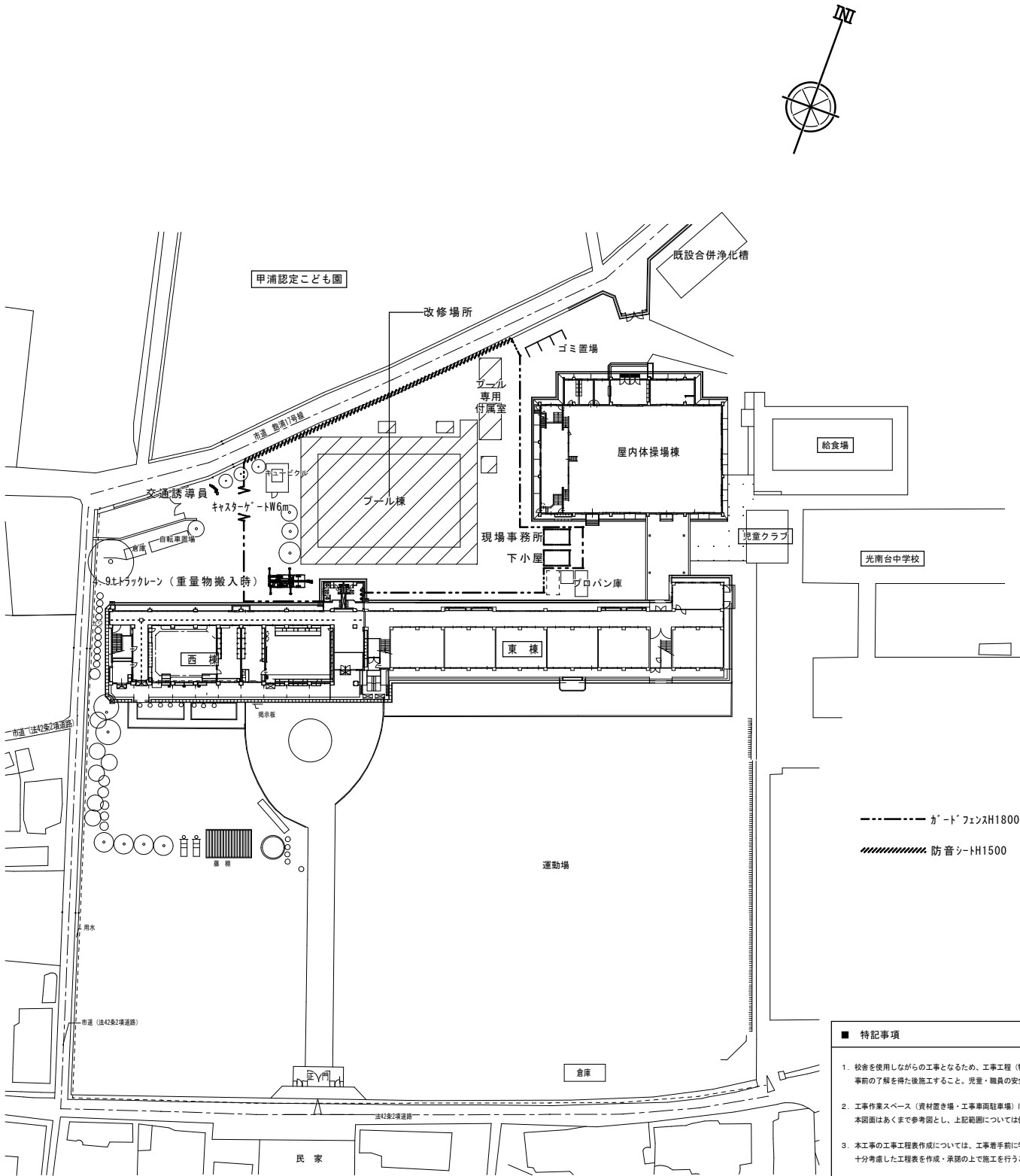
[illegible]

[illegible]

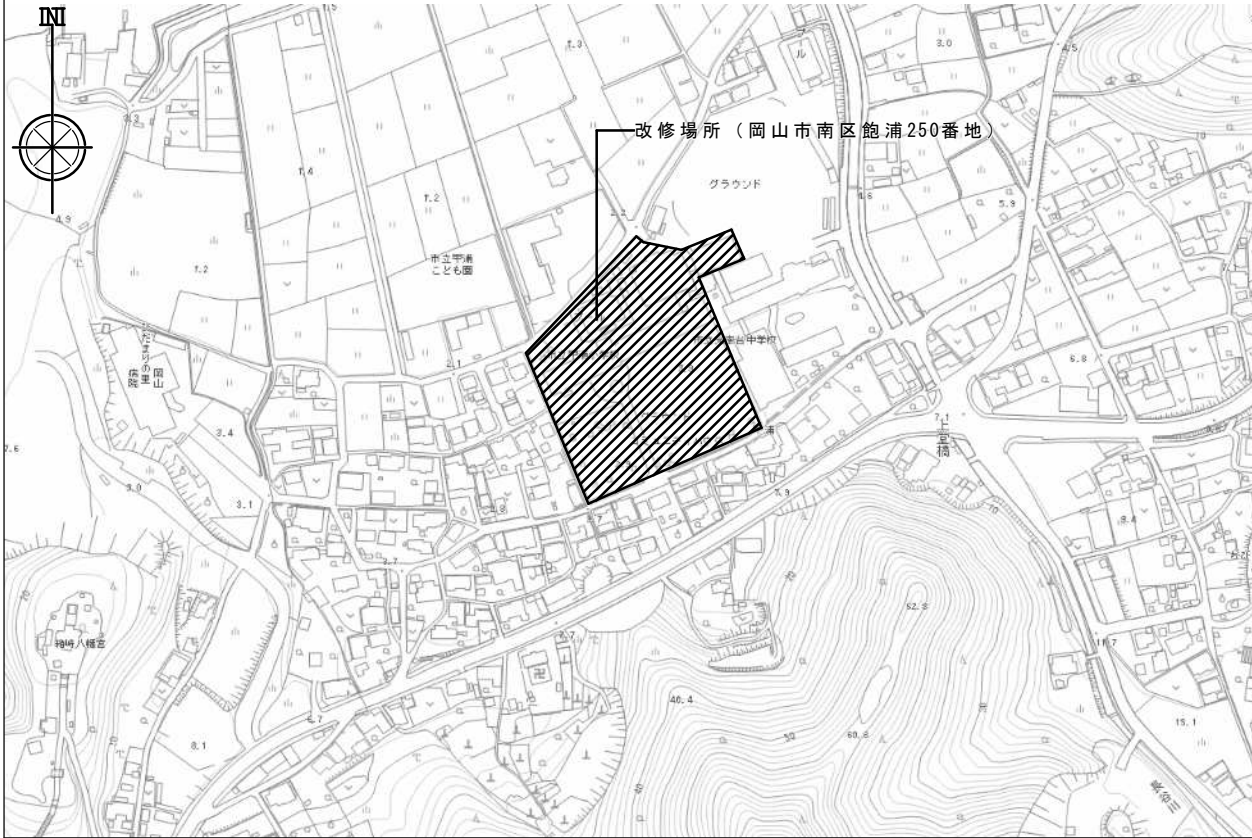
3	セメントの種類 [8. 2. 5]	表8. 2. 3	6	普通ボルト (7. 2. 3)	ボルト及びナットの材料等 ※標準仕様書 表7. 2. 3による 座金 ※標準仕様書 表7. 2. 3 (4) による 母屋又は副縁の取付けに使用するボルトの孔径 ※ねじの呼び径+1.0mm ・図示	20	建方精度 (7. 10. 2)	※ (一社) 日本建築学会「J A S S 6 鉄骨工事」付則6〔鉄骨精度検査基準〕 付表5〔工事現場〕による	ひび割れ部修繕 種類及び部位 引張強度試験 試験数量 付着強度試験 試験数量 補強工事後の仕上げ ※構造図による	・行う ※図示 ・行わない ※JIS A 1191 (コンクリート補強用連続繊維シートの引張試験方法) による ※図示 ※JIS A 6909 (建築用土主材) による ※図示
		セメントの種類 使用箇所								
		※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 (G) ・フライッシュセメントB種 (G) 普通ポルトランドセメントの品質は、J I S R 5 2 1 0 に示された規定の地、次の規定の全てに適合するものとする。ただし、無筋コンクリートに用いる場合を除く 水和熱 7 日目 2 8 日目								
		アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B (※コンクリート中のアルカリ総量 Rt=3.0g/m ² 以下)								
		・混和剤 種類 ※改修標準仕様書8.2.5(4) (a) による ・混和材 種類 ※改修標準仕様書8.2.5(4) (b) による								
		圧縮強度 () フロー値 ()								
		適用箇所 設計基準強度 F _c (N/mm ²) スランプ セメントの種類								
		・標準仕様書6. 1. 4. 1 (4) による ・図示 ※1 8 ※1 5又は1 8 ※普通ポルトランドセメント								
		目地寸法 ※標準仕様書9. 7. 3 による 間隔 ※図示による 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打増し厚さ部で処理する								
		含板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 表8. 1. 4 種類 適用箇所 ・ A 種 ・ B 種 ○ C 種 新設手洗い場等								
4	骨材の種類 [8. 2. 5]	表8. 1. 5 種類 適用箇所 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種	8	溶接材料 (8. 2. 10)	○改修標準仕様書 8. 2. 10 (1) (2) による ・図示による	21	アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (7. 2. 4) (7. 10. 3)	構造用アンカーフレームの形状及び寸法 ※構造図による 埋方用アンカーフレームの保持及び埋込み工法 種類 ・ A 種 ・ B 種 柱底均しモルタルの厚さ及び工法の種類 ※標準仕様書 表7. 10. 2 (※ A 種 [モルタル厚さ5 0] ・ B 種 [モルタル厚さ3 0]) による	8 1 7 耐震スリット新設工事	1 耐震スリットの方式、幅及び深さ [8. 25. 2] 2 耐震スリットの施工前の埋め込み配管等の探査 [8. 12. 4] [8. 25. 2] 3 耐震スリット充填材の挿入及び周囲補修等 [8. 25. 2]
		圧縮強度 () フロー値 ()								
		適用箇所 設計基準強度 F _c (N/mm ²) スランプ セメントの種類								
		・標準仕様書6. 1. 4. 1 (4) による ・図示 ※1 8 ※1 5又は1 8 ※普通ポルトランドセメント								
		目地寸法 ※標準仕様書9. 7. 3 による 間隔 ※図示による 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打増し厚さ部で処理する								
		含板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 表8. 1. 4 種類 適用箇所 ・ A 種 ・ B 種 ○ C 種 新設手洗い場等								
		圧縮強度 () フロー値 ()								
		適用箇所 設計基準強度 F _c (N/mm ²) スランプ セメントの種類								
		・標準仕様書6. 1. 4. 1 (4) による ・図示 ※1 8 ※1 5又は1 8 ※普通ポルトランドセメント								
		目地寸法 ※標準仕様書9. 7. 3 による 間隔 ※図示による 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打増し厚さ部で処理する								
5	混和材料 [8. 2. 5]	圧縮強度 () フロー値 ()								
		適用箇所 設計基準強度 F _c (N/mm ²) スランプ セメントの種類								
		・標準仕様書6. 1. 4. 1 (4) による ・図示 ※1 8 ※1 5又は1 8 ※普通ポルトランドセメント								
		目地寸法 ※標準仕様書9. 7. 3 による 間隔 ※図示による 位置 ※図示による ひび割れ誘発目地、打継目地の深さ寸法は、打増し厚さ部で処理する								
		含板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ 表8. 1. 4 種類 適用箇所 ・ A 種 ・ B 種 ○ C 種 新設手洗い場等								
		圧縮強度 () フロー値 ()								

[illegible]

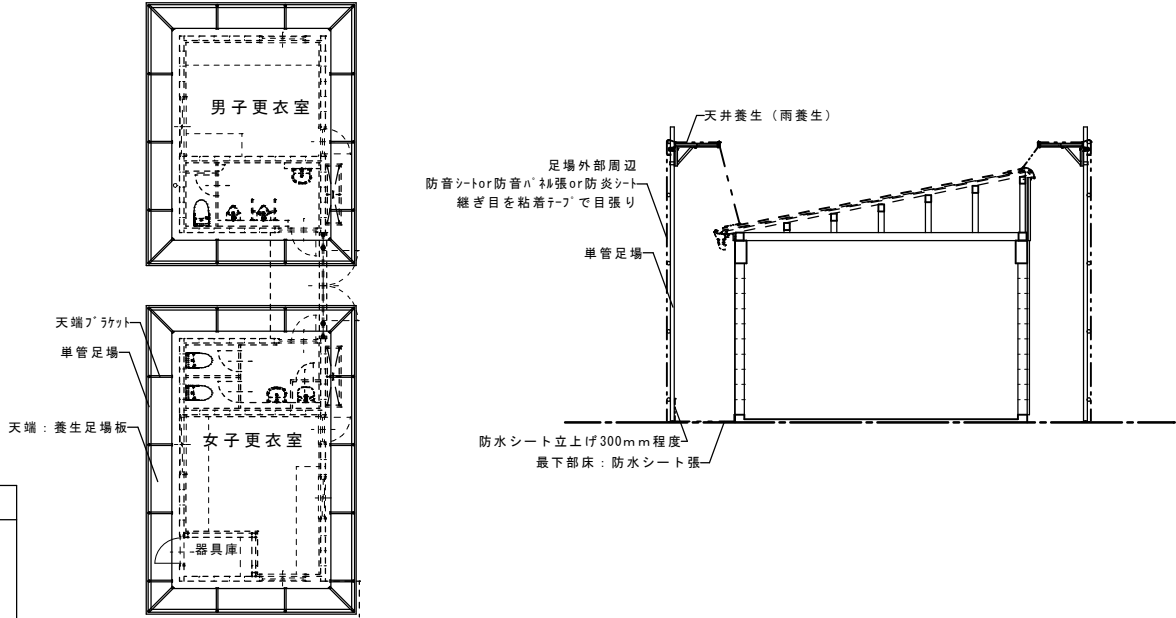




配置図 S=1/500



付近見取図 S=1/2,500



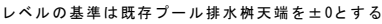
アスベスト含有塗材除去用足場平面図 1/100

アスベスト含有塗材除去用足場詳細図 1/50

■ 特記事項

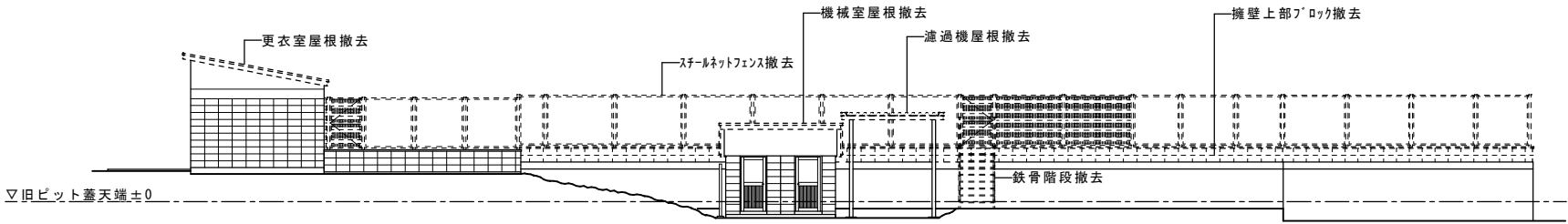
1. 校舎を使用しながらの工事となるため、工事工程（特に騒音・粉塵の発生する作業）は学校及び監督員と十分打合せを行い、事前の了解を得た後施工すること。児童・職員の安全対策を図るため、工事着手前に安全施工計画書を提出すること。
2. 工事作業スペース（資材置き場・工事車両駐車場）は、カラーコーン・仮囲い等を設け他の部分との区別を明確にすること。本図面はあくまで参考図とし、上記範囲については仮計画書を作成し監督員の了解を得ること。
3. 本工事の工事工程表作成については、工事着手前に学校関係者及び監督員と十分協議し、学校側の関係行事等の主催を十分考慮した工程表を作成・承認の上で施工を行うこと。
4. 工事車両（工事関係者）と学校関係者及び児童の動線との交差部は、適宜交通整理員を配置する等、安全対策を講じること。
5. 工事範囲外に損傷を与えた場合は、監督員に報告するとともに、受注者の責任において現状復旧すること。
6. 一部コンクリートの解体に際しては、ハンドブレーカー・手はつりを併用して行うが、解体部以外の躯体に損傷を与えないように十分注意して施工すること。また、騒音の大きい作業等については、学校行事等との調整を行うこと。
7. 本工事と並行して行われる他の工事との調整は監督員の指示による。
8. 解体に際しては、事前に現地調査を行い、電気配線、給排水配管、ガス配管等の端末処理を行い、安全確認後施工すること。
9. 発生材については、廃棄物処理法に基づき全て場外処分とする。また、産業廃棄物マニフェストを提出すること。
10. 図面書込方法については、参考寸法であり施工に当たっては、現場寸法を素人調査すること。
11. 既存部の改修に当たり、図面と異なる状況が確認された場合は、監督員に報告しその指示に従うこと。
12. 工事期間中に工事使用エリア内に駐車出来ない工事関係者の駐車場は、別途受注者の責任において確保すること。

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-08 A-39	株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県別荘建設（一級） 第 14566 号 管理建築士：山崎 寛太郎 一級建築士（六級） 第 25535 号
図面名	配置図兼総合仮設図・付近見取図	縮尺	A1:図示 A3:図示	令和7年2月		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	課長	課長補佐	係長	課員	担当	承認

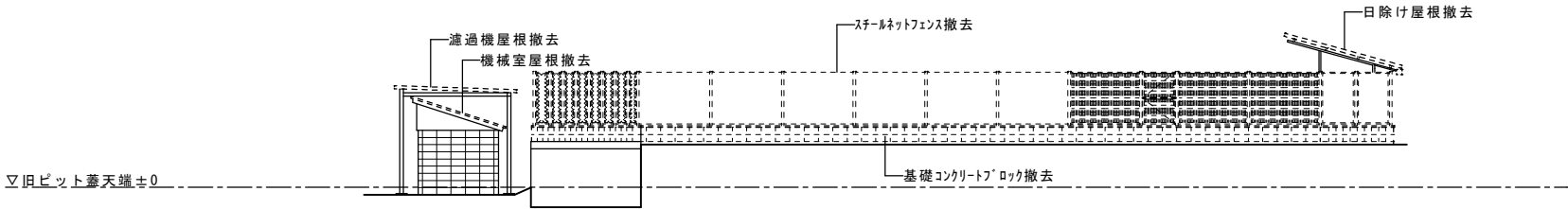


工事名 岡山市立甲浦小学校 プール長寿命化改修工事					No.		株式会社 PAMDAYA architecture	
図面名 現況（撤去）平面図					縮尺 A1:1/100 A3:1/200	A-09		一般建築士事務所 岡山県代表本部 (一審) 第 14996 号 管理建築士 山崎 達太郎 一般建築士 (大庭) 第 25535 号
岡山市 都市整備局 住宅・建業部 公共建築課					令和 7 年 2 月	A-39		
工事長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検印	製図	

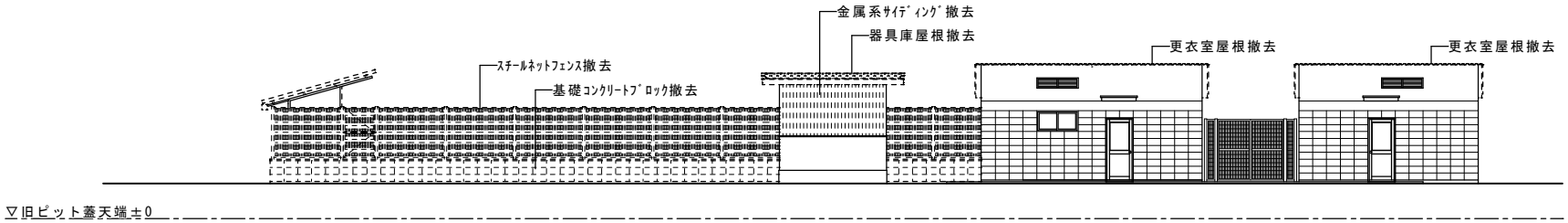
点線部分は原則撤去



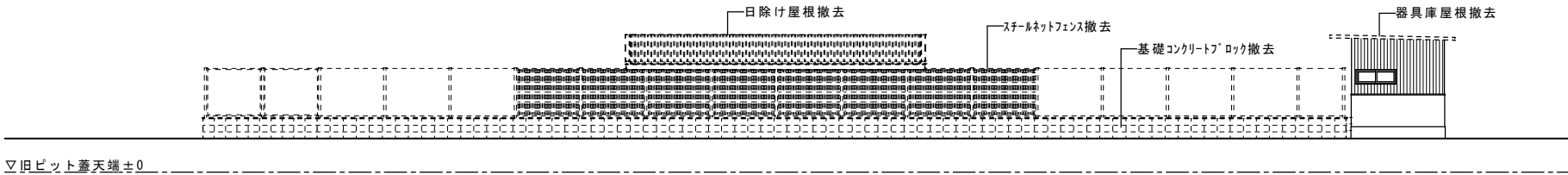
北立面図



西立面図



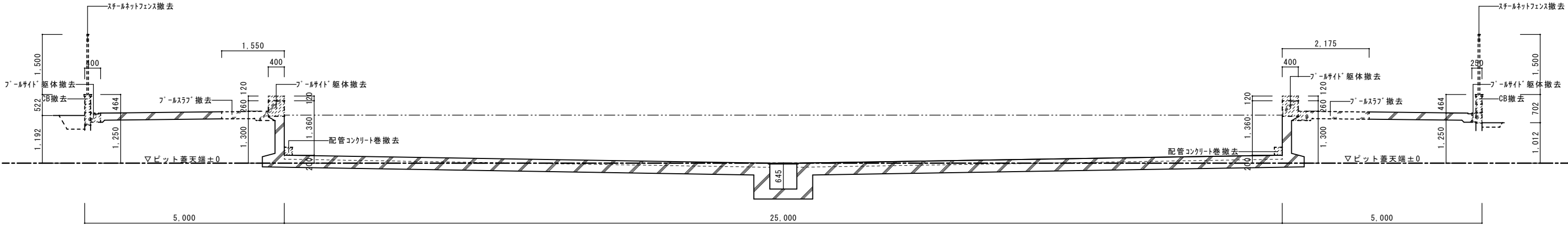
東立面図



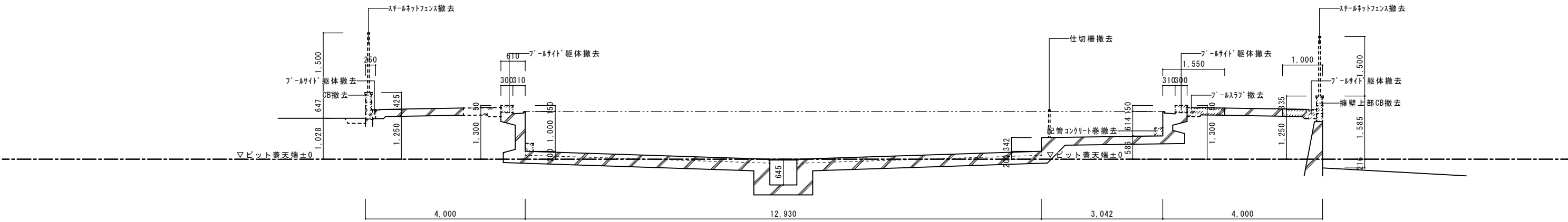
南立面図

工事名				岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名				現況（撤去）立面図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200		A-10 A-39	
岡山市				都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長		課長補佐		係長		係員		担当書	
								承認	
								検図	
								製図	

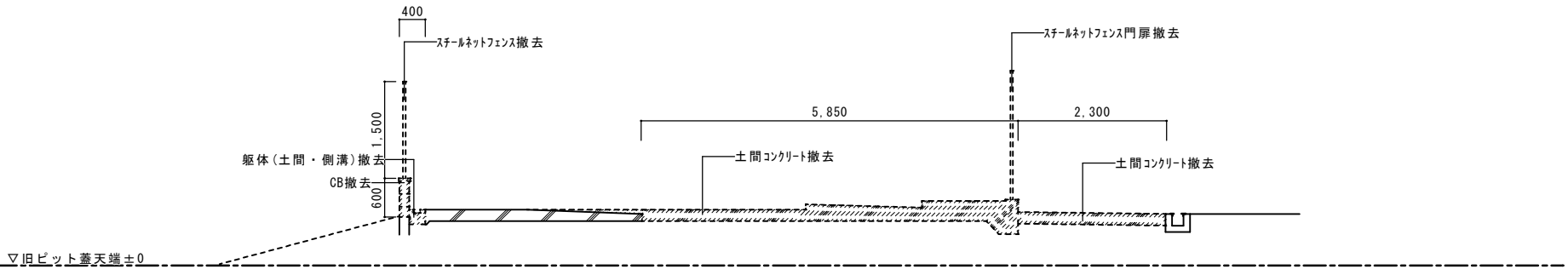
点線部分は原則撤去



A-A 長辺方向断面図 S = 1/50



B-B 短辺方向断面図 S = 1/50





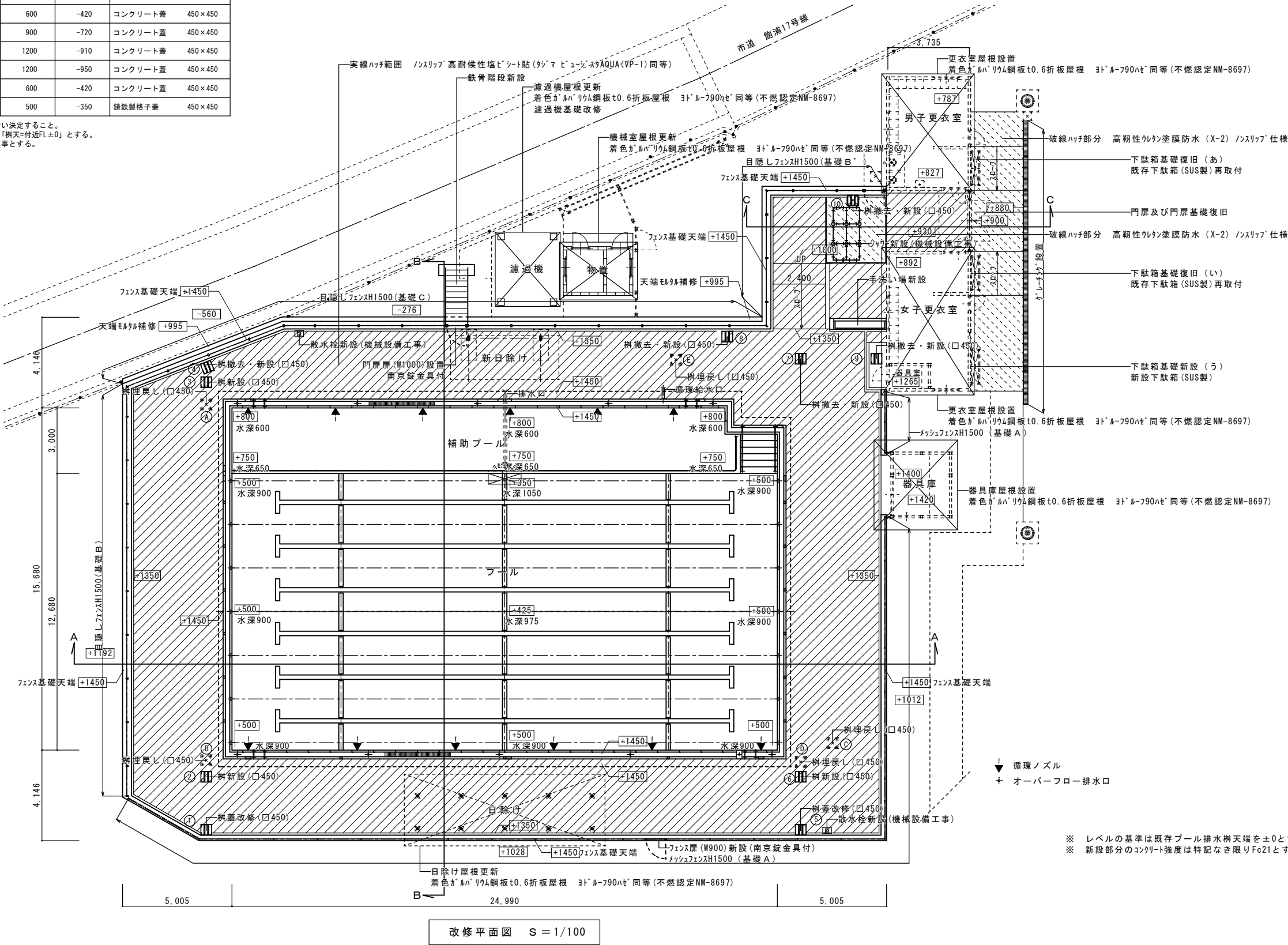
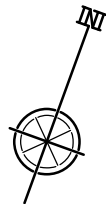
C-C 方向断面図 S = 1/50

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-11		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県別荘受給 (一級) 第 14686 号 管理建築士: 山崎 徹太郎 一級建築士 (大正) 第 28535 号
図面名	現況 (撤去) 断面図				縮尺	A1:1/50 A3:1/100	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和7年2月	担当	承認	
課長	課長補佐	係長	係員				

樹 リ ス ト						
番 号	名 称	樹 寸 法	樹 深 さ	管 底(付近FL±)	蓋 (寸 法)	
①	コンクリート製会所樹	450×450	600	-420	コンクリート蓋	450×450
②	コンクリート製会所樹	450×450	900	-660	コンクリート蓋	450×450
③	コンクリート製会所樹	450×450	1050	-840	コンクリート蓋	450×450
④	コンクリート製会所樹	450×450	1050	-850	コンクリート蓋	450×450
⑤	コンクリート製会所樹	450×450	600	-420	コンクリート蓋	450×450
⑥	コンクリート製会所樹	450×450	900	-720	コンクリート蓋	450×450
⑦	コンクリート製会所樹	450×450	1200	-910	コンクリート蓋	450×450
⑧	コンクリート製会所樹	450×450	1200	-950	コンクリート蓋	450×450
⑨	コンクリート製会所樹	450×450	600	-420	コンクリート蓋	450×450
⑩	コンクリート製会所樹	450×450	500	-350	鋳鉄製格子蓋	450×450

※樹深さ・管底は参考とし、施工にあたり現地測量を行い決定すること。
※管底の「付近FL」は当該樹設置位置での床面を示し、「樹天=付近FL±0」とする。
※樹新設(建築工事)において、配管の取付は機械設備工事とする。

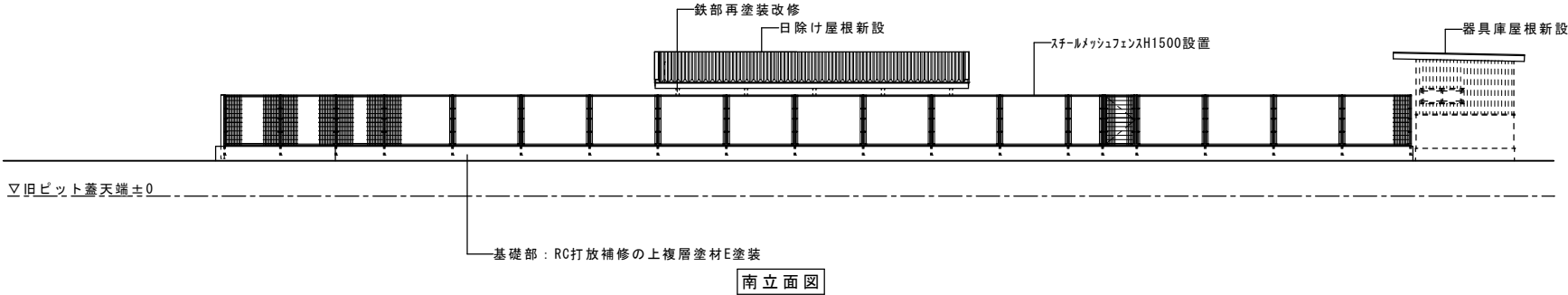
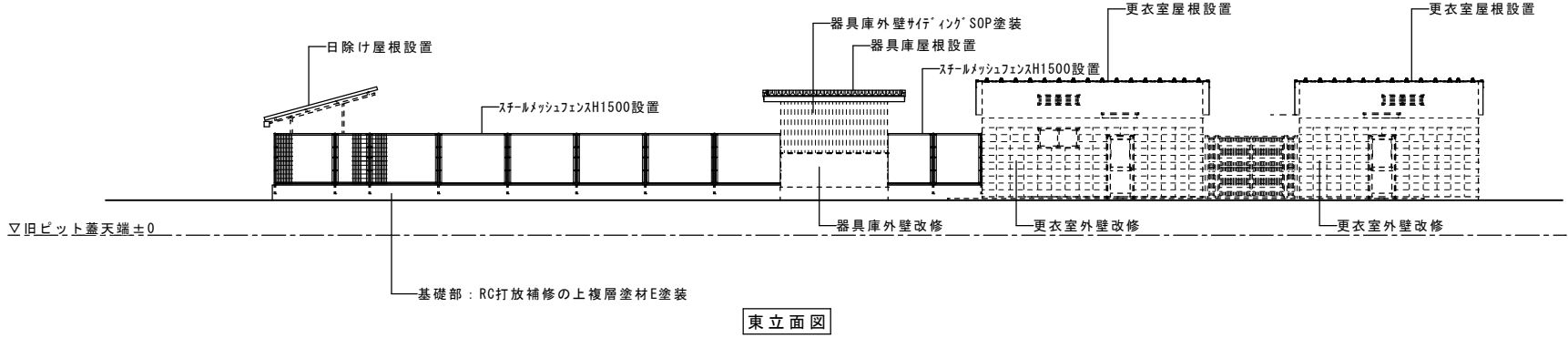
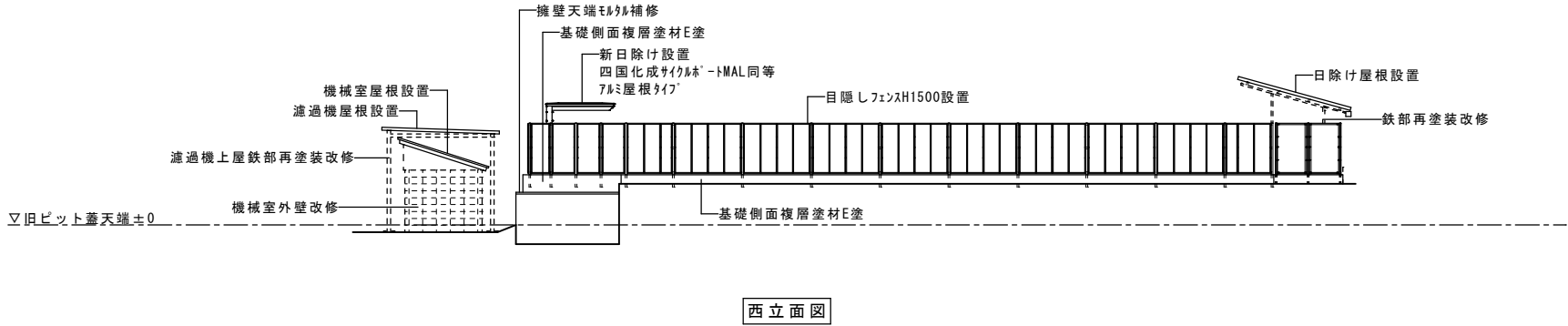
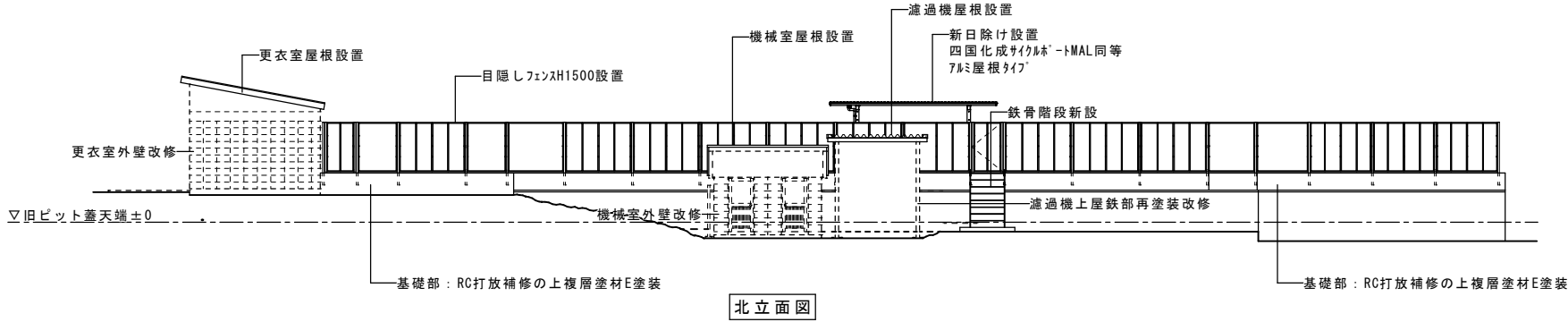
 高粘性ラテックス塗膜防水 (X-2) ノンスリップ仕様
 ノンスリップ 高耐候性塩ビシート貼(タジマビュージスAQUA(VP-1)同等)
点線部分は原則既存のまま



※ レベルの基準は既存プール排水樹天端を±0とする
※ 新設部分のコンクリート強度は特記なき限りFc21とする (以下同じ)

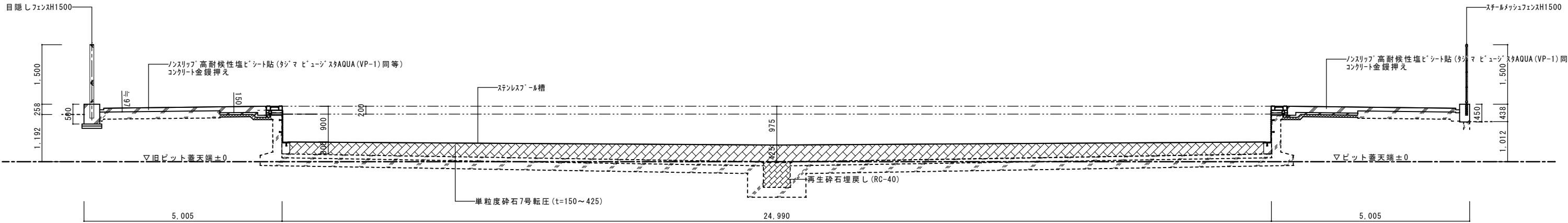
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				N. A-12	株式会社 PANDAYA architecture	
図面名	改修平面図	縮尺	A1:1/100 A3:1/200		A-39	一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14586 号 管理建築士: 山崎 徹太郎 一級建築士 (大正) 第 29535 号	
課長	課長補佐	係長	課員	担当	承認	検図	製図

点線部分は原則既存のまま

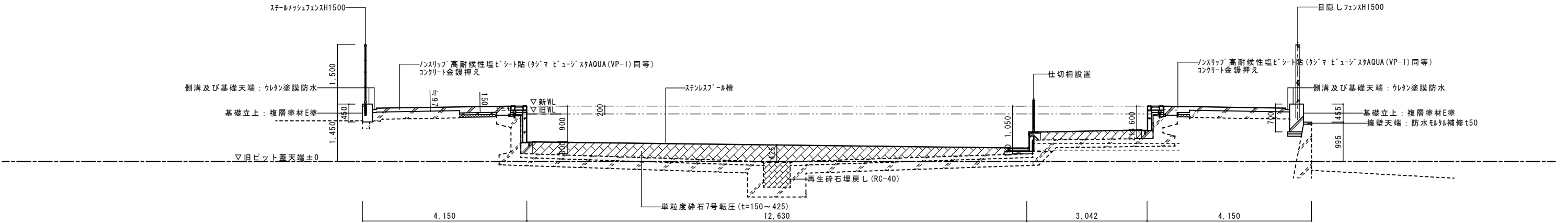


工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録（一級）第 14696 号 管理建築士：山崎 寛太郎 一級建築士（六星）第 29535 号	
図面名	改修立面図				縮尺	A1:1/100 A3:1/200		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和7年2月	担当者	承認	検図	製図
課長	課長補佐	係長	課員					

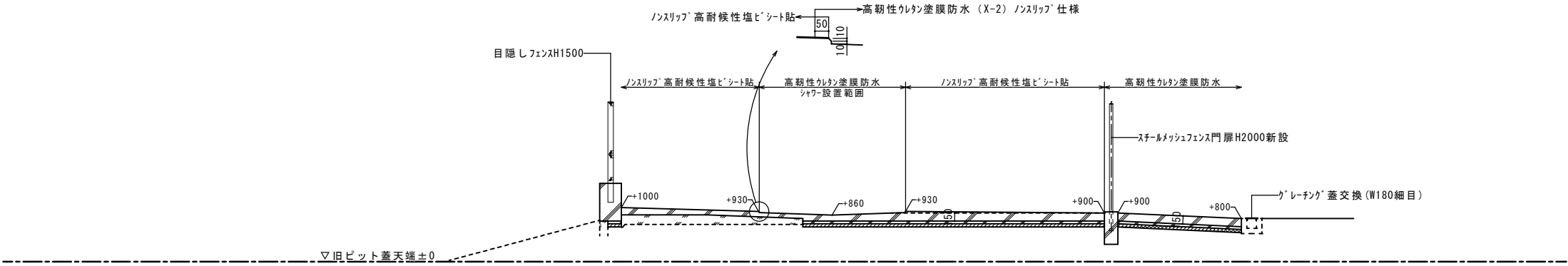
点線部分は原則既存のまま



A-A 長辺方向断面図 S = 1/50

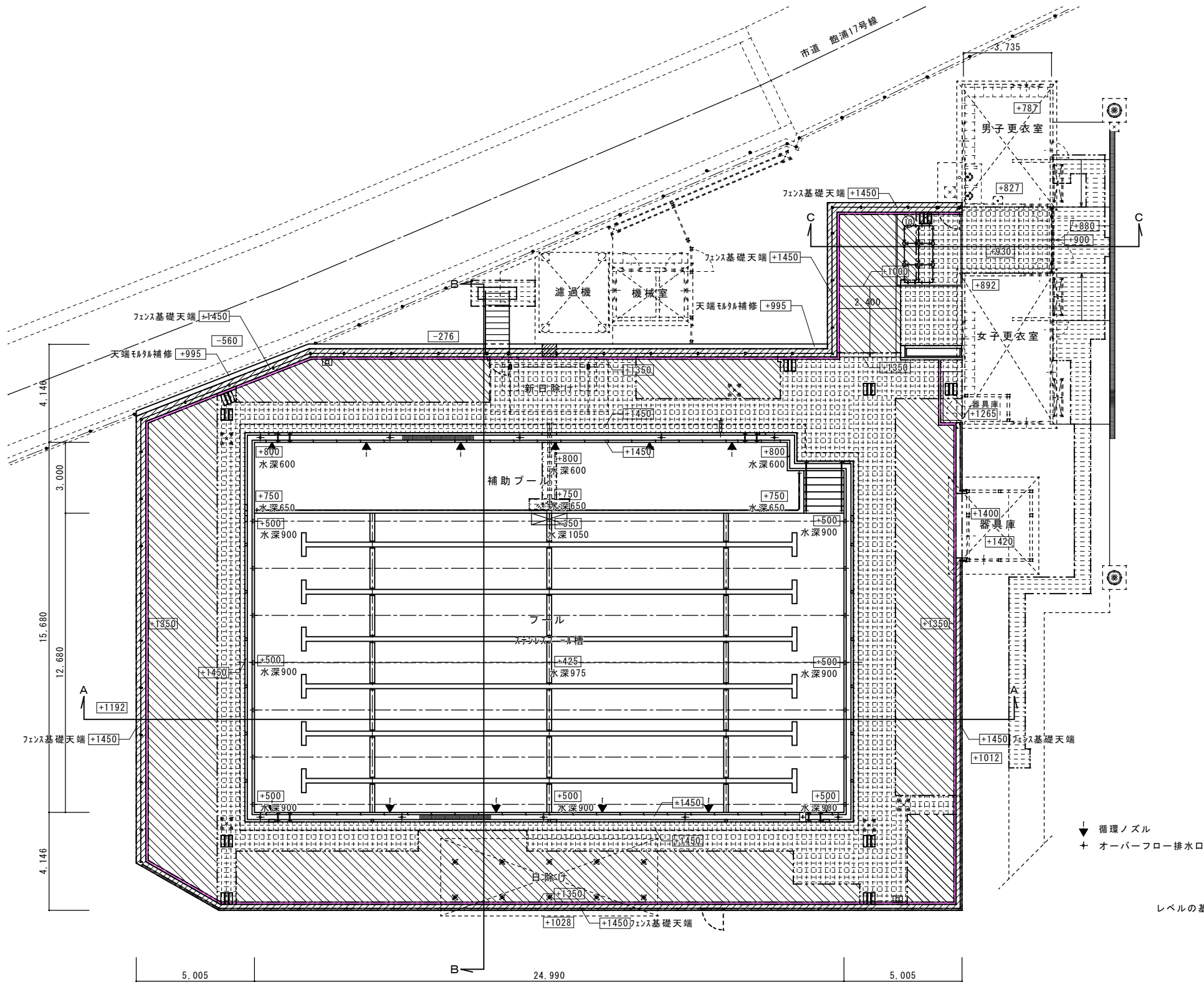
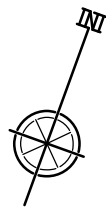


B-B 長辺方向断面図 S = 1/50



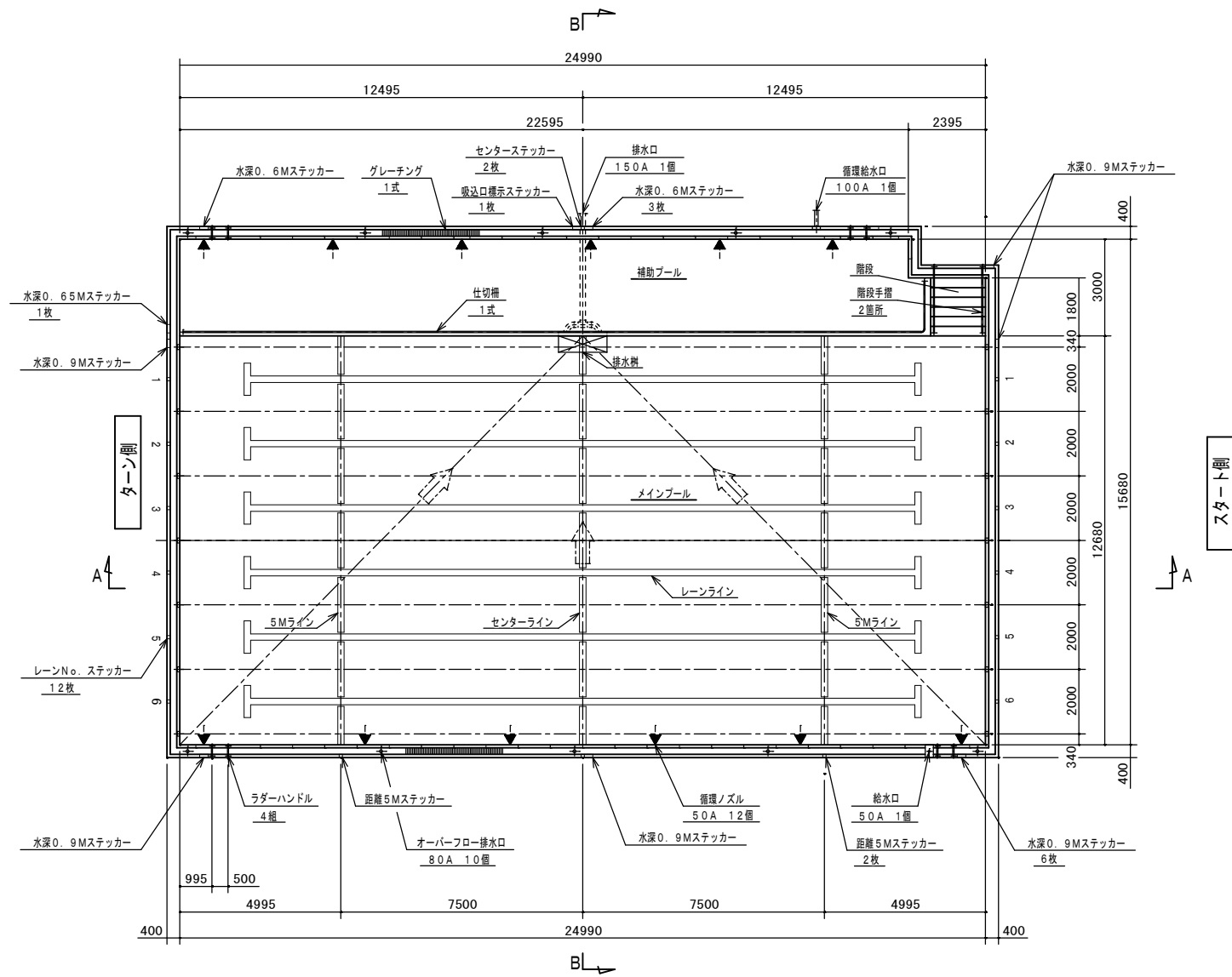
C-C 方向断面図 S = 1/50

工事名					岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名					改修断面図		縮尺		A1:1/50 A3:1/100	
岡山市					都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長					課長補佐		係長		課員	
							担当者		承認	
									検図	
									製図	



改修平面図 S = 1/100

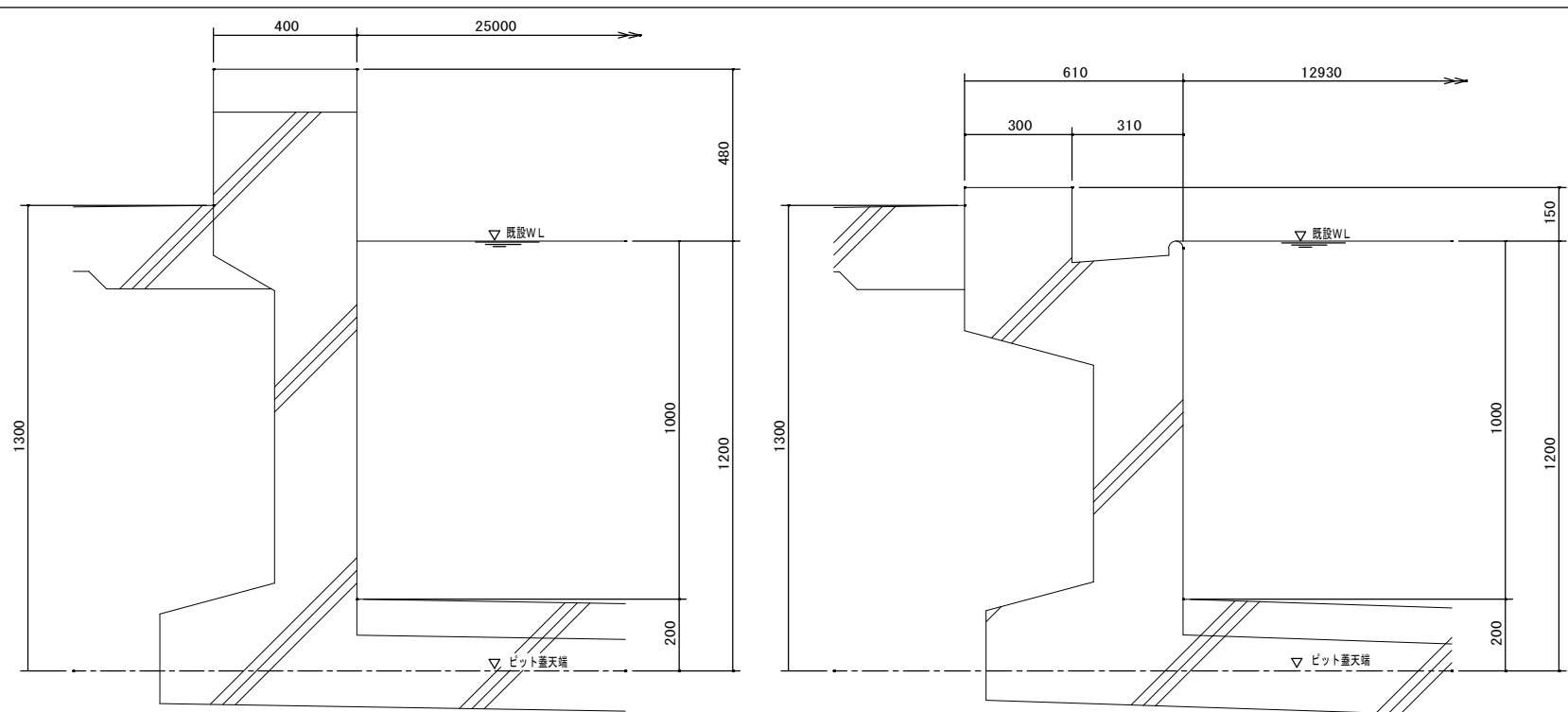
工事名 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事					No. A-15		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名 土間改修区分図		縮尺 A1:1/100 A3:1/200		令和7年2月	承認	検図	製図	岡山県知事登録（一級）第 14696 号 管理建築士 山崎 寛太郎 一級建築士（六級）第 29535 号
課長	課長補佐	係長	課員					



塗 装 プ ー ル 本 体 仕 様 書

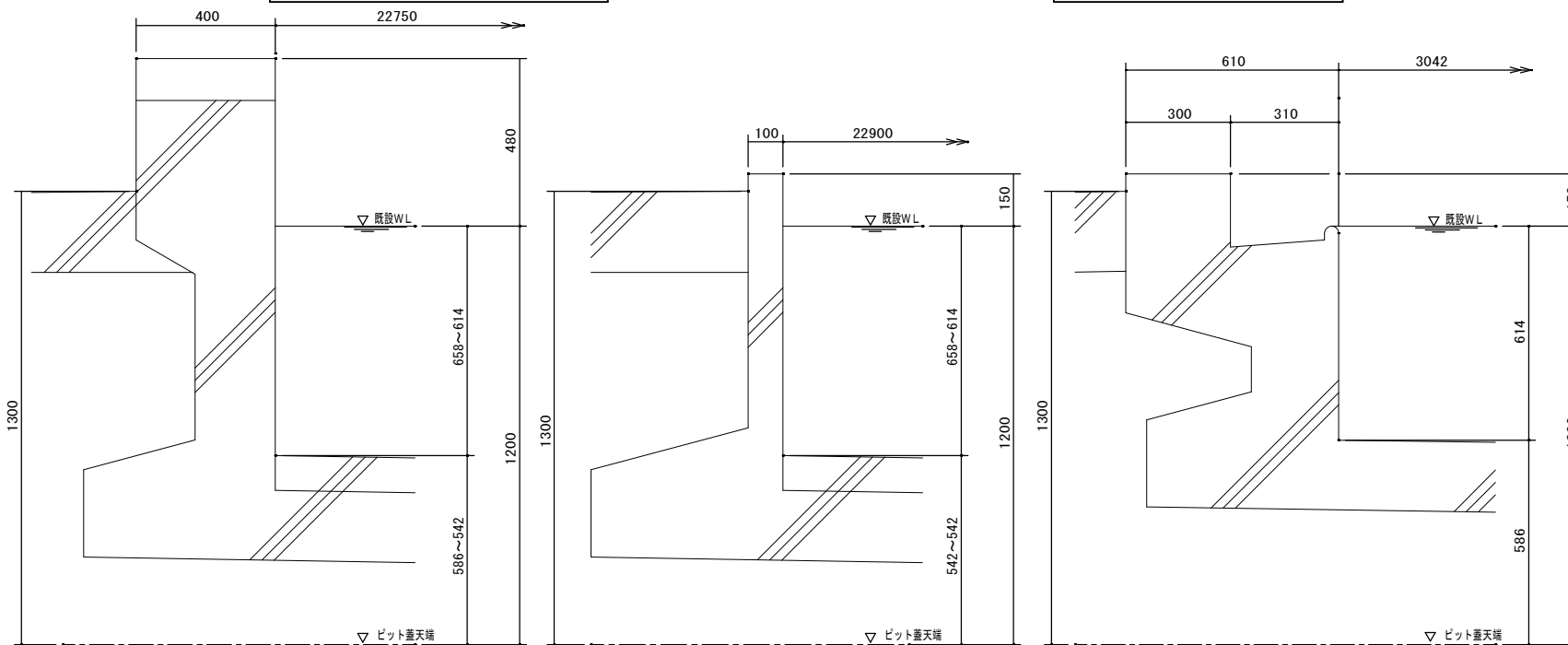
参考図

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-16 A-39	株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県岡山市東区（一級） 番 1499 号 管理棟南側土 山崎 健太郎 一級建築士（大庭） 番 25305 号	
図面名	新設プール本体仕様書・全体図		縮尺	A1:1/100 A3:1/200		課長	核図
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和 6 年 1 2 月		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認		



既設メインプールスタート・ターン側断面（C-C断面） $S=1/10$

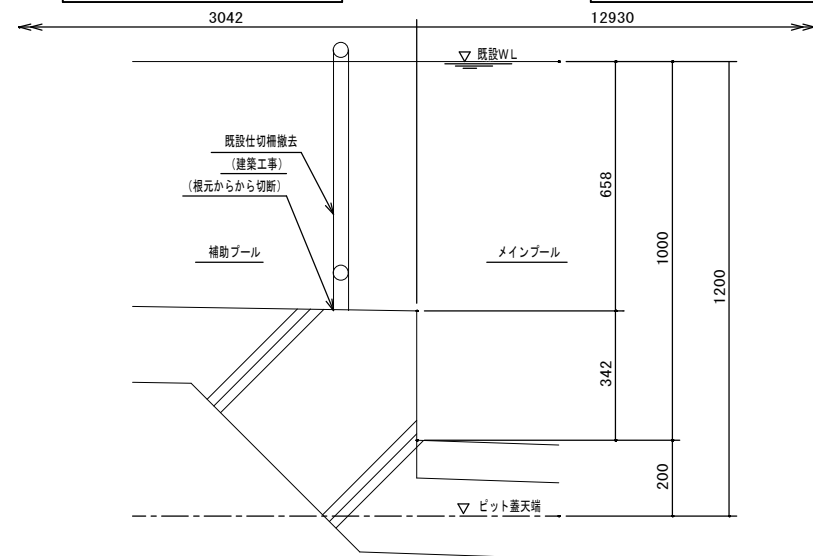
既設メインプール25M方向側断面（D-D断面） $S=1/10$



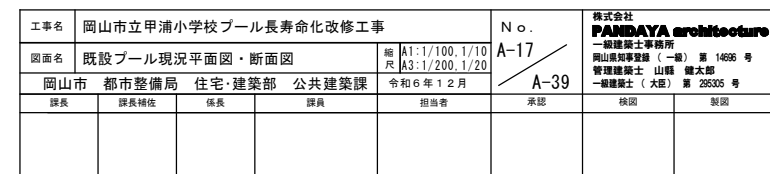
既設補助プールターン側断面 (E-E 断面) $S=1/10$

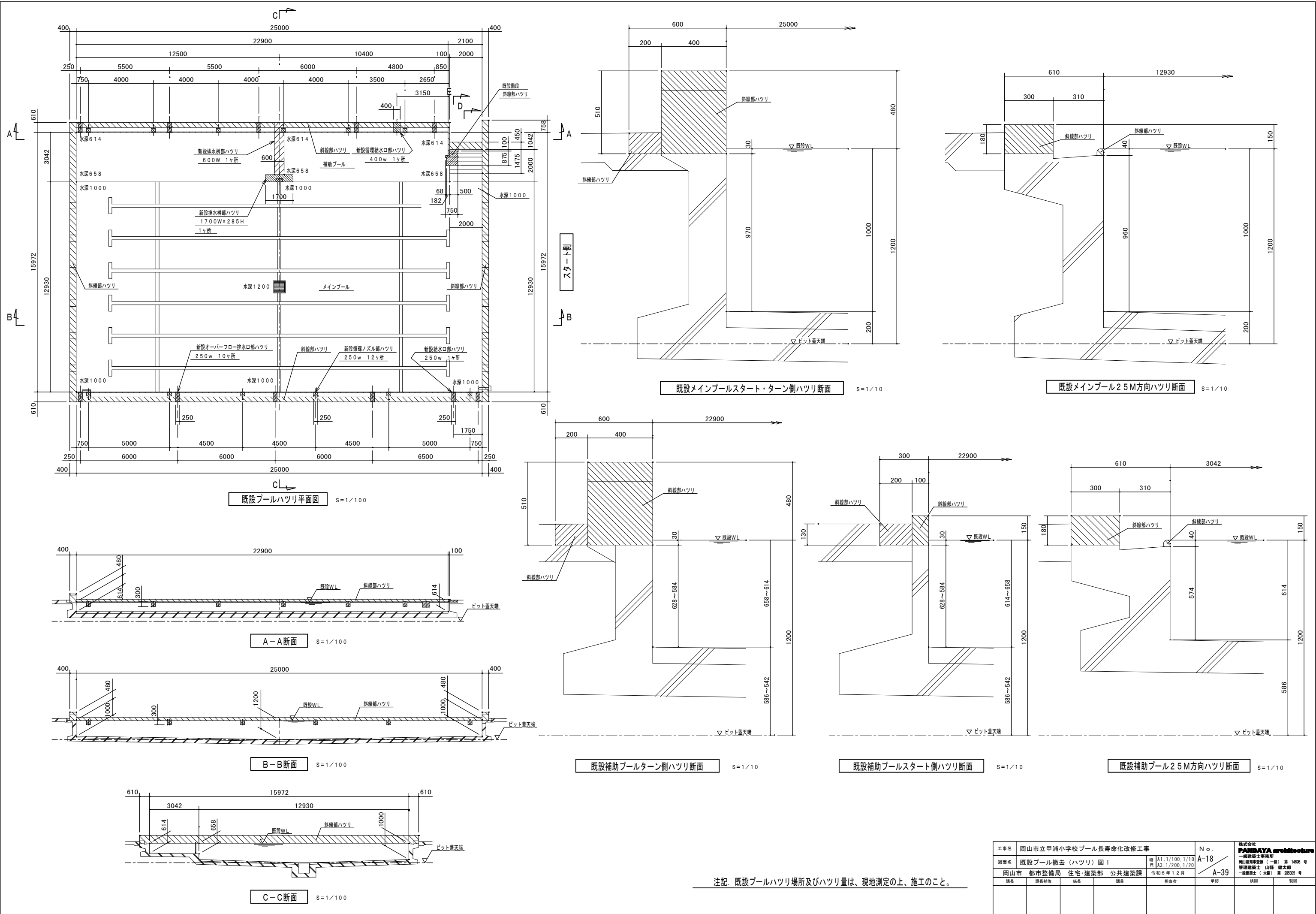
既設補助プールスタート側断面 (F-F断面) $S=1/10$

既設補助プール25M方向側断面（G-G断面） S=1/10



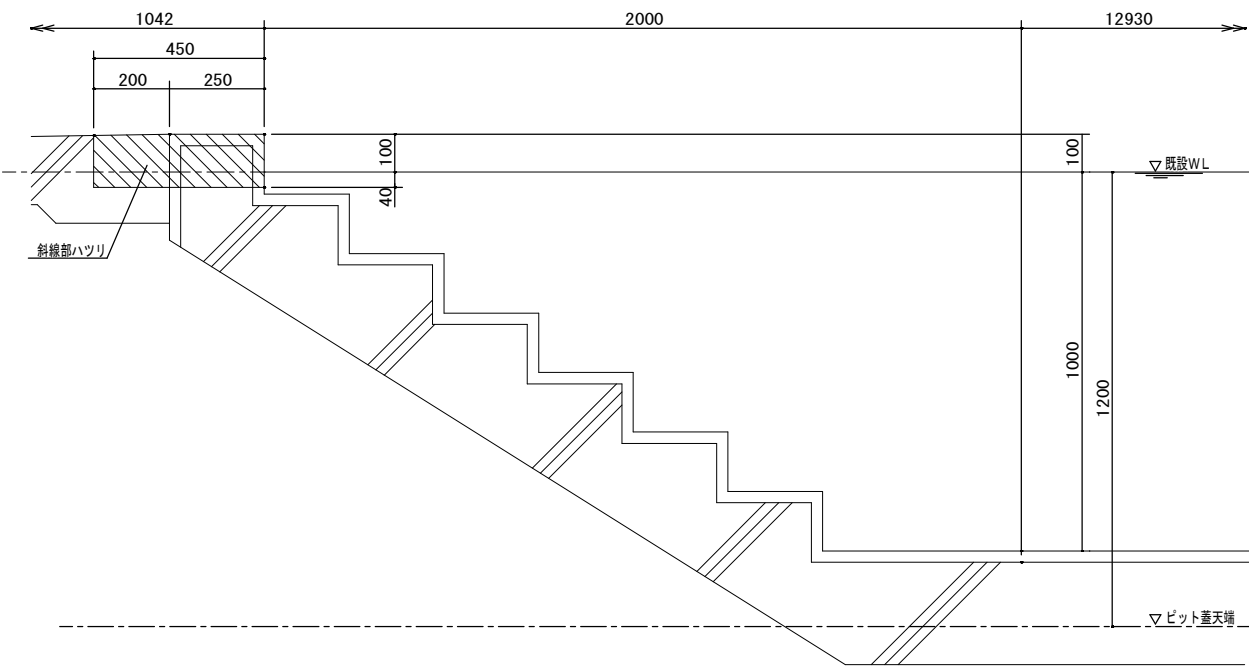
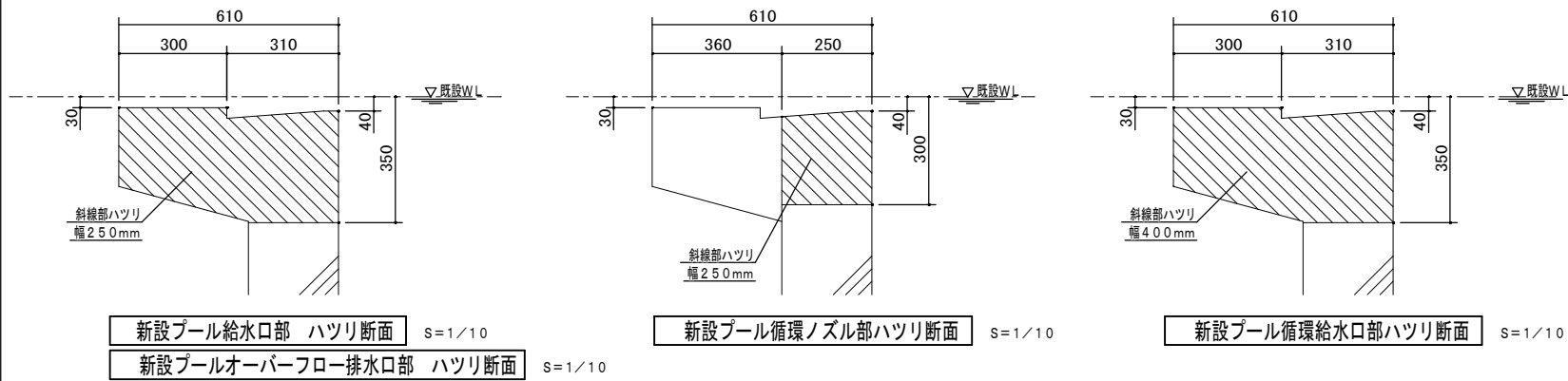
既設プール仕切柵段差部断面 (H-H断面) $S=1/10$



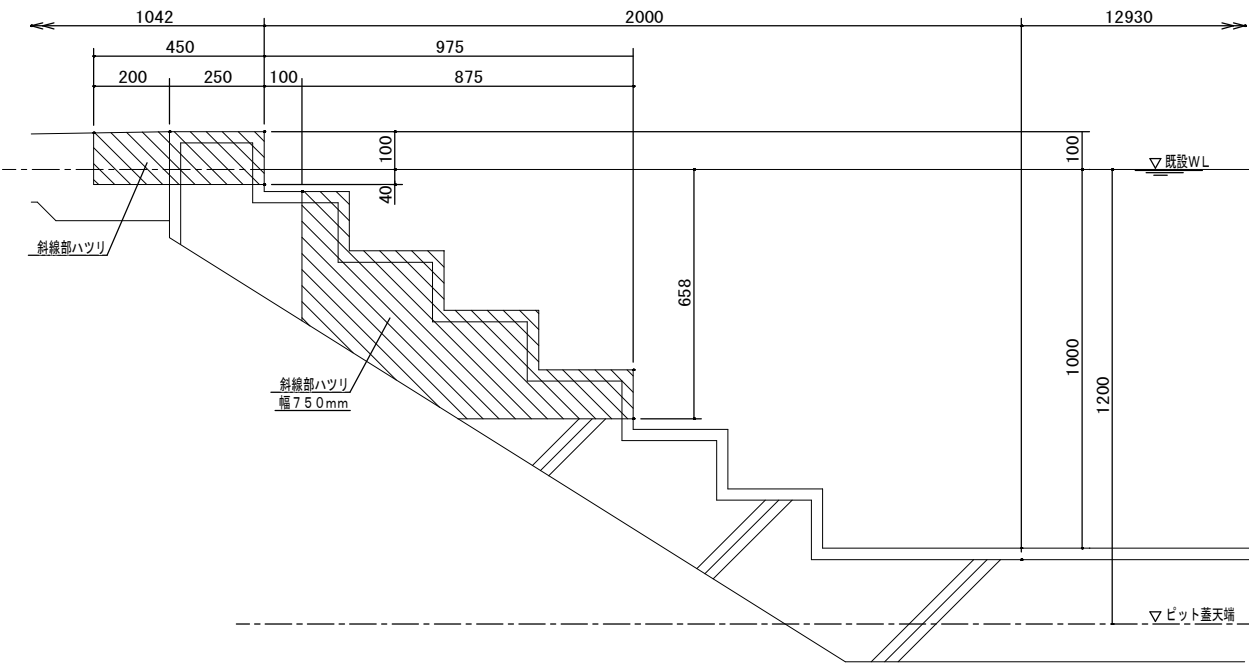


注記. 既設プールハツリ場所及びハツリ量は、現地測定の上、施工のこと。

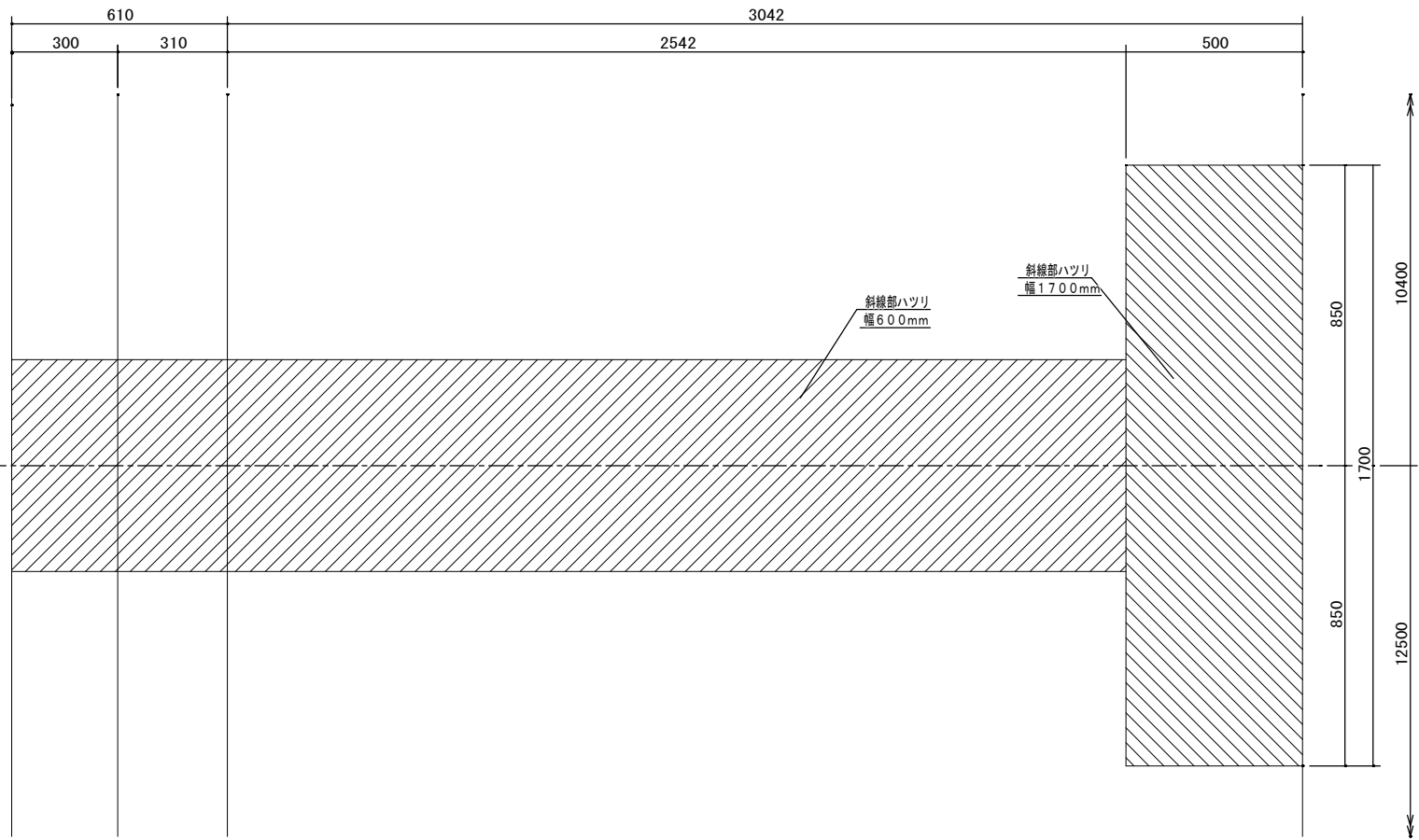
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14686 号 管理建築士 山崎 寛太郎 一級建築士 (元) 第 28535 号
図面名	既設プール撤去 (ハツリ) 図 1				縮尺	A-18 A1:1/100, 1/10 A3:1/200, 1/20	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 6 年 1 2 月		A-39	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	



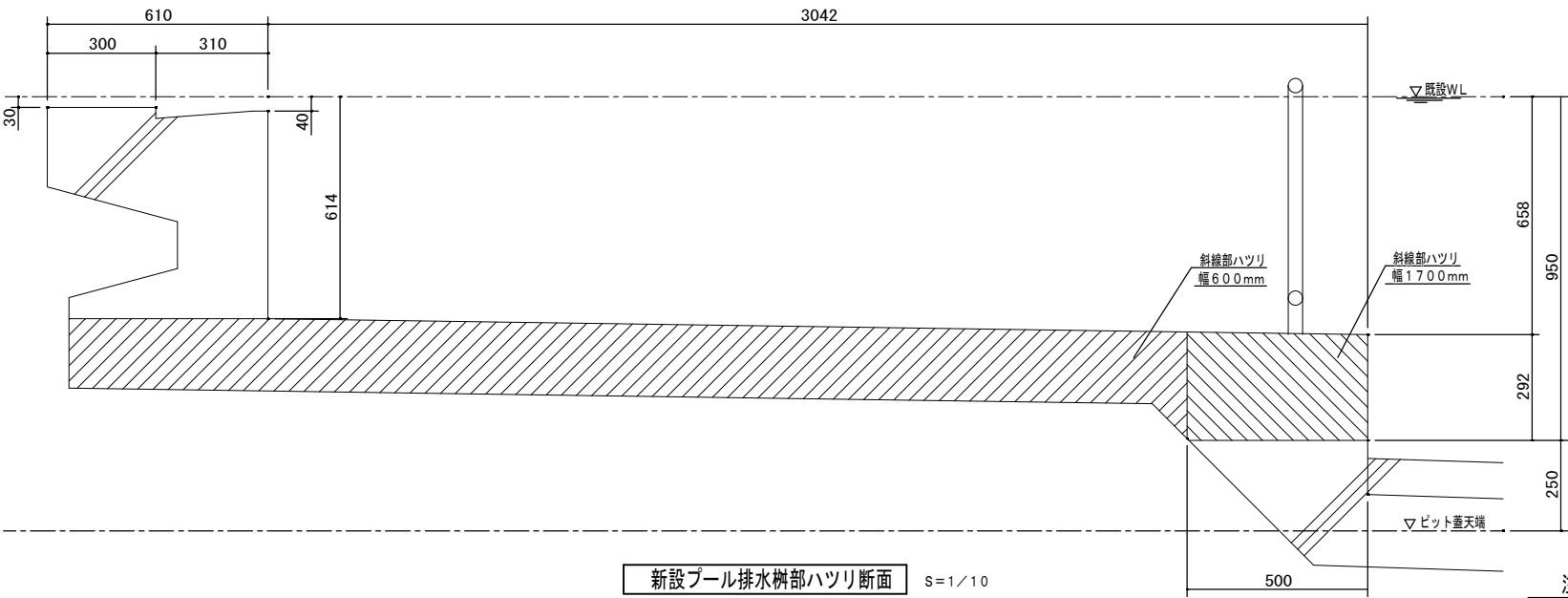
既設プール階段部ハツリ断面（D断面） S=1/10



既設プール階段部ハツリ断面（E断面） S=1/10



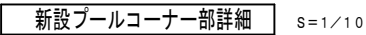
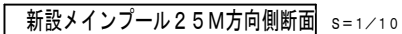
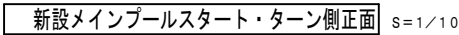
新設プール排水樹部ハツリ平面 S=1/10



新設プール排水樹部ハツリ断面 S=1/10

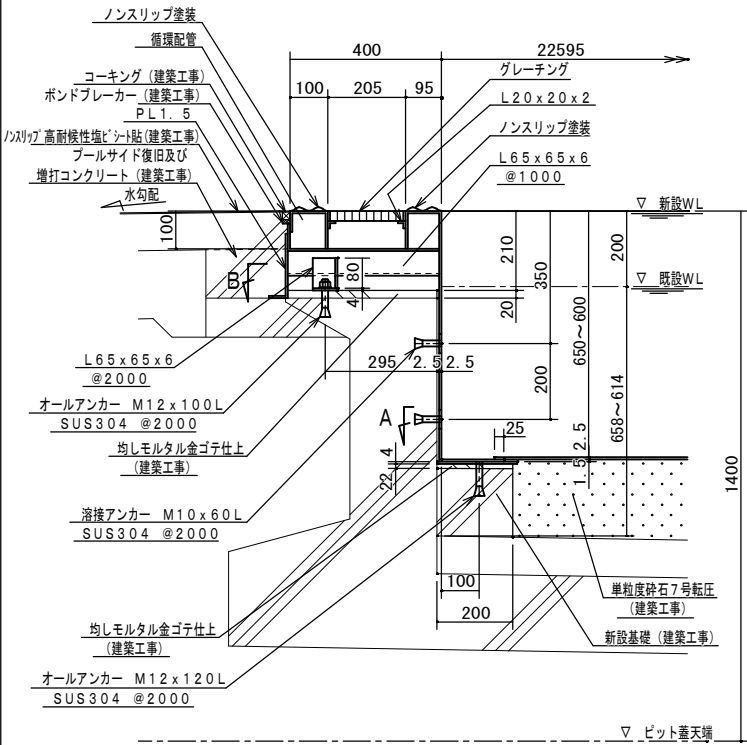
注記: 既設プールハツリ場所及びハツリ量は、現地測定の上、施工のこと。

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録（一級） 第 14686 号 管理建築士 山崎 徹太郎 一級建築士（元） 第 28535 号	
図面名	既設プール撤去（ハツリ）図 2				縮尺	A1:1/10 A3:1/20	A-19 A-39	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和 6 年 1 2 月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	

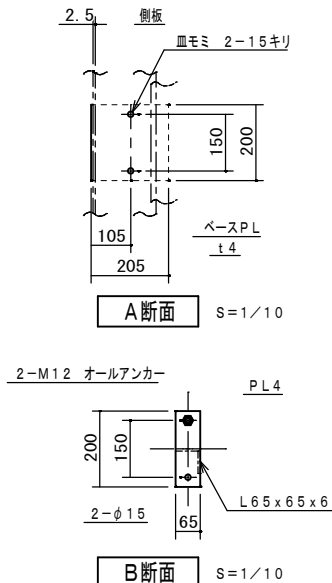


工事名				岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PONDAYA architecture	
図面名				新設プール断面図 1		縮尺		A1:1/10 A3:1/20	
岡山市				都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長				課長補佐		係長		課員	
担当				承認		検印		製図	

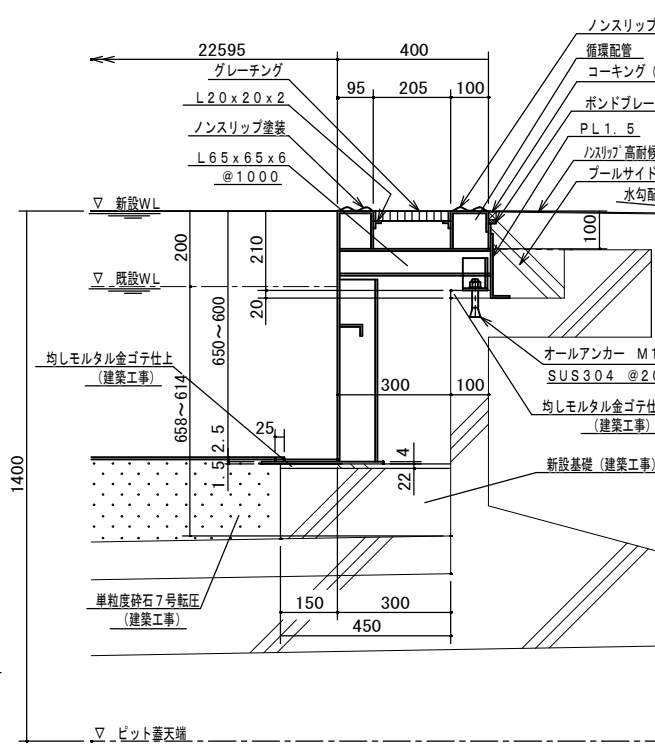
注記. 既設プールハツリ場所及びハツリ量は、現地測定の上、施工のこと。



新設補助プールのターン側断面 S=1/10

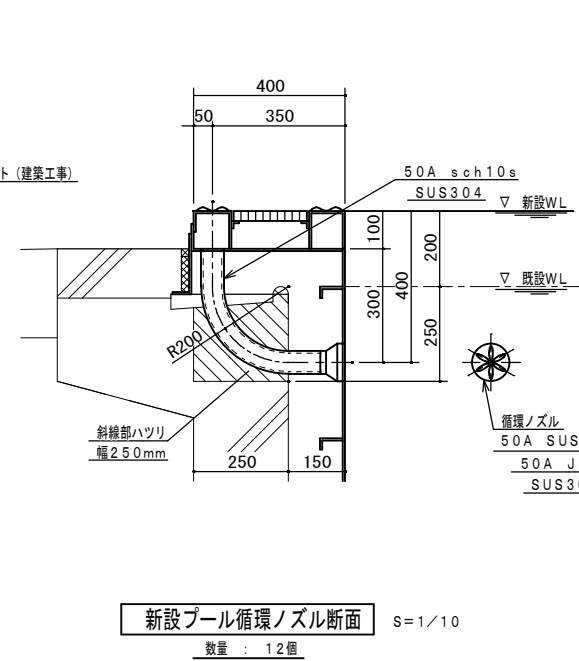


A断面 S=1/10

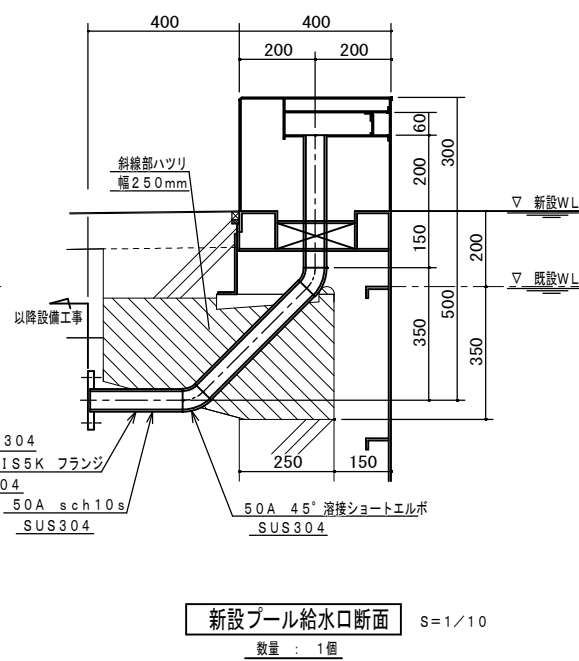


B断面 S=1/10

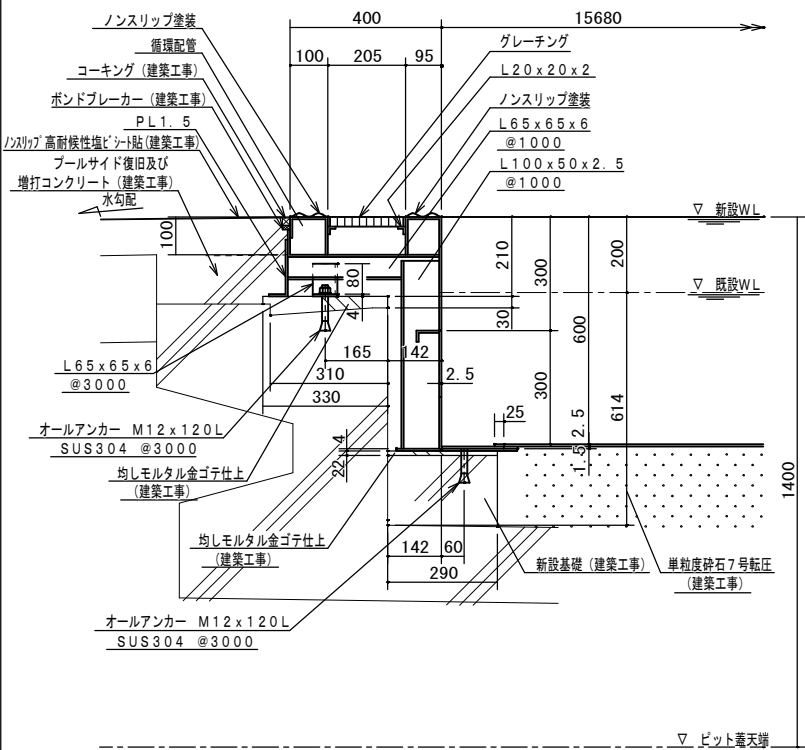
新設補助プールのスタート側断面 S=1/10



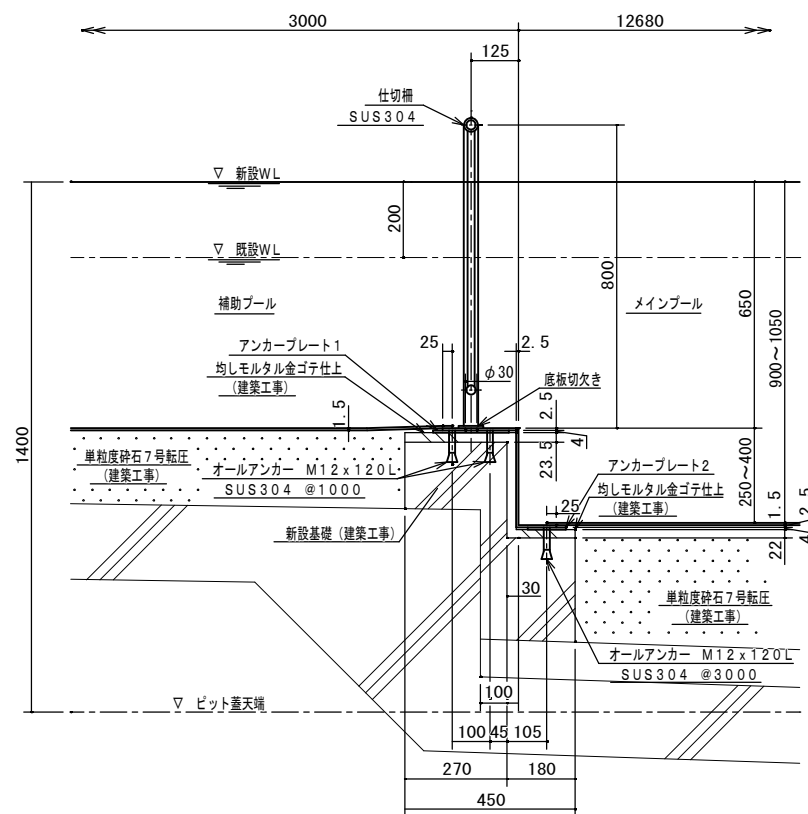
新設プール循環ノズル断面 S=1/10
数量 : 12個



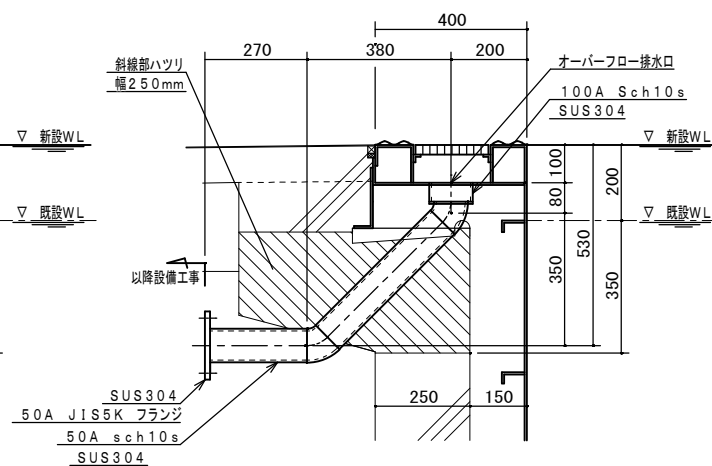
新設プール給水口断面 S=1/10
数量 : 1個



新設補助プールの2.5M方向側断面 S=1/10



新設プール循環給水口断面 S=1/10
数量 : 1個

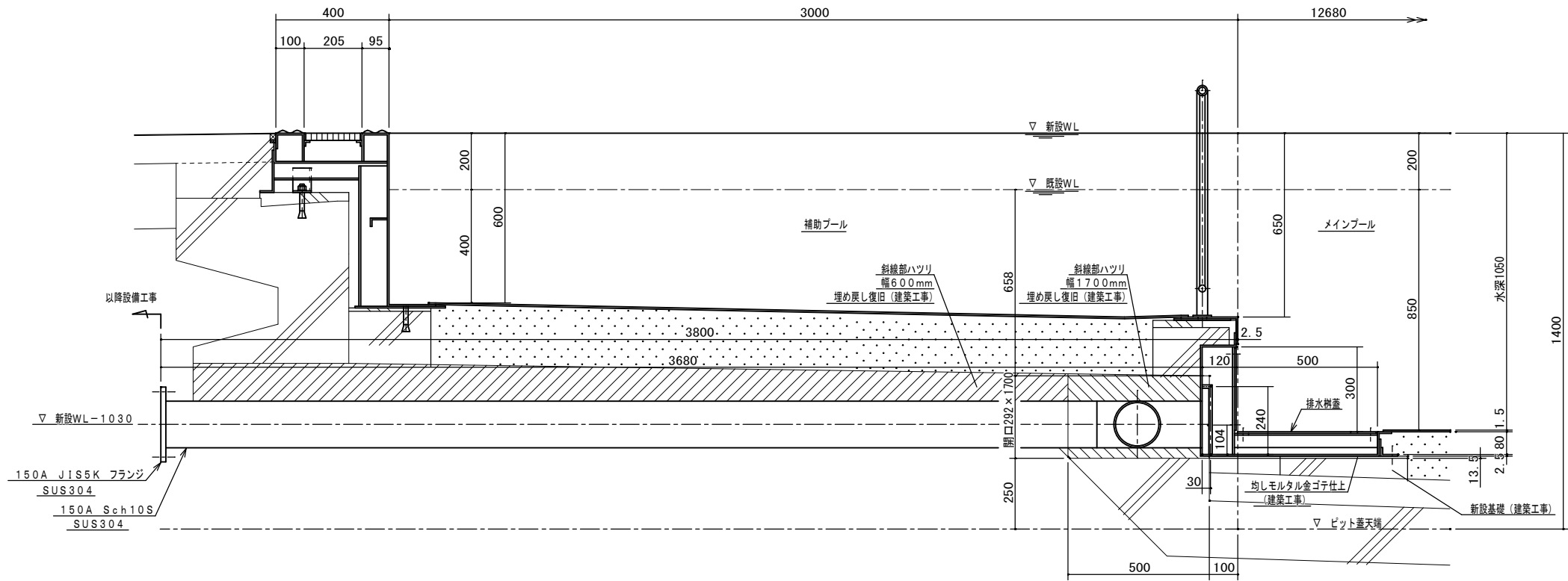


新設プールオーバーフロー排水口断面 S=1/10
数量 : 10個

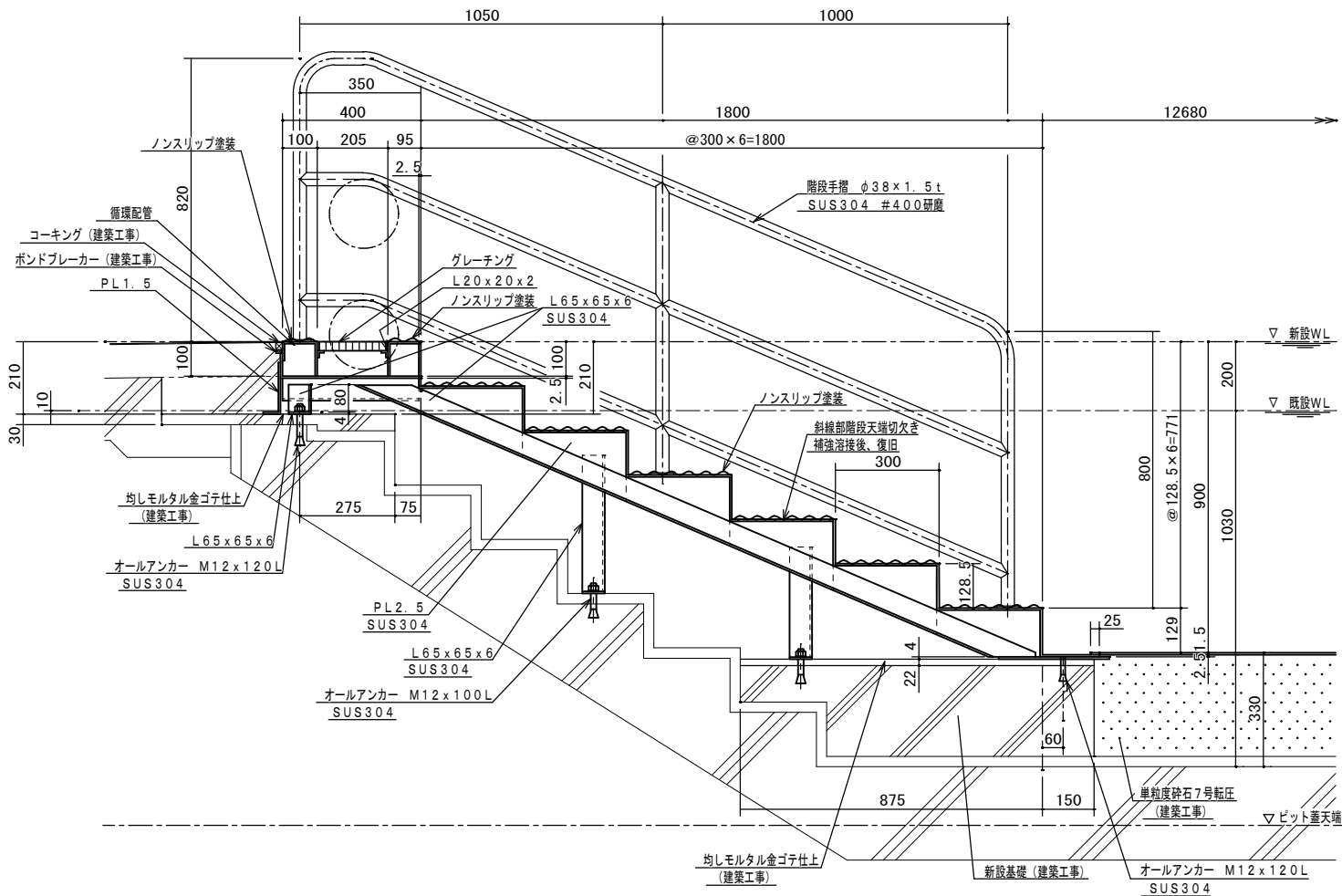
新設仕切柵部 断面図 S=1/10

参考図

工事名 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事					No. A-21		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名 新設プール断面図2	縮尺 A1:1/10 A3:1/20	令和6年12月	担当	承認	確認	製図	一級建築士事務所 岡山県知事登録(一級) 第14686号 管理建築士: 山崎 寛太郎 一級建築士(元) 第29535号	
課長	課長補佐	係長	課員					



新設プール排水樹断面 S=1/10
数量：1個

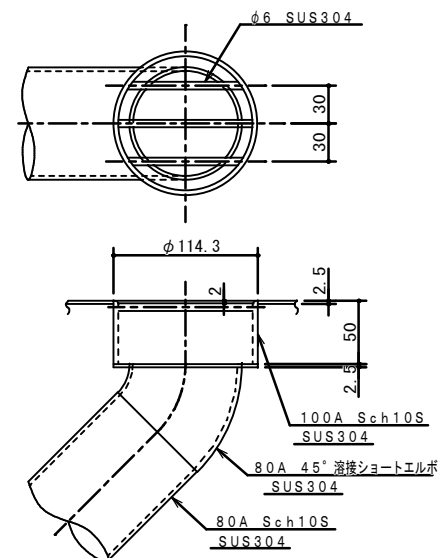
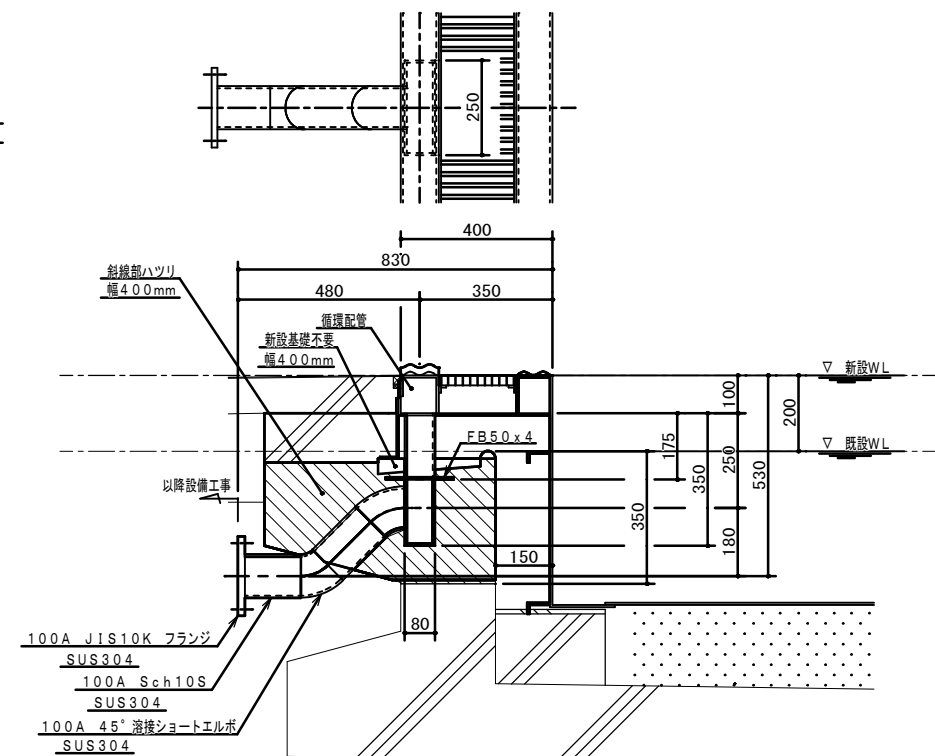
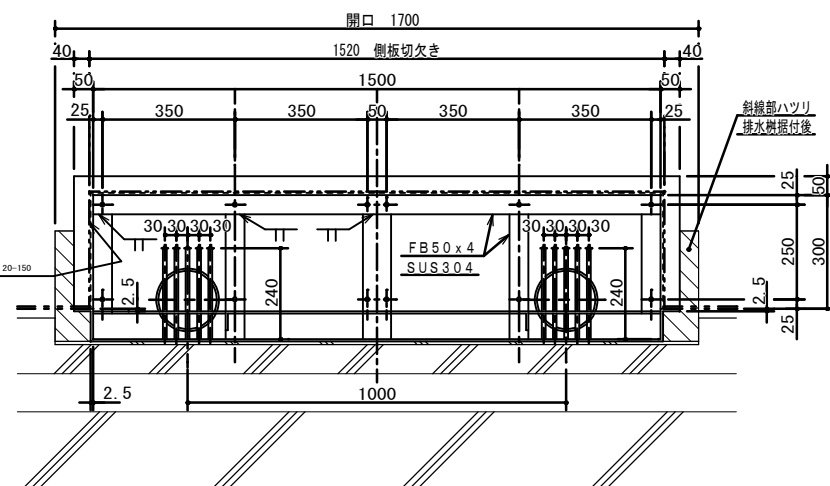
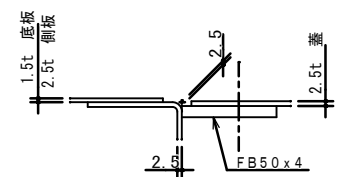
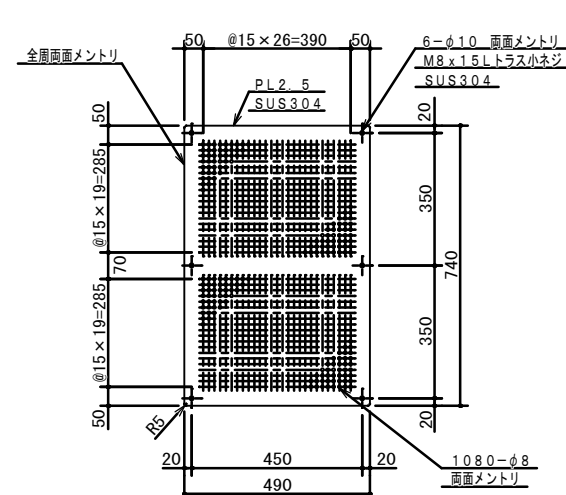
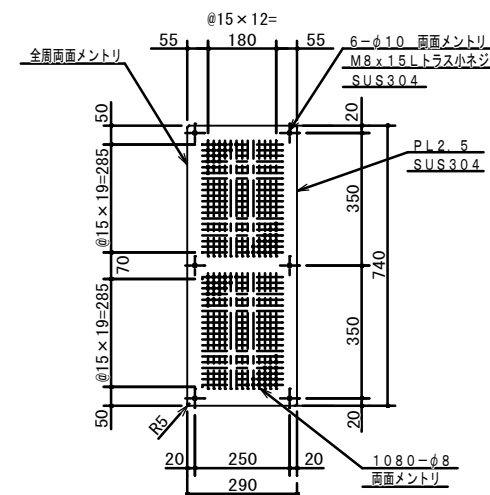
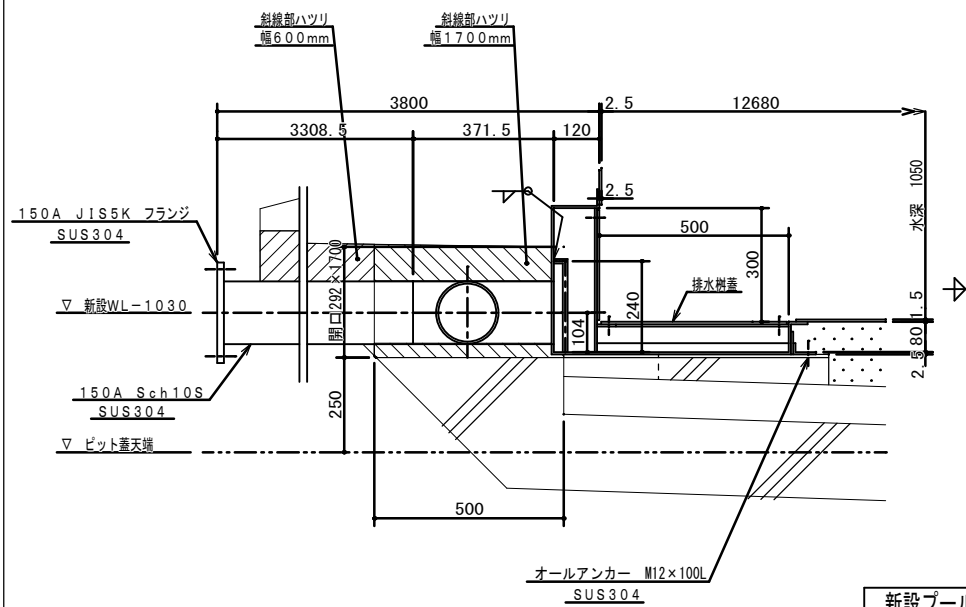


新設プール階段部断面 S=1/10

注記：既設プールハツリ場所及びハツリ量は、現地測定の上、施工のこと。

参考図

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-22		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名	新設プール断面図3				縮尺 A1:1/10 A3:1/20		一級建築士事務所 岡山県知事登録(一級) 第14696号	
	岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和6年12月	A-39	管理建築士：山崎 寛太郎 一級建築士(大証) 第29535号	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-23		株式会社 PAIRDAYA architecture	
図面名	新設プール部品図 1				縮尺	A1: 1/10 A3: 1/20	一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14956 号 管理建築士 山崎 隆太郎 一級建築士 (大庭) 第 14956 号	
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 6 年 1 2 月	A-39			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認		検図	製図

[illegible]

Technical drawing of a mechanical part, likely a bracket or support, showing a front view and a side view.

Front View Dimensions:

- Overall width: 250
- Top flange width: 120
- Top flange offset from center: 20 (each side)
- Internal width: 130
- Internal offset from center: 5 (each side)
- Internal width: 15 (each side)
- Radius of circular feature: R30
- Height of circular feature: 70
- Base width: 140
- Base offset from center: 30

Side View Dimensions:

- Overall height: 110
- Base width: 20
- Internal height: 60
- Internal offset from top: 15
- Internal offset from base: 100
- Internal offset from center: 8
- Feature labeled: ストッパー (Stopper)
- Feature labeled: i2

Technical drawing of a water meter assembly, showing side and top views with dimensions and labels.

Side View Labels:

- 50A Sch10S
- SUS304
- 3-M4タップ
- 皿ネジ M4×8L
- SUS304
- 水量調整目皿
- パッキン
- ▽ 新設WL-4.0.0
- 1-M5タップ
- 皿ネジ M5×10L
- SUS304
- 2.5

Top View Labels:

- 33
- 開口穴 6個
- φ107
- φ121

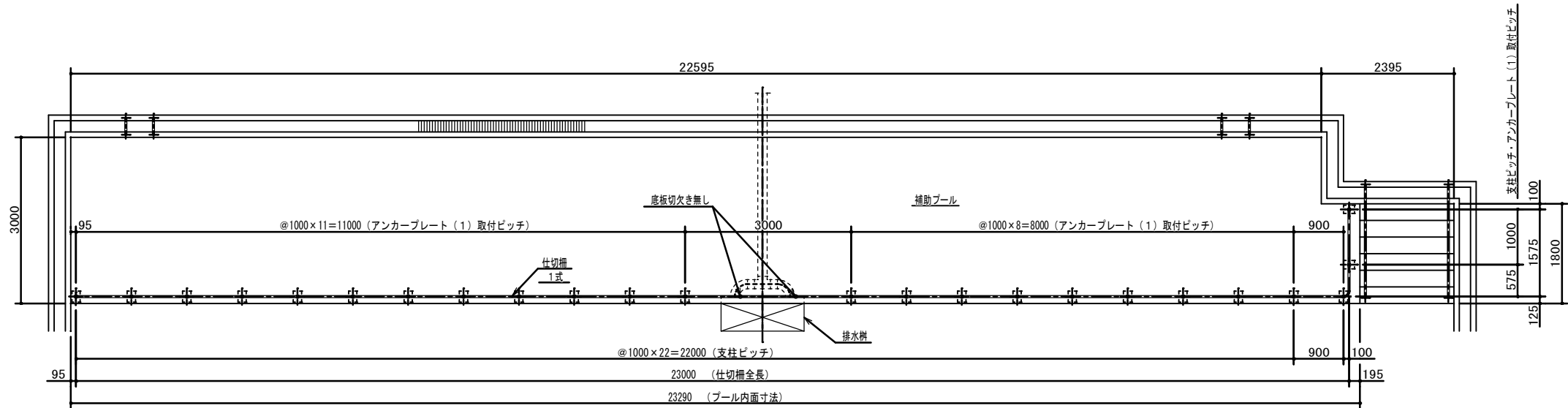
Technical drawing of a staircase showing a side elevation and a detail of the handrail.

Side Elevation Details:

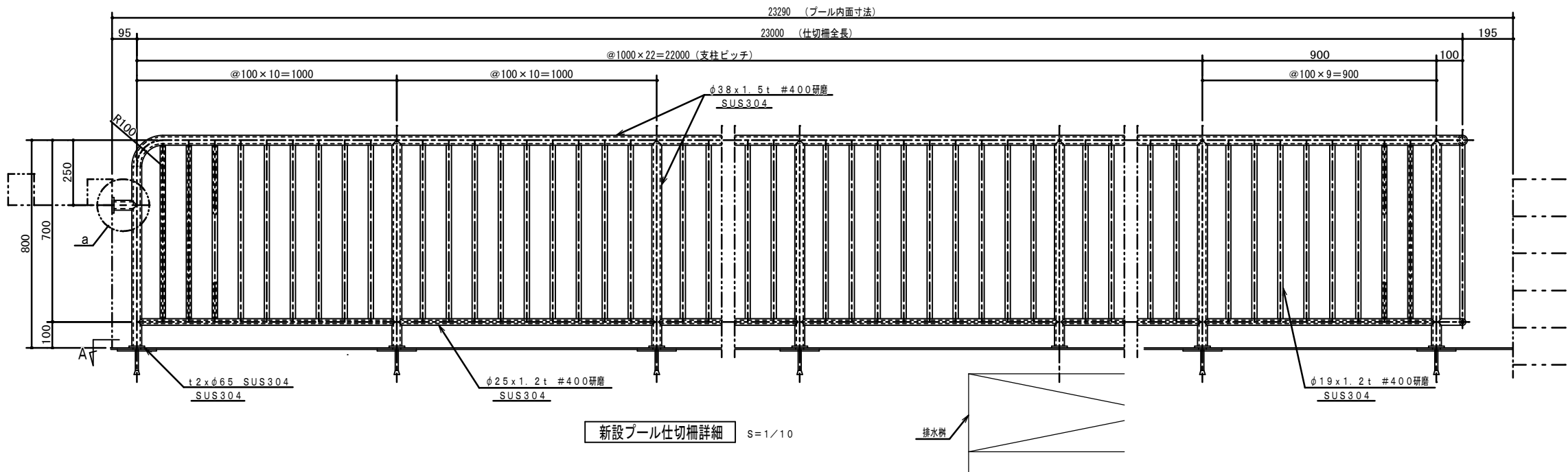
- Handrail radius: $R120$
- Handrail material: $t2 \times \phi 65$ SUS304
- Vertical dimensions: 600, 200, 100, 150, 250, 250, 900
- Horizontal dimensions: 302.5, 47.5, 2.5, 130
- Water levels: 新設WL (New Water Level), 既設WL (Existing Water Level)

Handrail Detail:

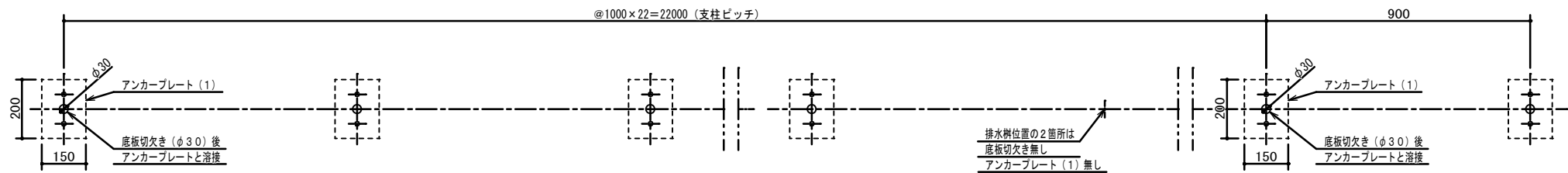
- Handrail diameter: $\phi 38 \times t1.5$
- Handrail material: #400 研磨 (Polished #400)
- Wall treatment: ノンスリップ塗装 (7号) (Non-slip coating (Type 7))
- Horizontal dimensions: 2.5, 380, 2.5



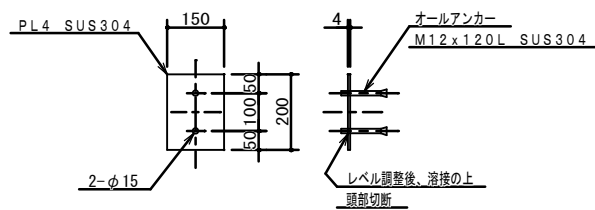
新設プール仕切柵平面図 S=1/50



新設プール仕切柵詳細 S=1/10

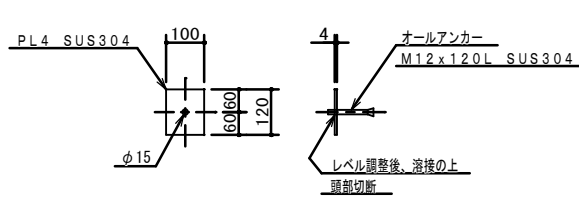


A断面 S=1/10



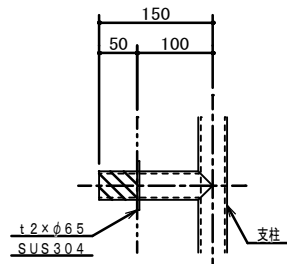
アンカープレート(1)詳細 S=1/10

数量 : 24個



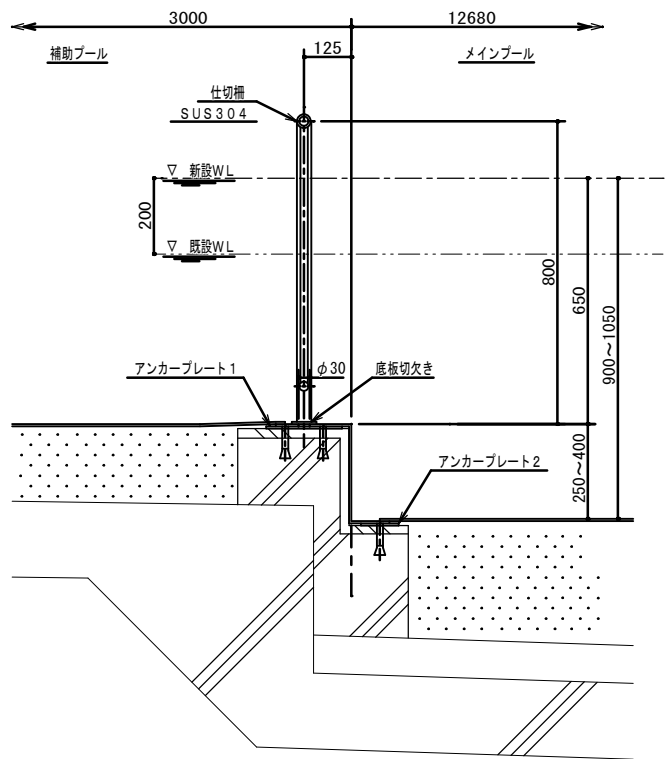
アンカープレート(2)詳細 S=1/10

数量 : 9個



a詳細 S=1/5

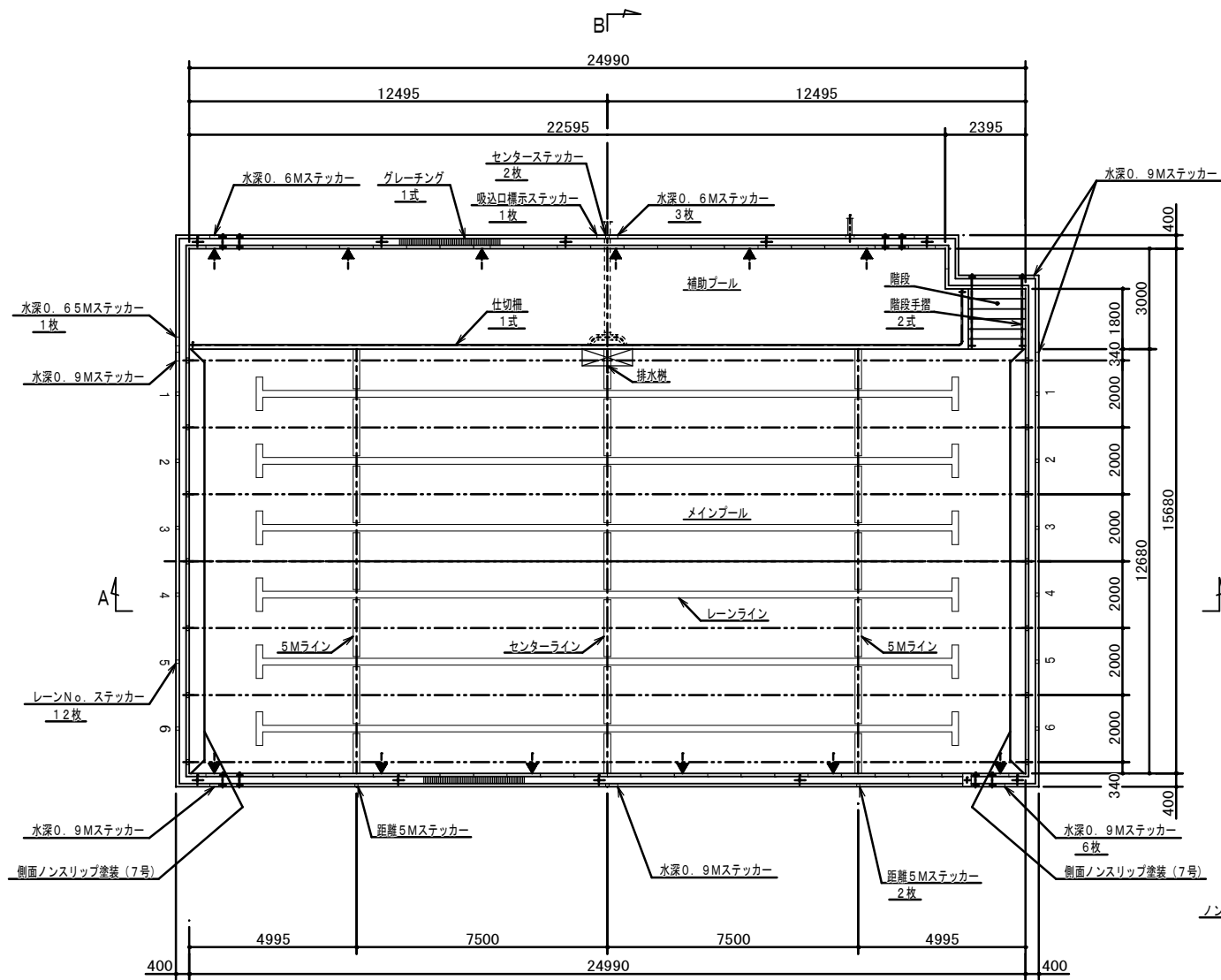
斜線部は長さ調整後、切断、溶接取付のこと



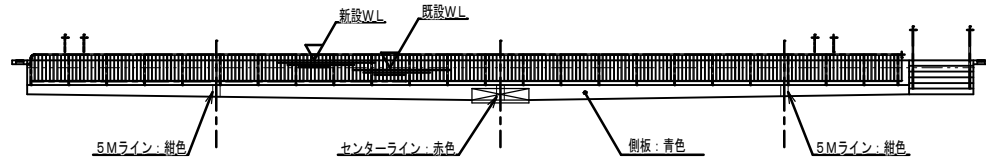
新設プール仕切柵断面 S=1/10

参考図

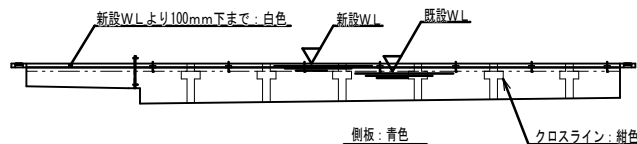
工事名 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事					No. A-25		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14686 号 管理建築士 山崎 寛太郎 一級建築士 (大正) 第 28535 号		
図面名 新設プール部品図 3					縮尺 A1:1/10 A3:1/20	承認 A-39			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課					令和 6 年 1 2 月				
課長	課長補佐	係長		課員	担当者	承認		核図	製図



プール塗装平面図 S=1/100



A-A断面 S=1/100

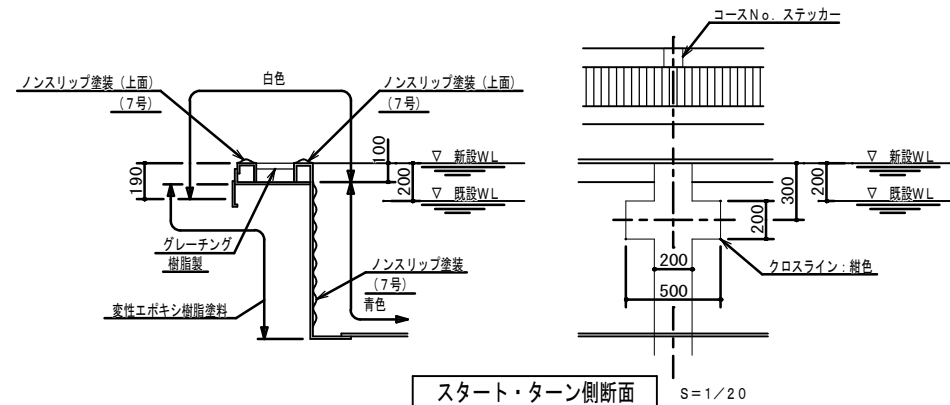


B-B断面 S=1/100

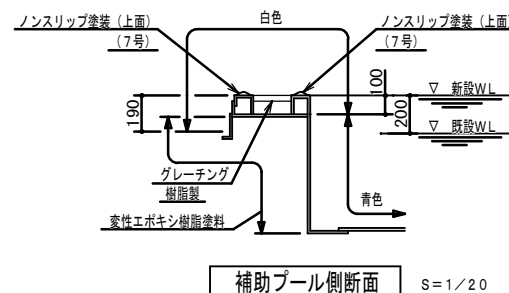
標示ステッカー詳細		
	色	例
コースナンバー	白地 黒文字	1
水深標示	白地 黒文字	水深 1.05M
吸込口標示	白地 赤文字	吸込口
距離標示	白地 黒文字	5M
センターマーク	赤	◇

塗装プール塗装仕様書		
塗装	プール内面	
	素地調整	ケレン 脱脂
	下塗プライマー	エポキシ樹脂塗料 1 回塗
	中塗	エポキシ樹脂塗料 1 回塗
	上塗	アクリルウレタン樹脂塗料 2 回塗
	プール外面 (底板下面除く)	
	変性エポキシ樹脂塗料 1 回塗	
塗装色	青色 (日塗工NO. P69-60L)	側面、底面
	白色 (日塗工NO. PN-95)	オーバーフロー部、給水口
	紺色 (日塗工NO. P75-30P)	クロス、コース、5Mライン、ラダーハンドル路面、階段路面
	赤色 (日塗工NO. P07-40X)	センターライン
ノンスリップ塗装 (6号)		
ノンスリップ塗装 (7号)		給水口上面
ノンスリップ塗装 (7号)		オーバーフロー部、端壁部側面、クロスライン、ラダーハンドル路面、階段路面

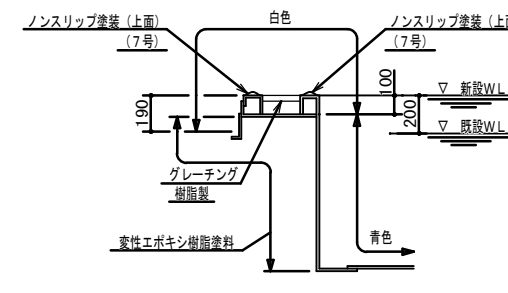
注記 塗装色は日塗工NO. 2024年度P版とする



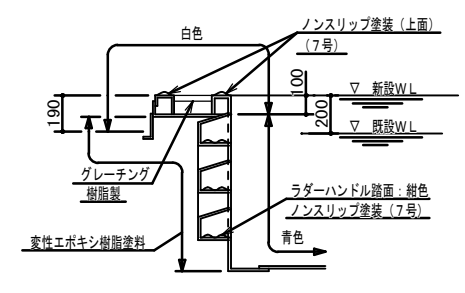
スタート・ターン側断面 S=1/20



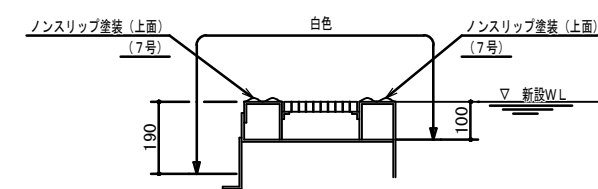
補助プール側断面 S=1/20



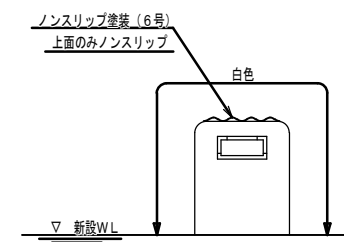
2.5M方向断面 S=1/20



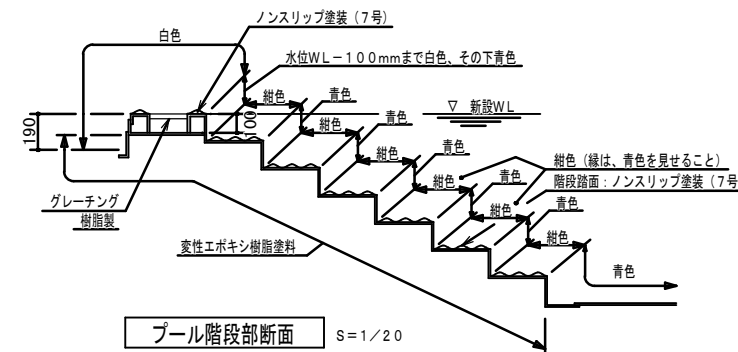
ラダーハンドル部断面 S=1/20



オーバーフロー部塗装範囲詳細 S=1/10



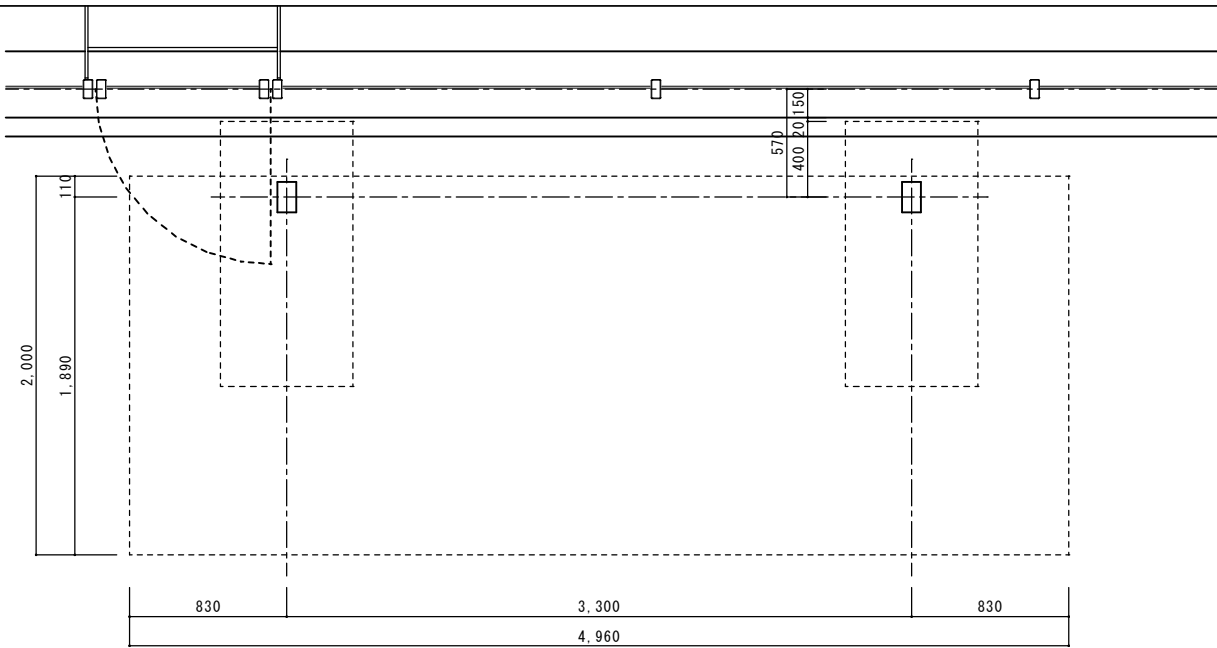
給水口立面図 S=1/10



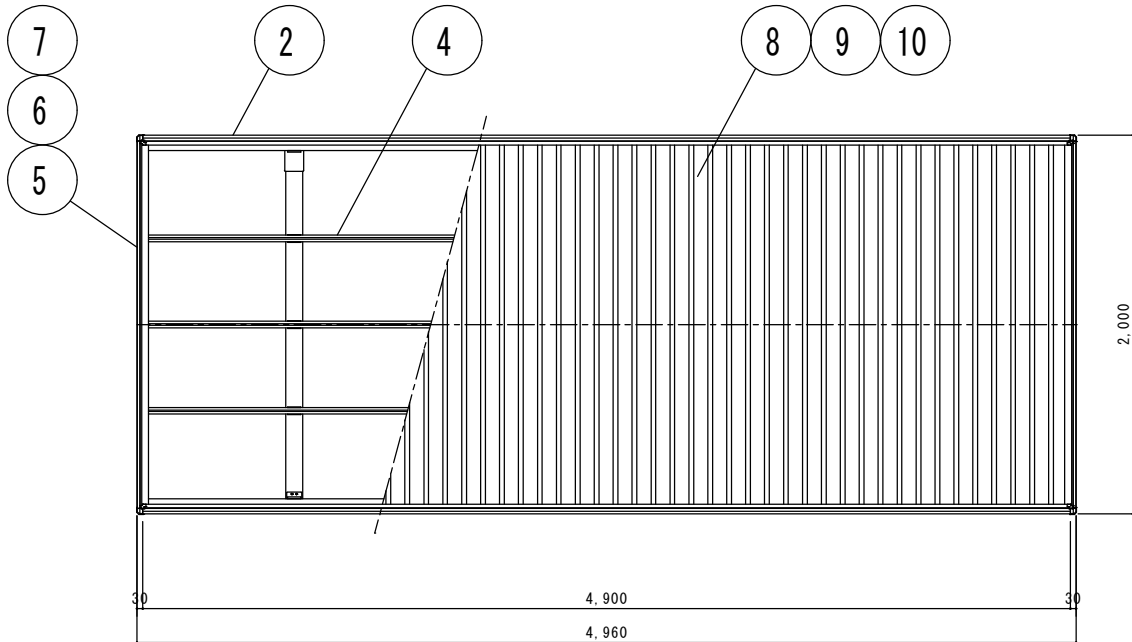
プール階段部断面 S=1/20

参考図

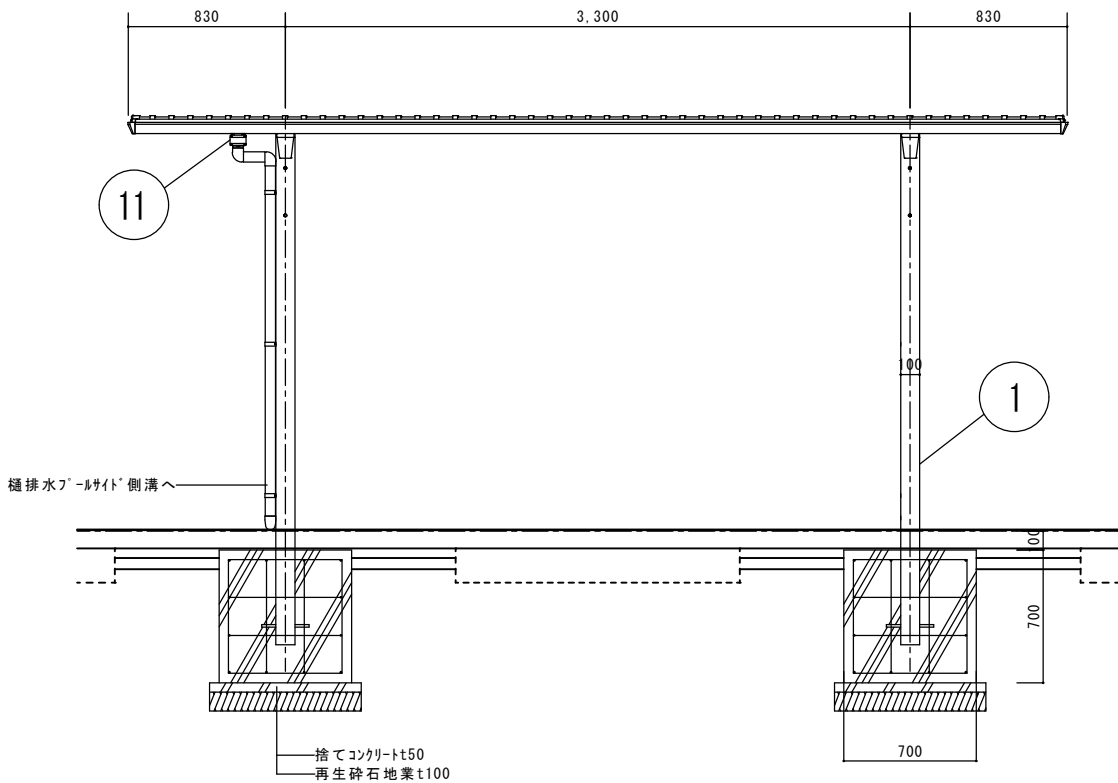
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				N.O.	株式会社 PANDAYA architecture		
図面名	新設プール塗装仕様書				縮尺	A-26		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	課長補佐	課長	課員	担当	承認	A-39		
課長	課長補佐	課長	課員	担当	承認	A-39		



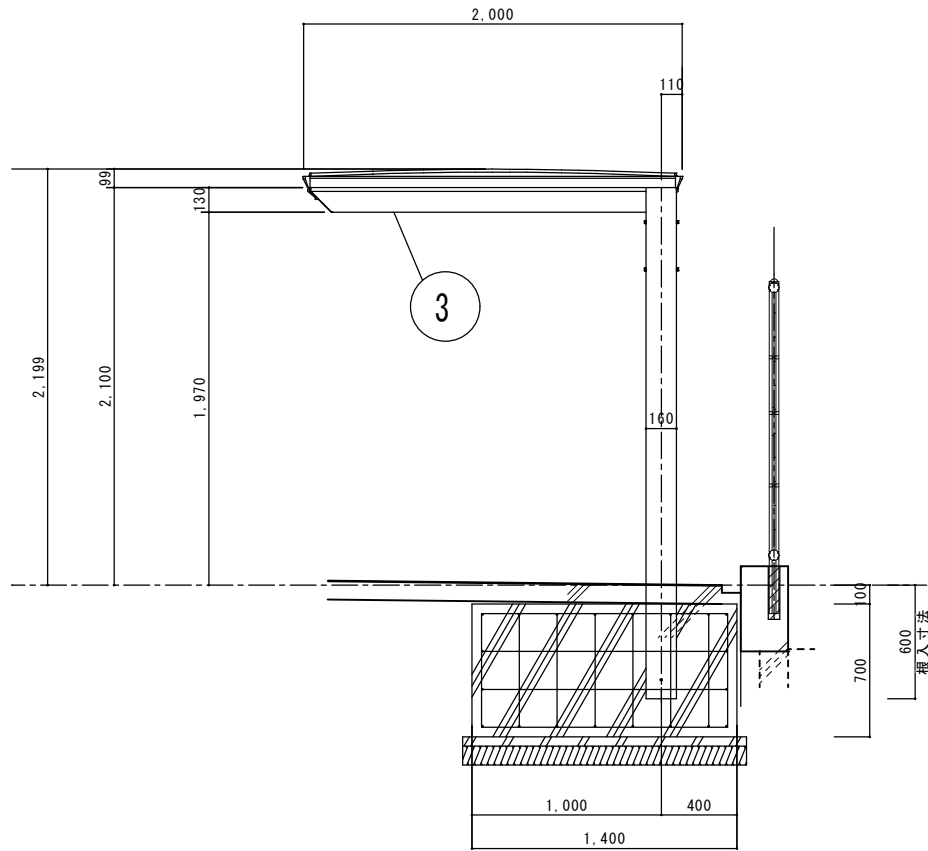
平面詳細図



屋根伏図



長辺方向断面詳細図



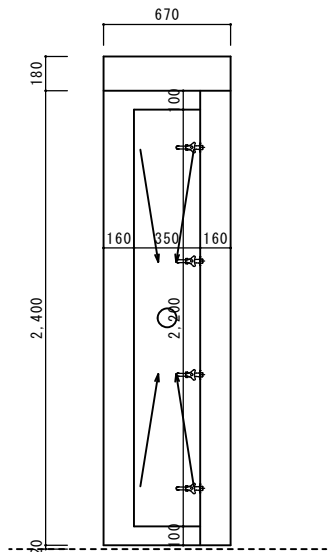
短辺方向断面詳細図

基礎配筋
上端・下端 : D13@200
縦筋 : D13@200
フーチ : D10@200

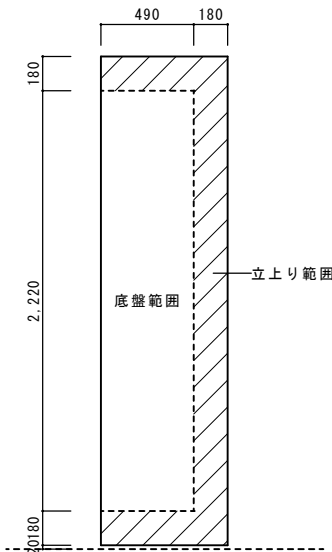
ボルト・ナット類	ステンレス (SUS)	② A樋	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑦ 端部屋根押え	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	主 要 部 材	仕 様 (材 質・塗 装)
		③ L梁S (20)	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑧ 端部屋根	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜		
		④ A母屋 (20)	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑨ 中間屋根	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜		
取付金具	一般構造用圧延鋼材	⑤ 正面水切	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑩ 終端部屋根	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	型 式 コード	MALN-A2057
① C支柱S	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑥ 端部小梁	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	⑪ L横樋	アルミ押出形材 陽極酸化・塗装複合皮膜	商 品 名	サイクルポートMALタイプ (同等) 基本セット アルミ形材仕様

工事名 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-27		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14586 号 管理建築士 山崎 隆太郎 一級建築士 (大匠) 第 25535 号	
図面名	新日除け詳細図		縮尺	A1:1/20 A3:1/40	A-39		
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課			令和 6 年 1 2 月				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検印	製図

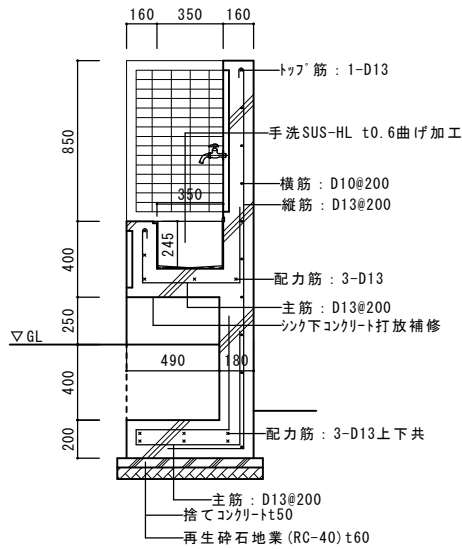
手洗い場詳細図



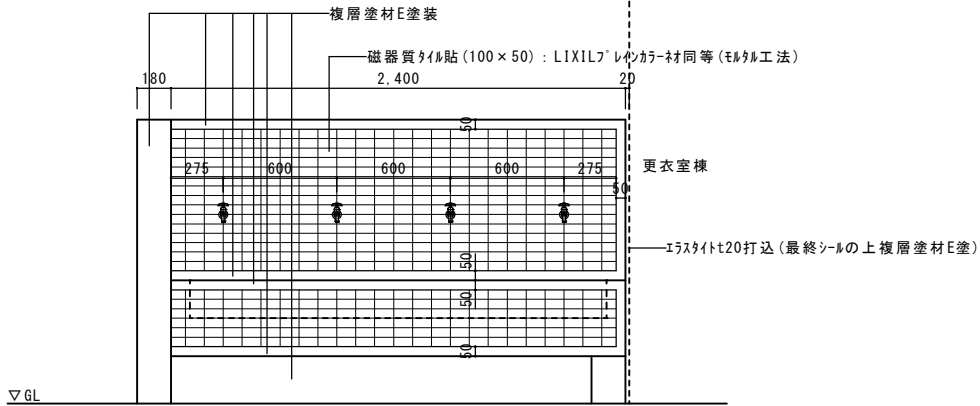
平面詳細図 1/20



基礎伏図 1/20

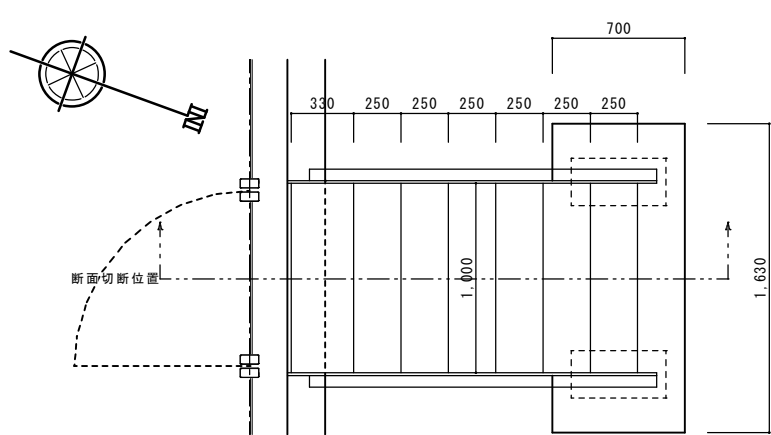


断面詳細図 1/20

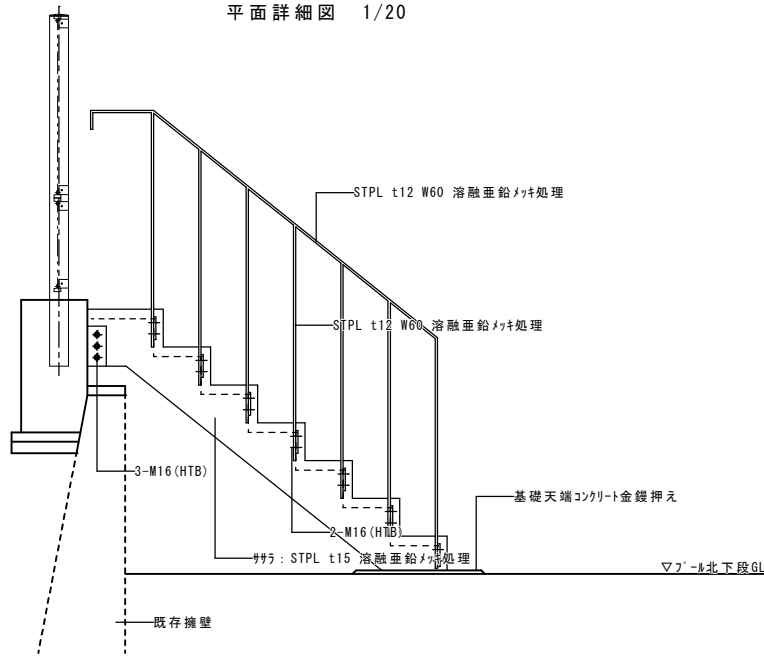


正面立面図 1/20

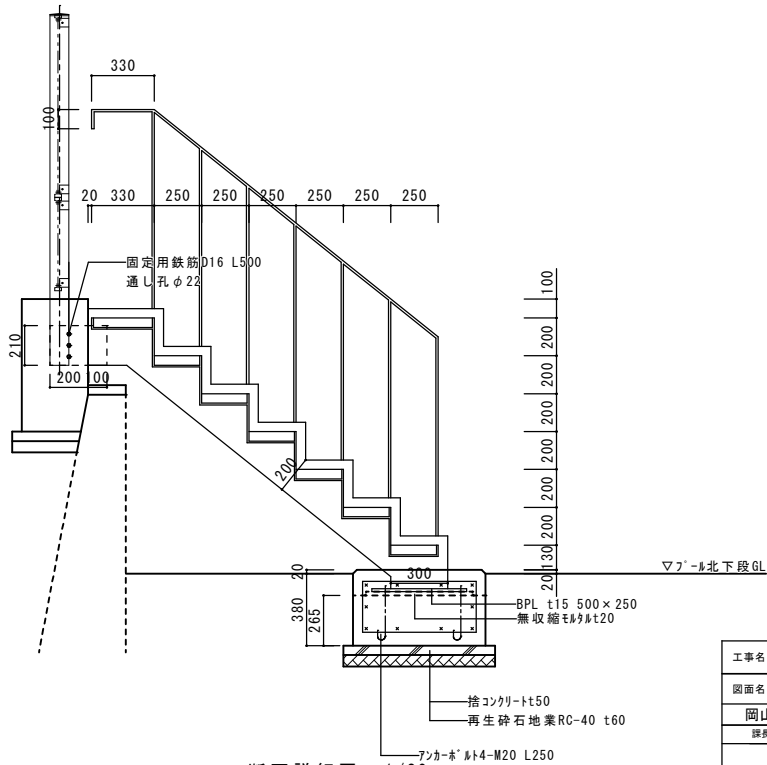
階段詳細図



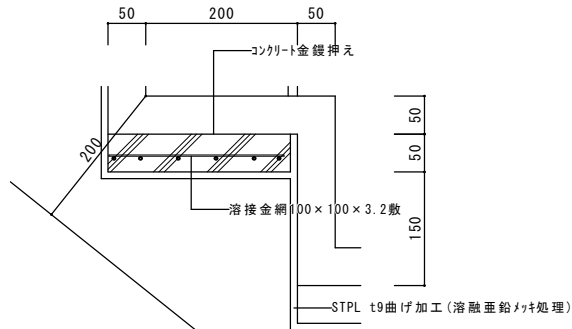
平面詳細図 1/20



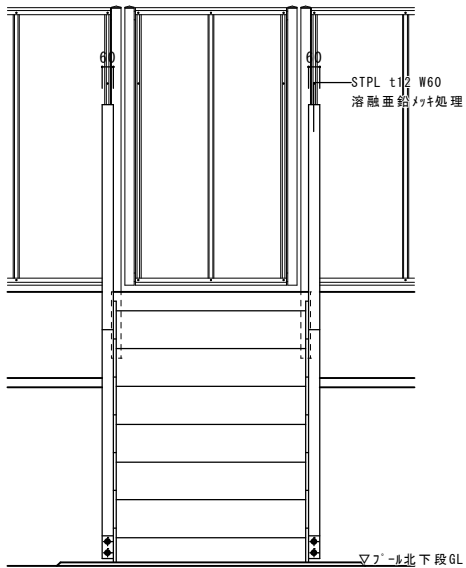
東立面図 1/20



断面詳細図 1/20



段部詳細図 1/5

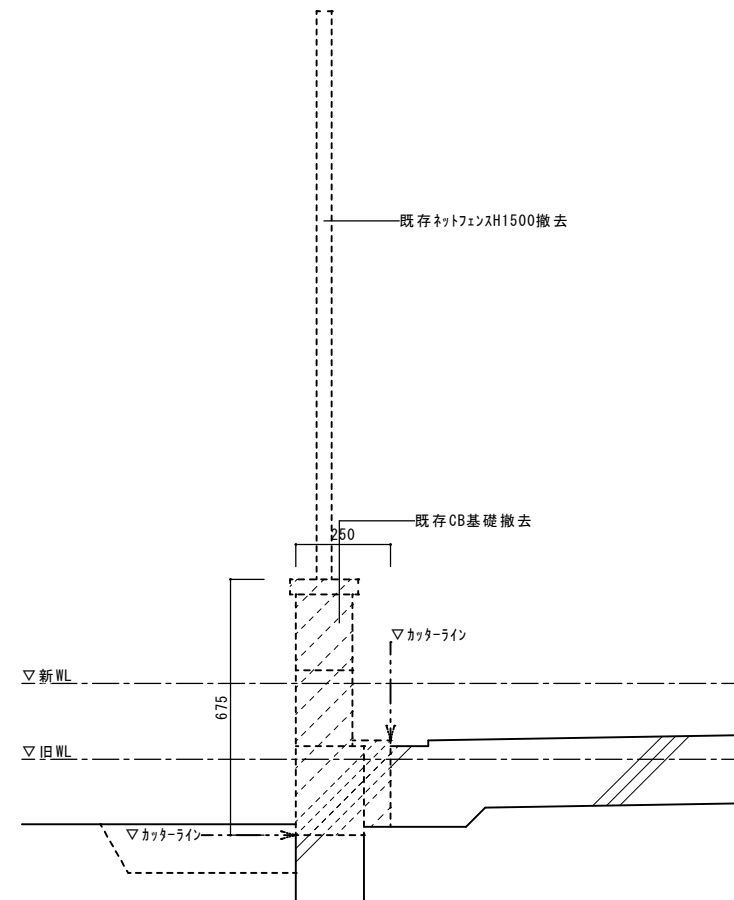


北立面図 1/20

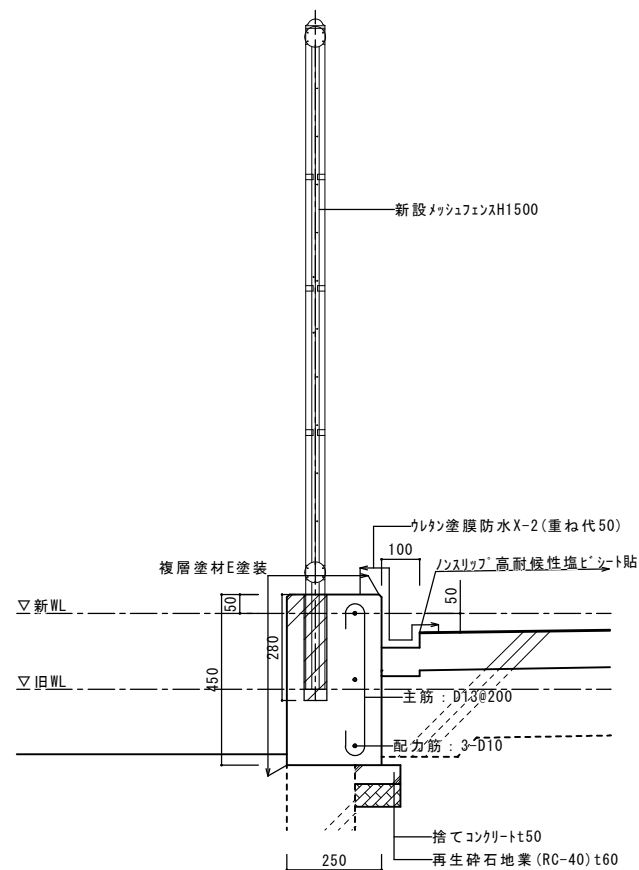
※ 部材同士の溶接は特記なき限り全周隅肉溶接とする
※ HTBはS8Tとする

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				N. A-28	株式会社 PANDAYA architecture	
図面名	改修部分詳細図 1				A1: 図示 A3: 図示	一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14686 号	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和 6 年 1 2 月	担当	承認	検図	製図	管理建築士: 山崎 寛太郎 一級建築士 (大証) 第 28535 号	
課長	課長補佐	係長	課員				

フェンス基礎 A 詳細図

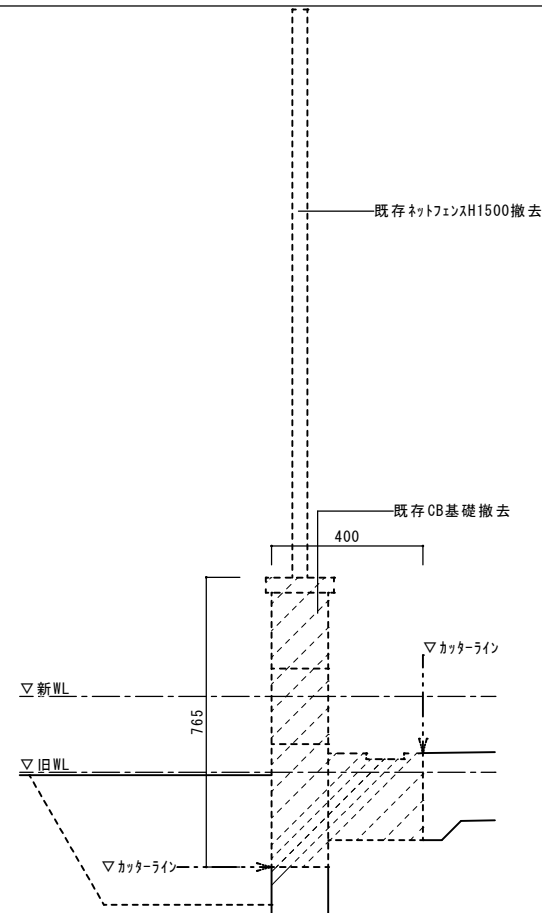


現況（撤去）詳細図 1/10

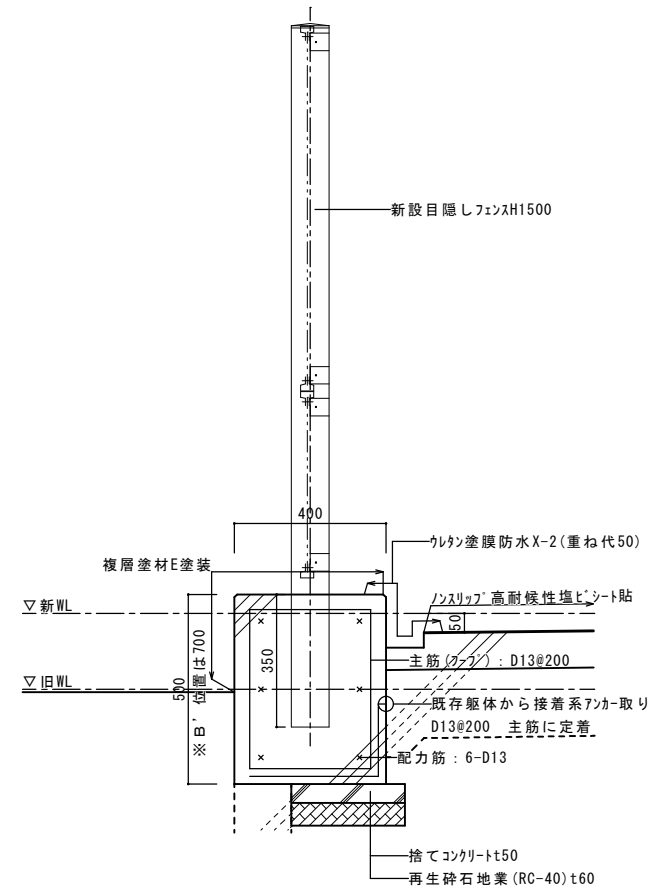


改修詳細図 1/10

フエンス基礎 B・B' 詳細図

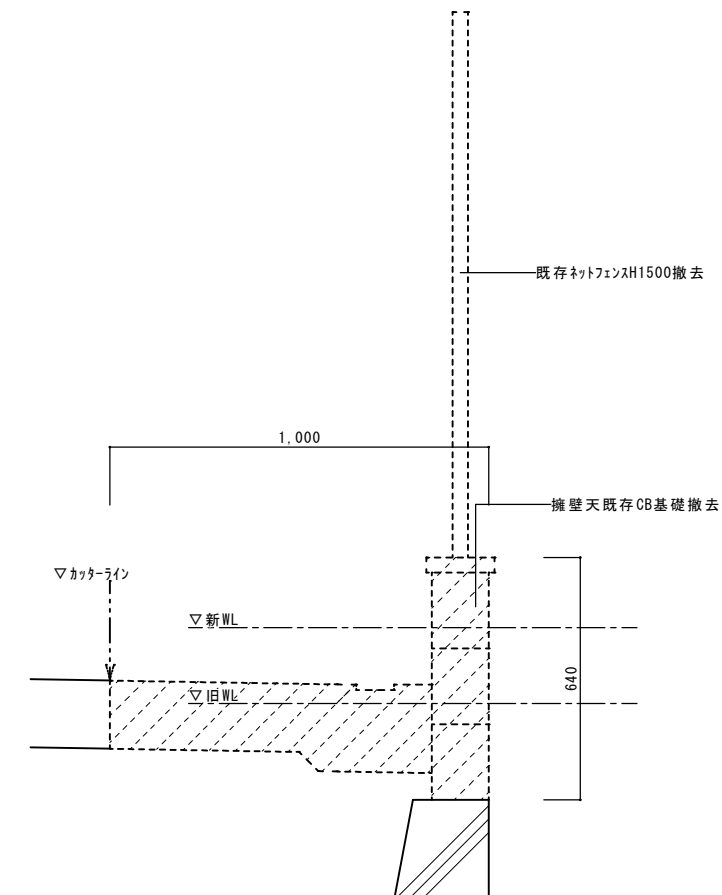


現況（撤去）詳細図 1/10

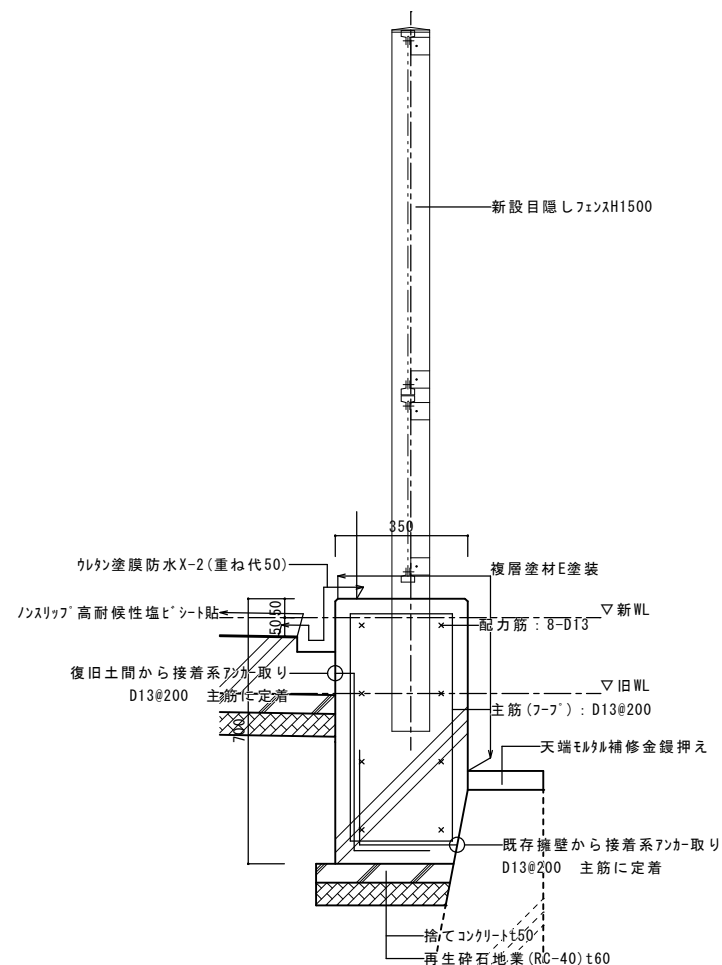


改修詳細図 1/10

フェンス基礎 C 詳細図

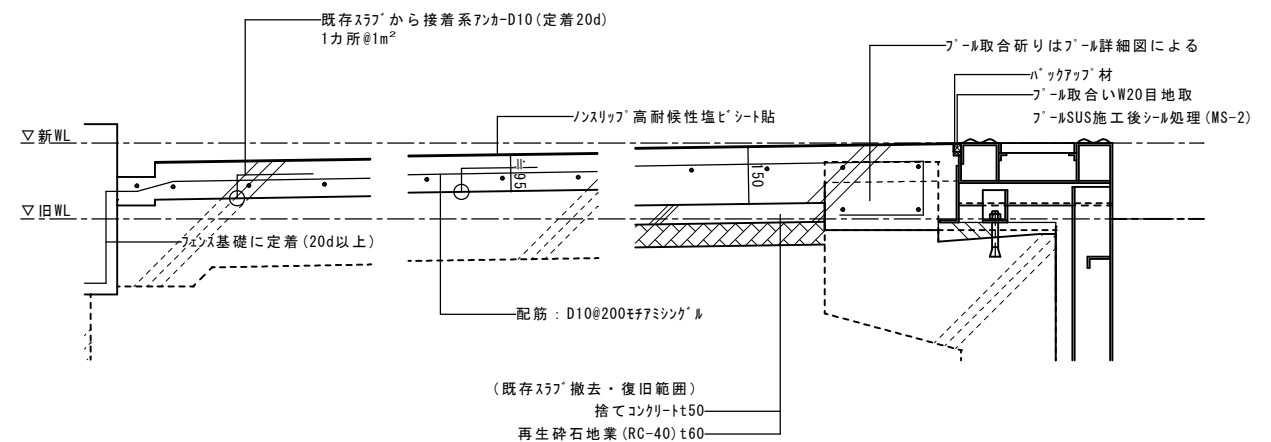


現況（撤去）詳細図 1/10

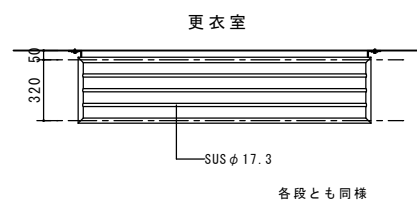
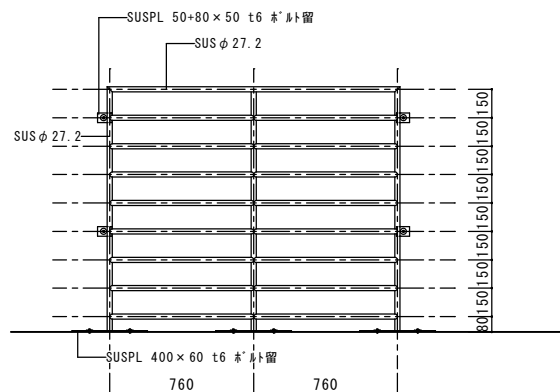
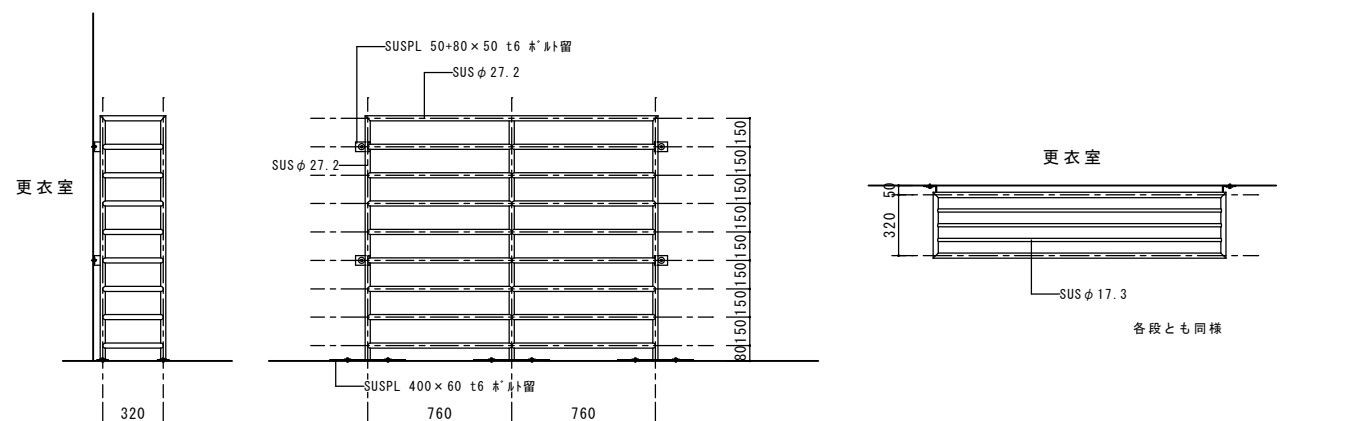
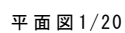
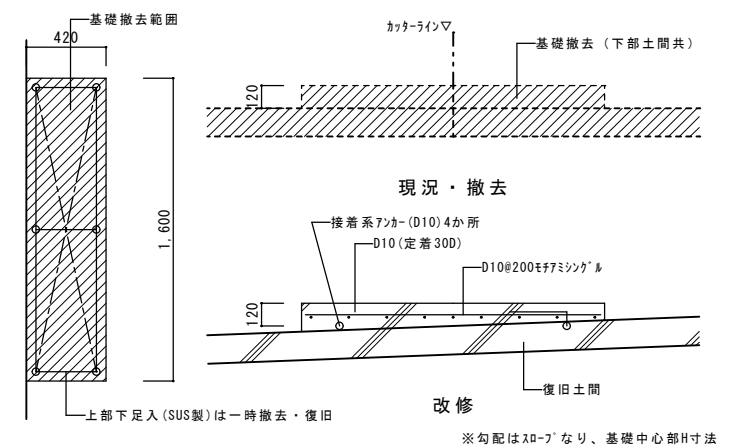
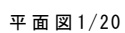
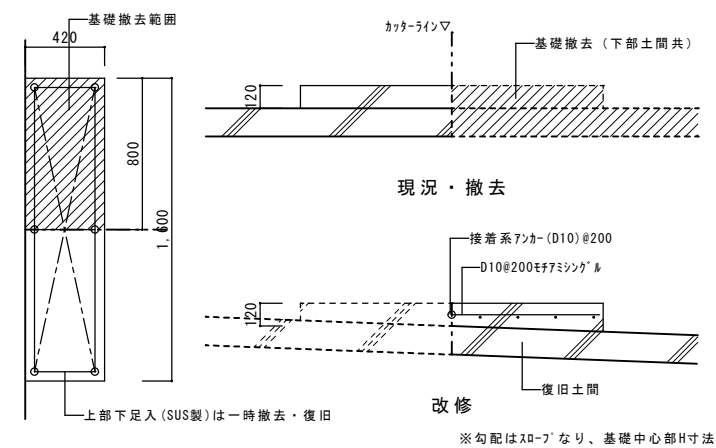
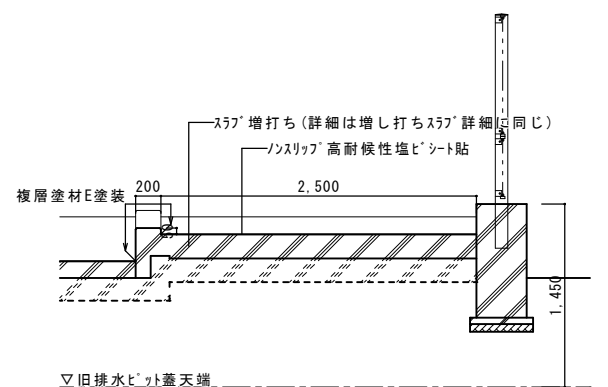
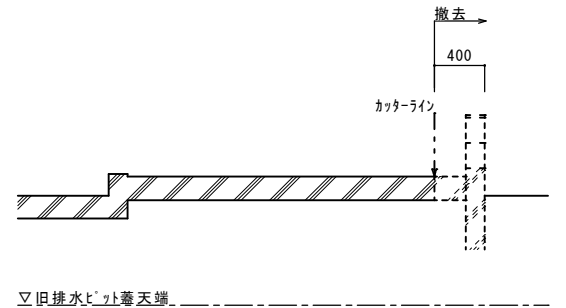
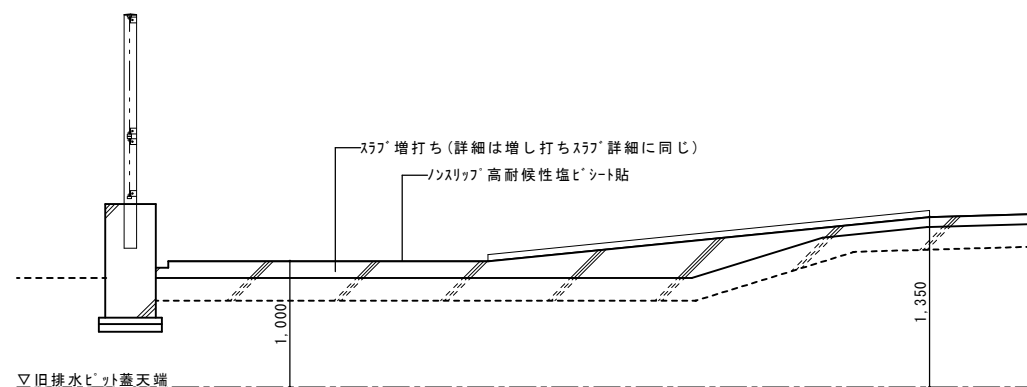
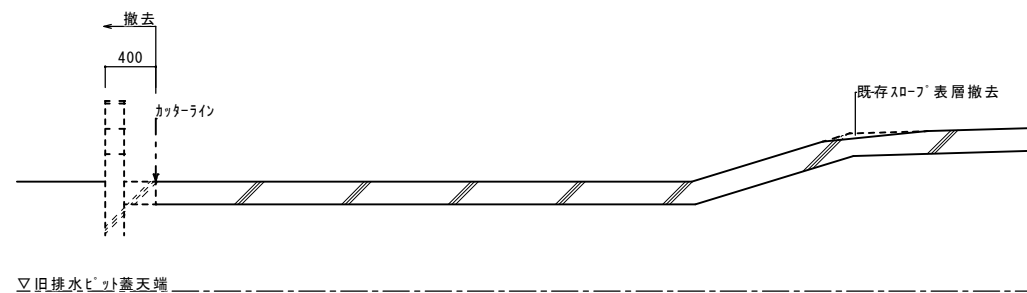
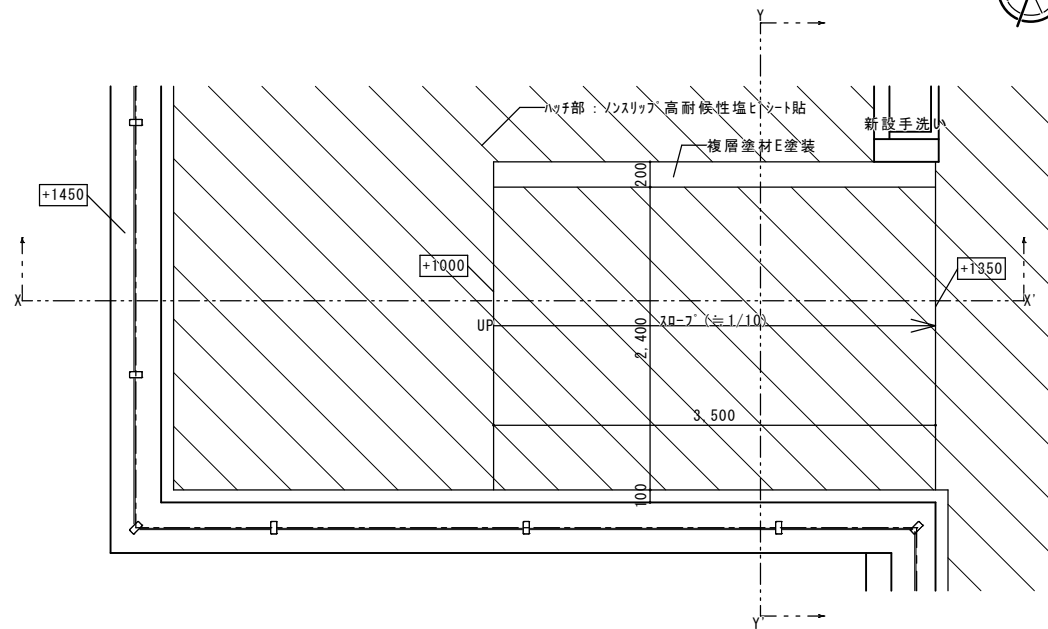
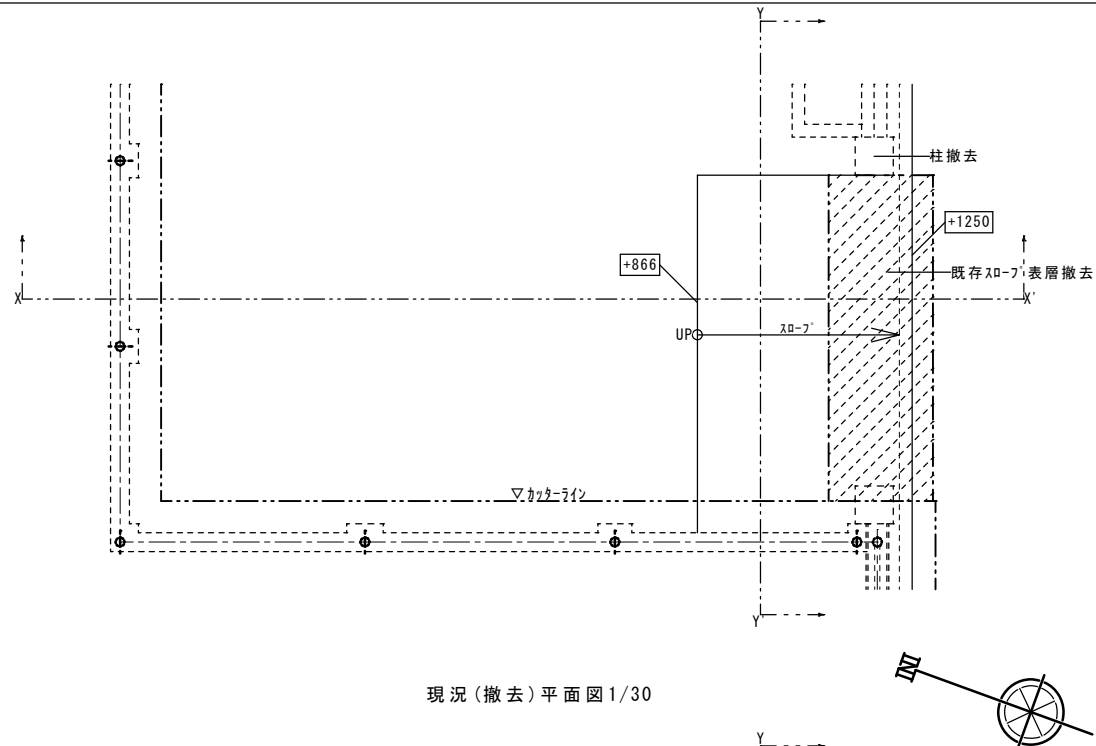


改修詳細図 1/10

増し打ちスラブ*詳細図詳細図

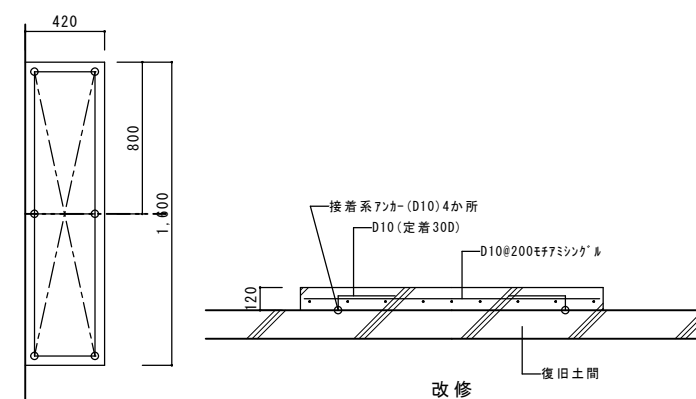


工事名				岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名				改修部分詳細図 2		縮尺		A1: 図示 A3: 図示	
岡山市				都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長				課長補佐		係長		課員	
担当者						承認		検印	



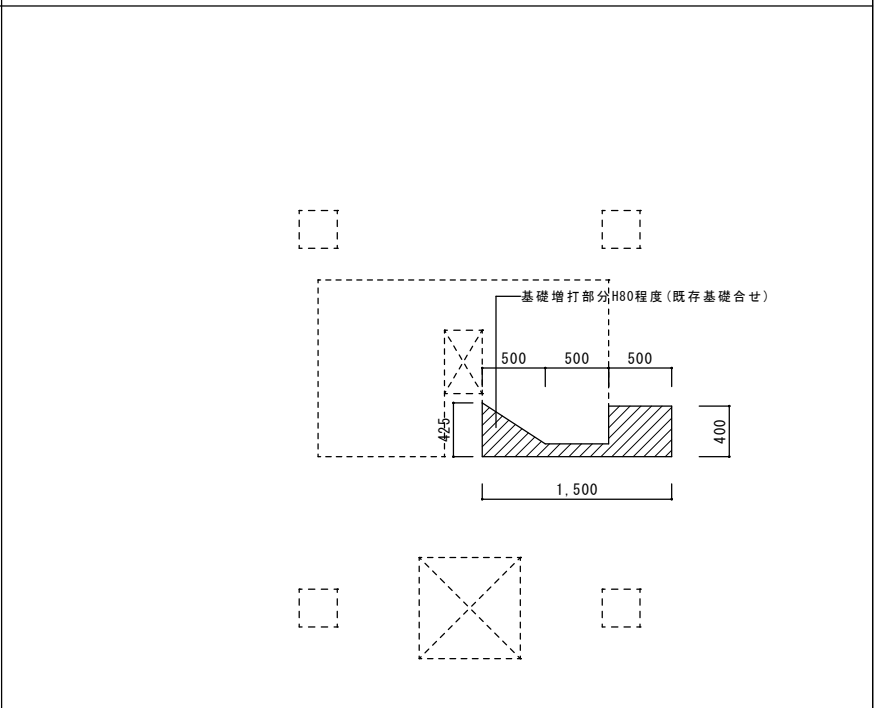
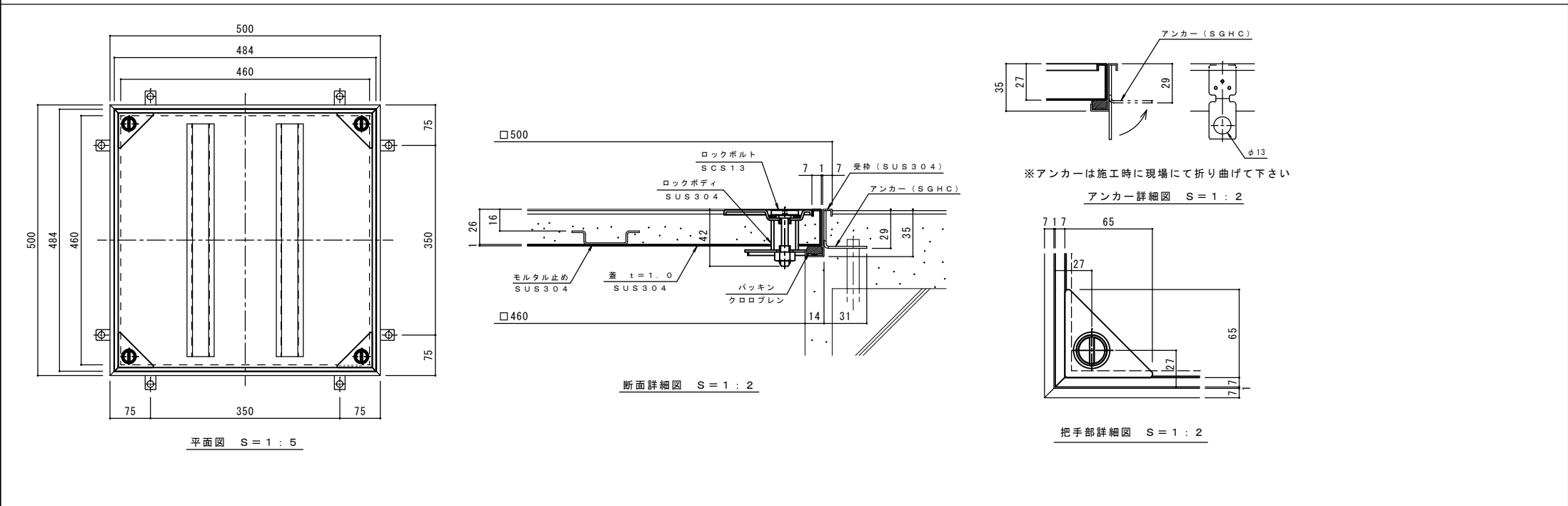
※SUSは全て304
※部材同士は全て隅肉溶接とする

(あ) の場合



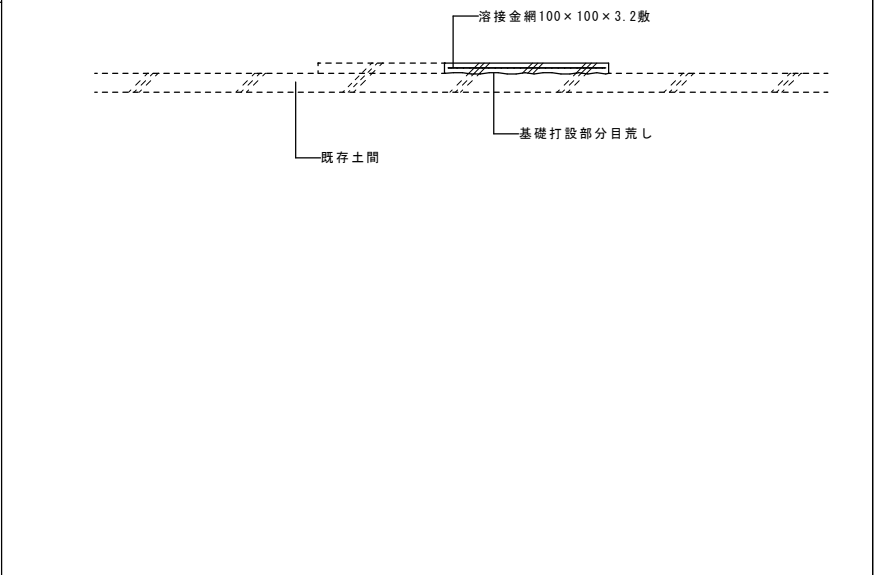
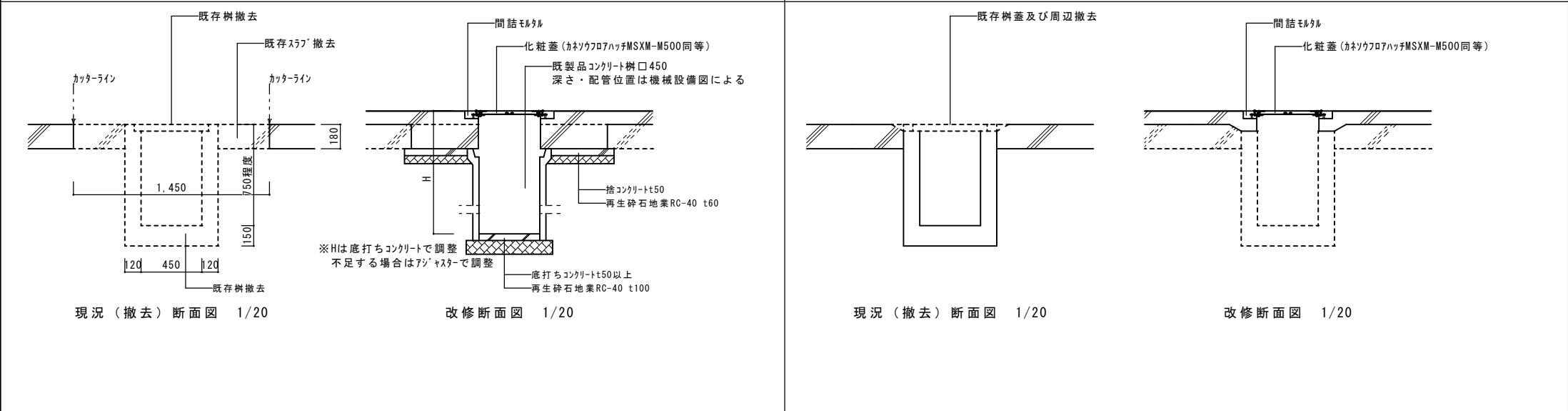
(う) の場合

工事名					岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名					改修部分詳細図 3		縮尺		A1: 図示 A3: 図示	
岡山市					都市整備局		住宅・建築部		公共建築課	
課長					課長補佐		係長		課員	
担当者					承認		検印		製図	



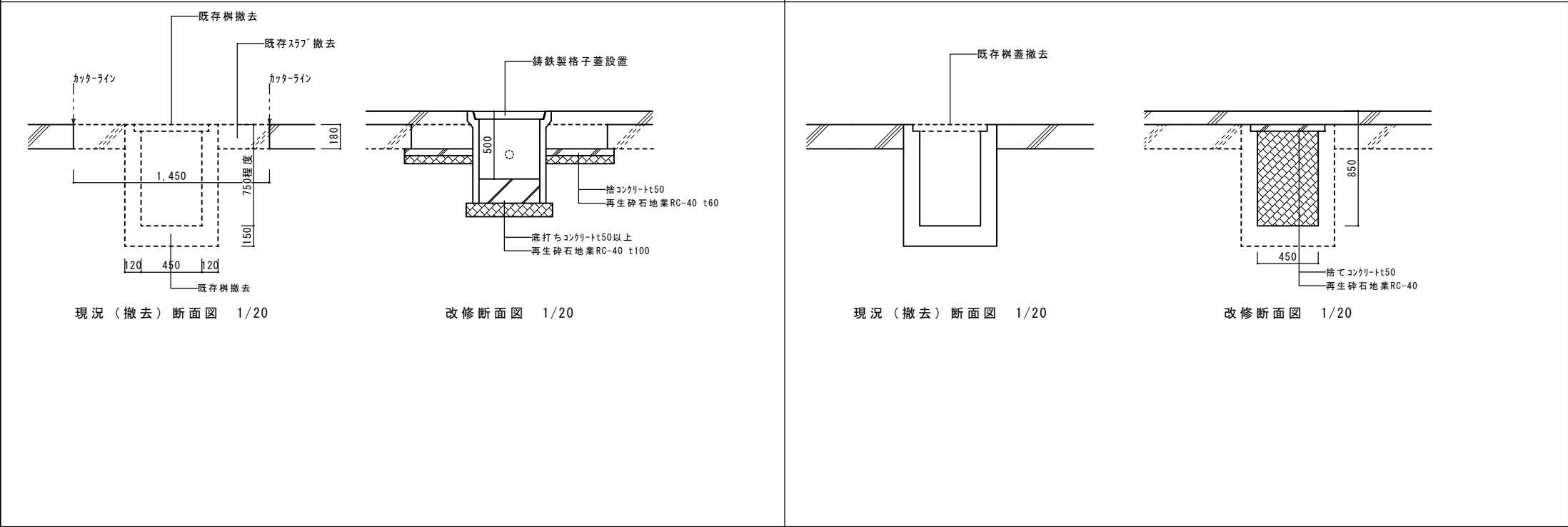
樹蓋改修詳細図（樹ごと改修の場合）（2、3、4、6、7、8、9）7 か所

樹蓋改修詳細図（樹のみ改修の場合）（1、5）2 か所

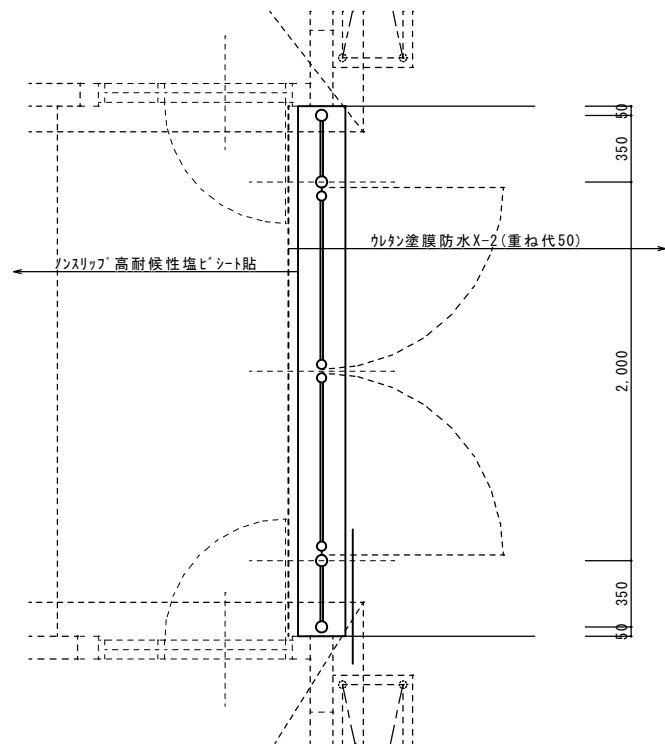


樹撤去・改修詳細図（10）1 か所

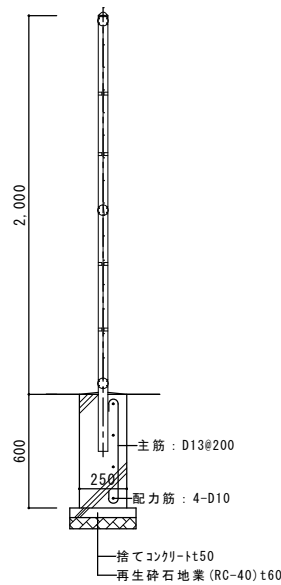
樹埋戻しの場合（A～E）5 か所



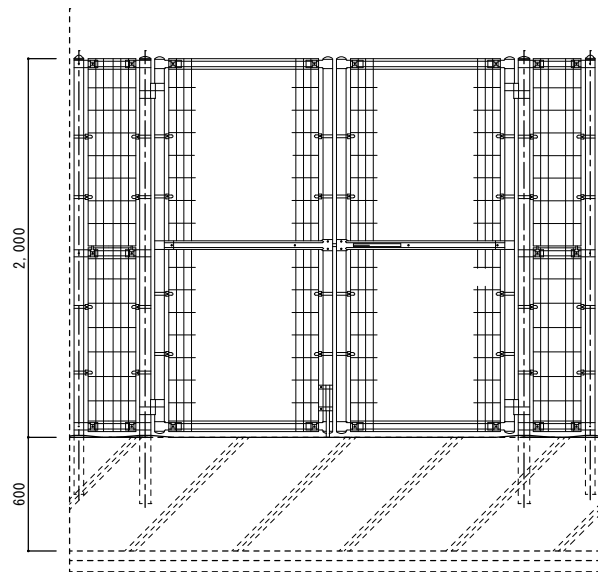
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No. A-31		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名	改修部分詳細図 4				縮尺	A1:図示 A3:図示	一級建築士事務所 岡山県知事登録（一級）第 14686 号	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和6年12月	A-39		管理建築士：山崎 徹太郎 一級建築士（六星）第 25535 号	
課長	課長補佐	係長	課員	担当	承認	検図	製図	



平面詳細図 1/20

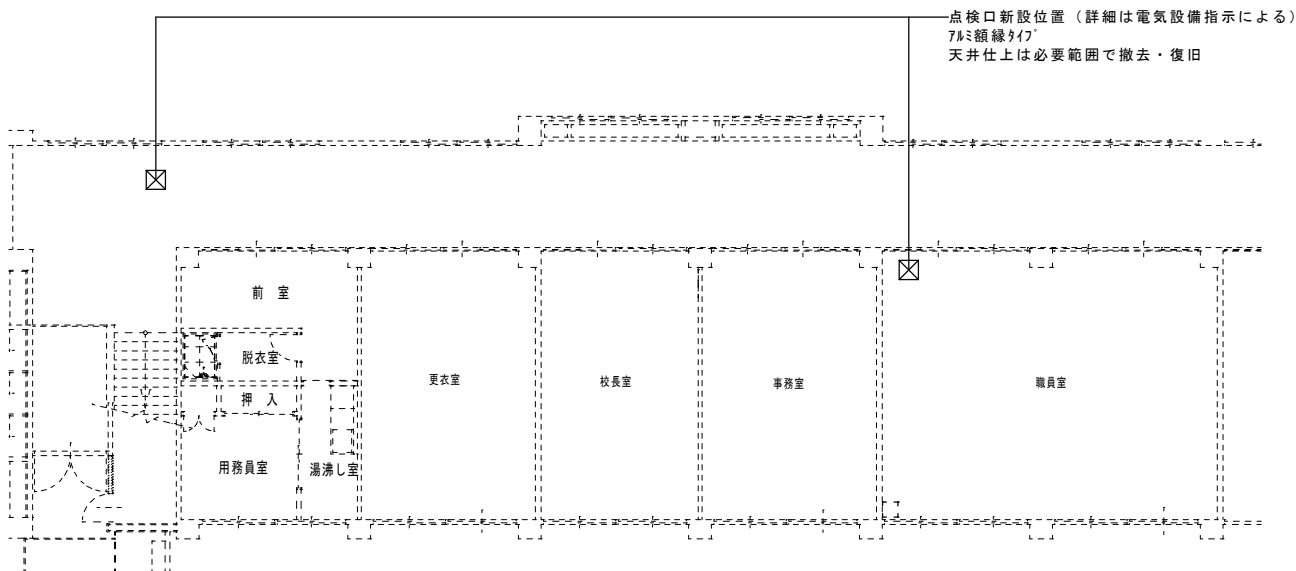


断面詳細図 1/20



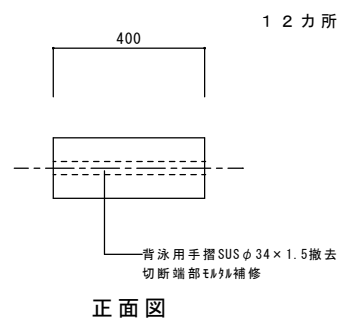
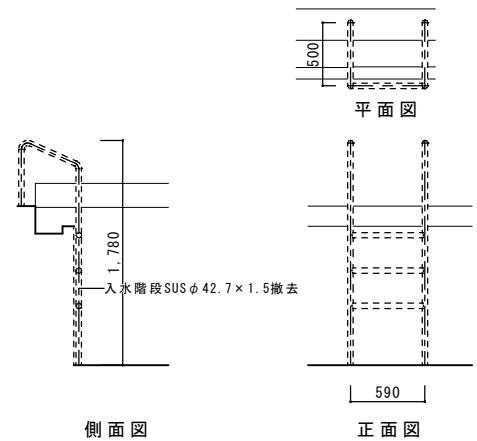
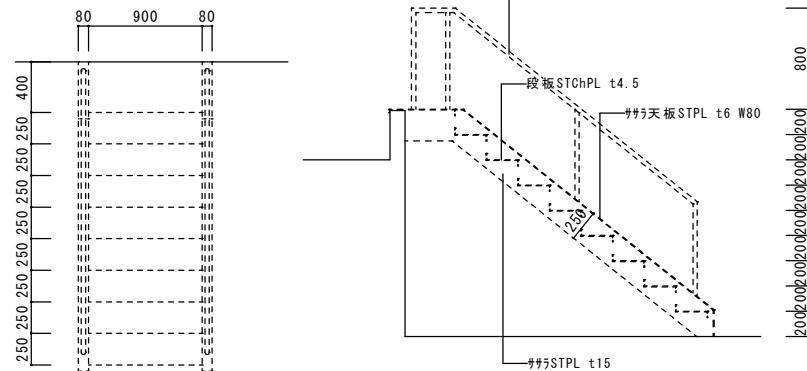
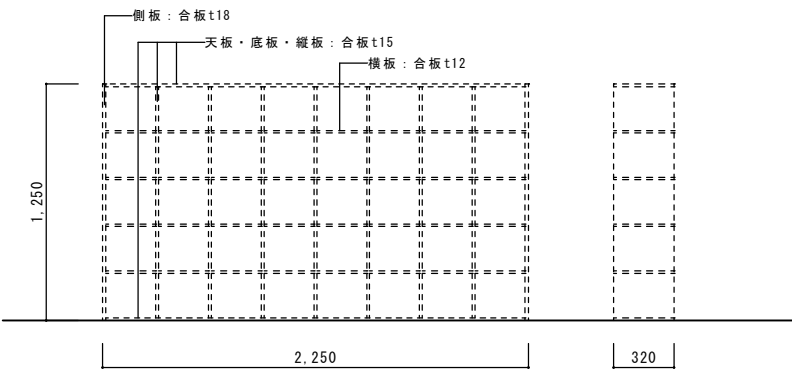
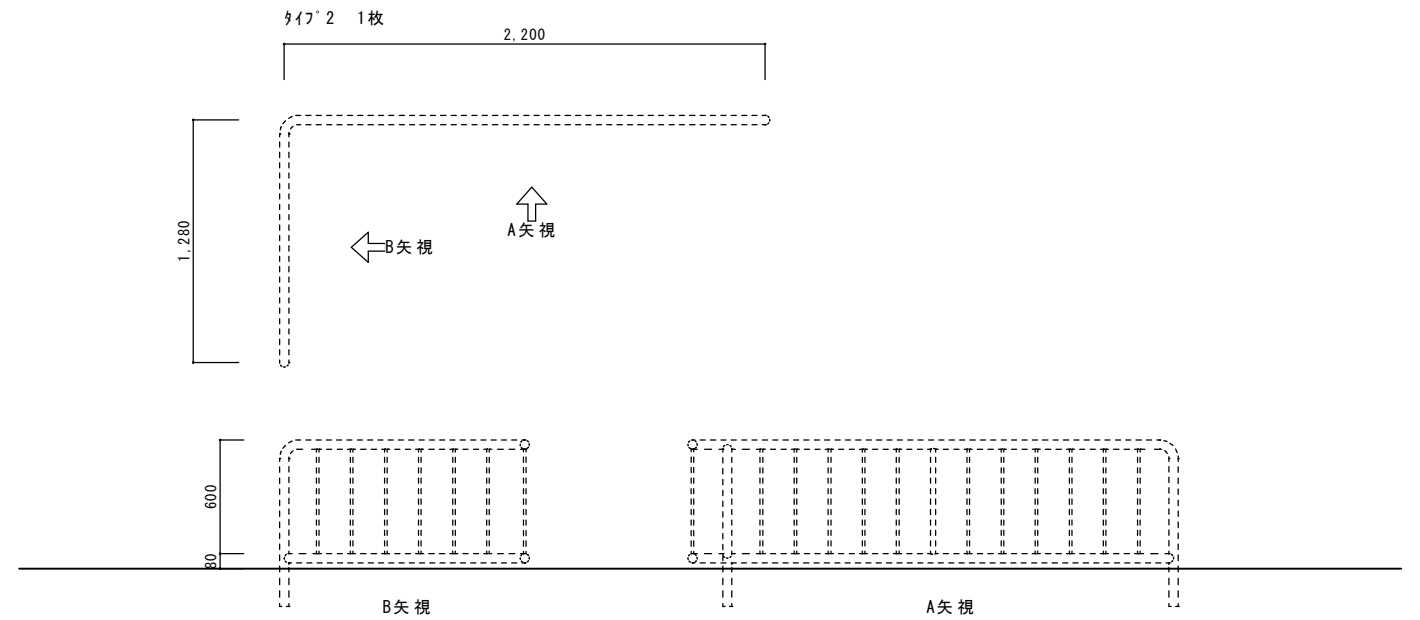
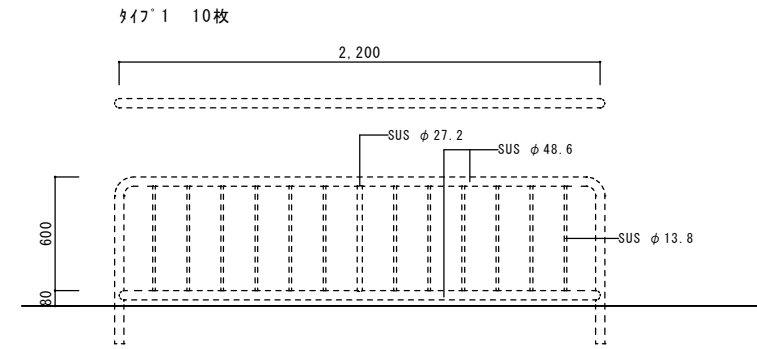
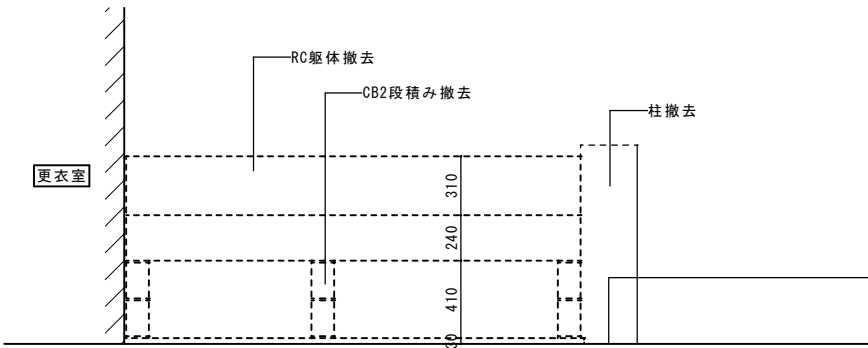
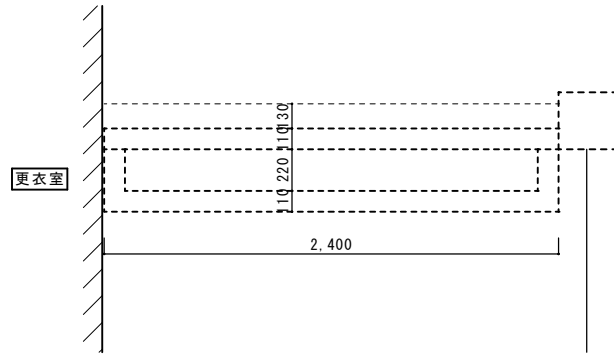
正面詳細図 1/20

※ 南京錠金物付、開放時・閉鎖時固定用ワッパ落し付とする

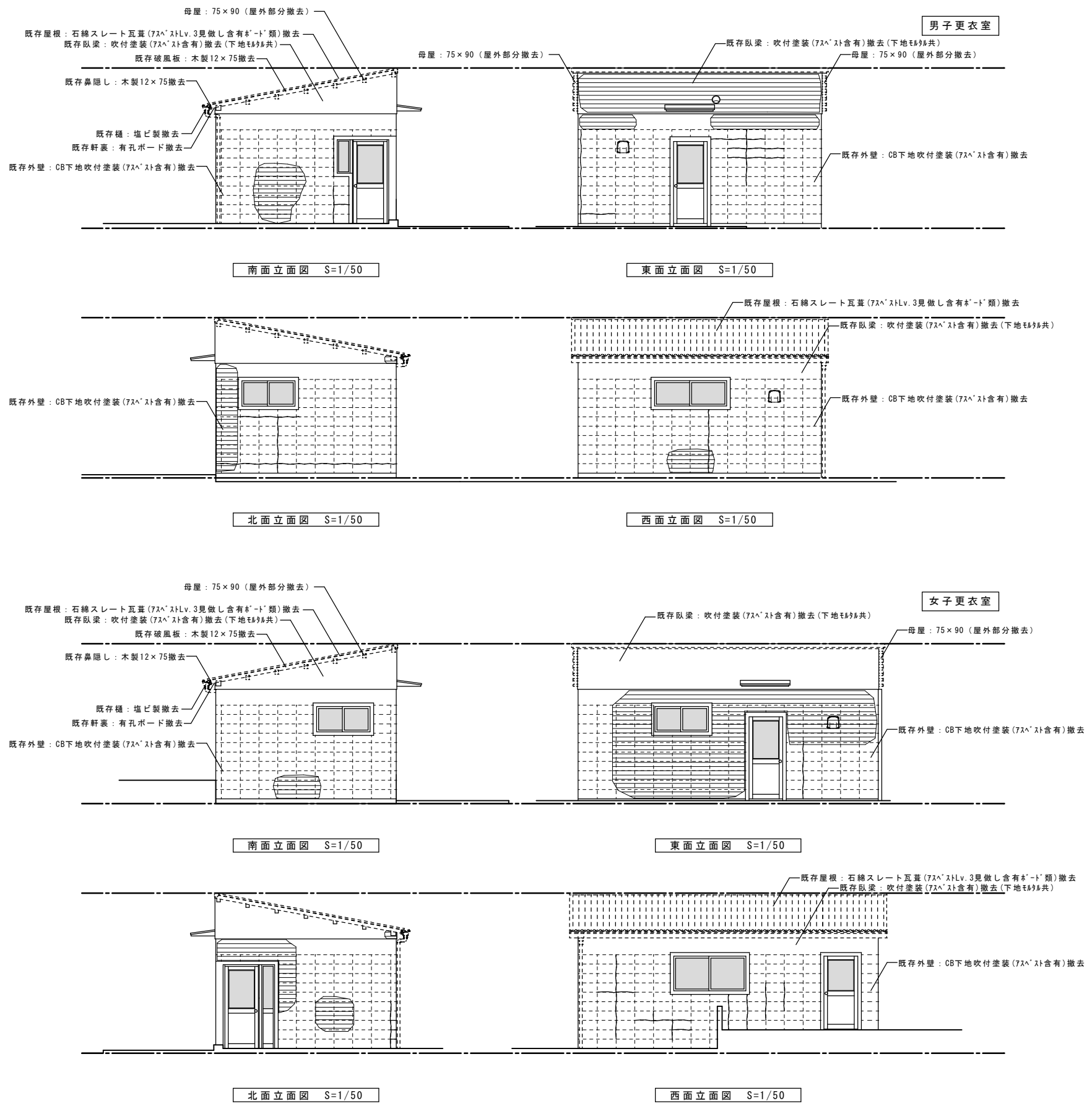
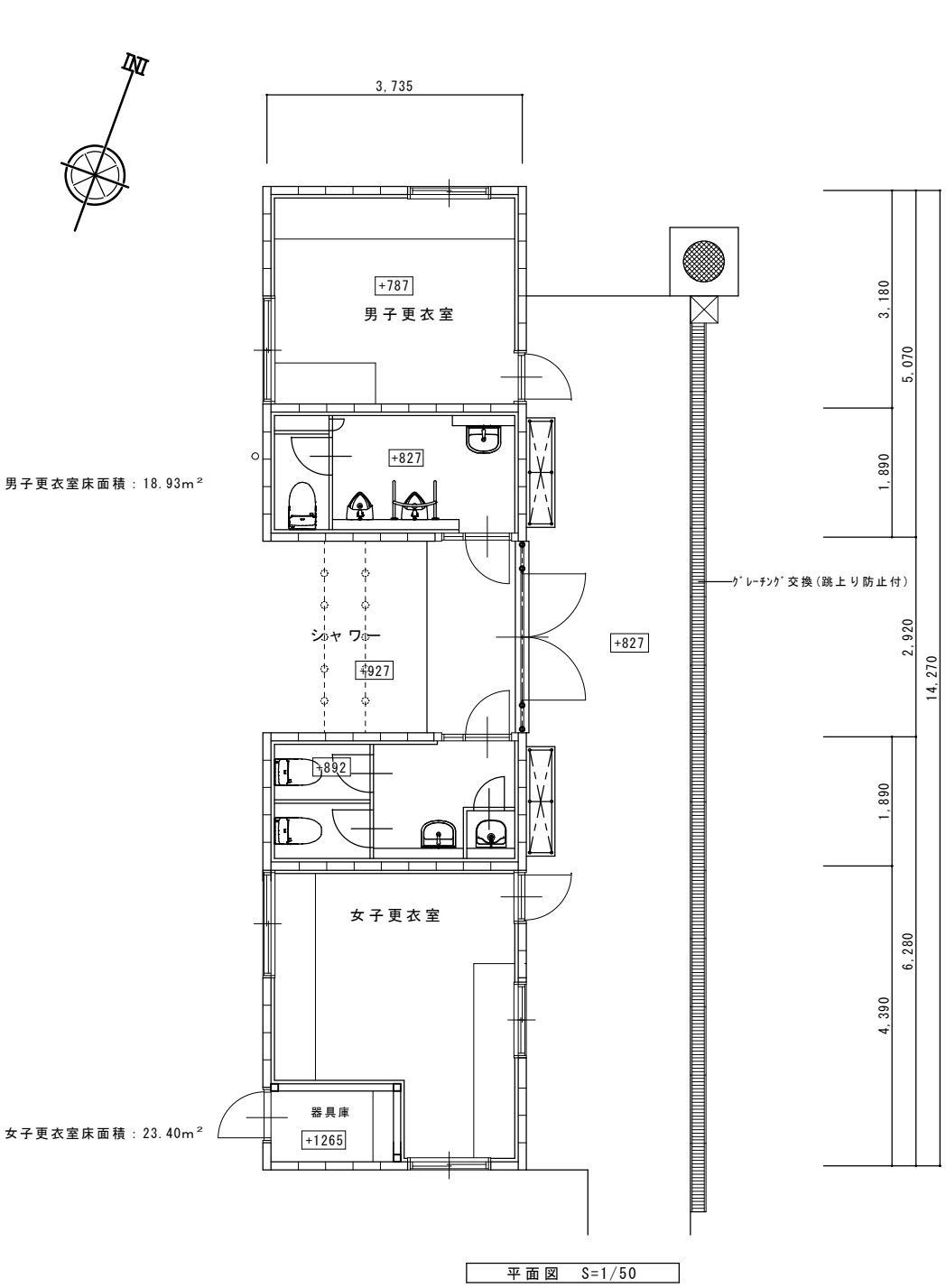


校舎（東棟）

工事名				岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録（一級）第 14596 号 管理建築士 山崎 龍太郎 一級建築士（六級）第 25535 号	
図面名				改修部分詳細図 5		縮尺		A1:図示 A3:図示	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 6 年 1 2 月		A-39			
課長		課長補佐		係長		課員		担当者	
								承認	
								検図	
								製図	



工事名 岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事					No. A-33		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名 改修部分詳細図 6				縮尺 A1: 図示 A3: 図示	A-39		一般建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14566 号 管理建築士 山根 純太郎 一級建築士 (大抵) 第 23535 号	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課 令和 6 年 1 2 月								
課長	課長補佐	係長	課員	担当書	承認	検印	製図	



----- 既存撤去部分を示す

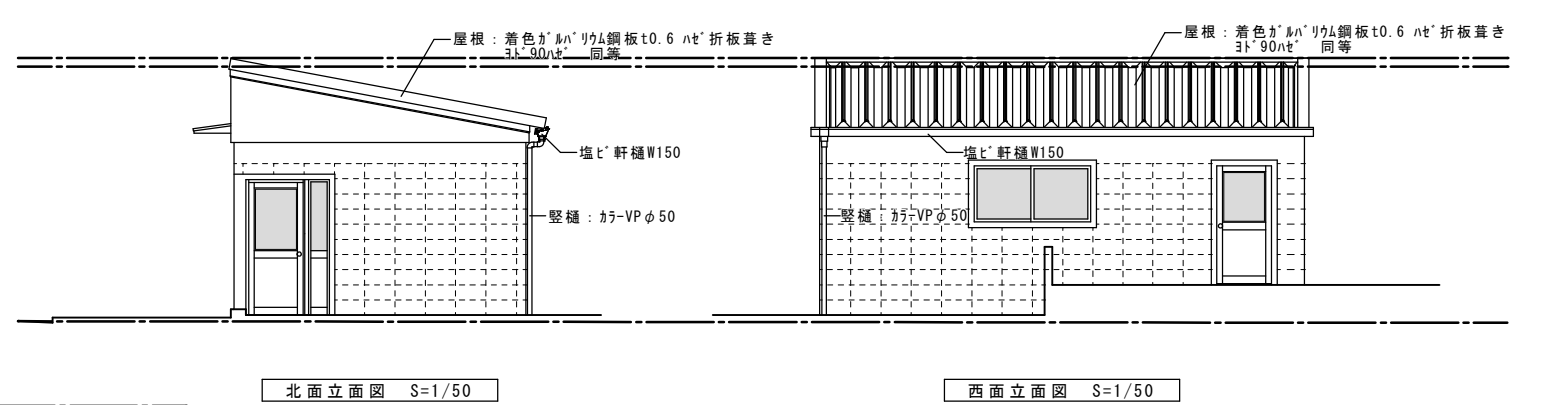
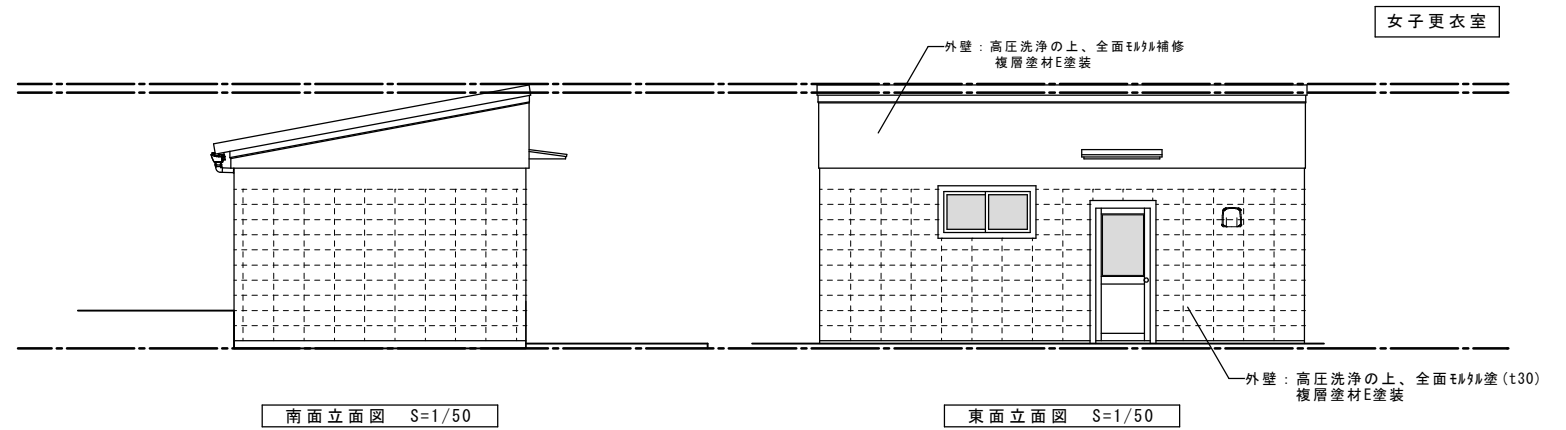
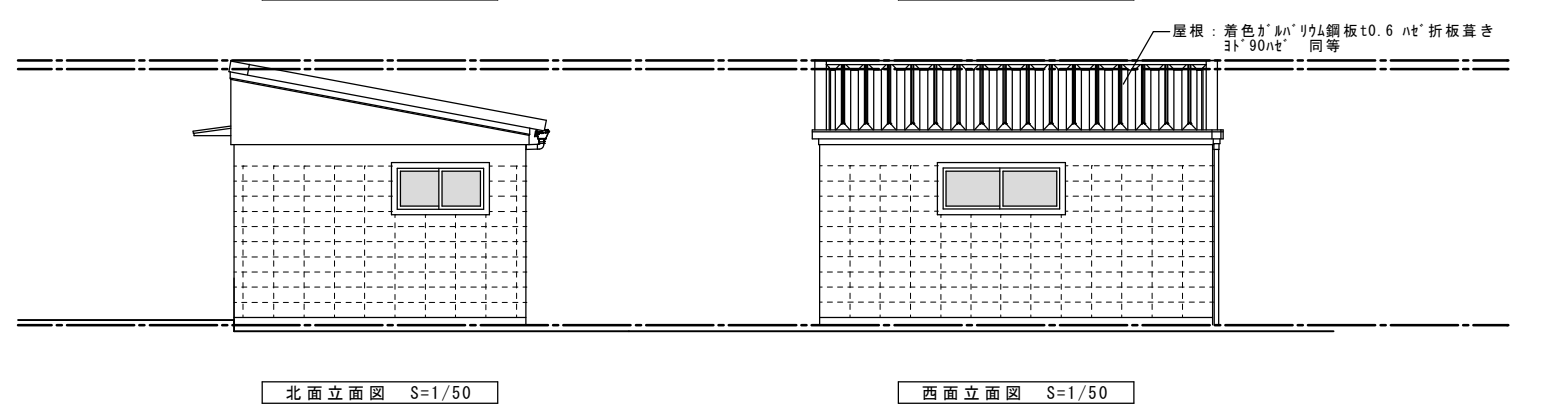
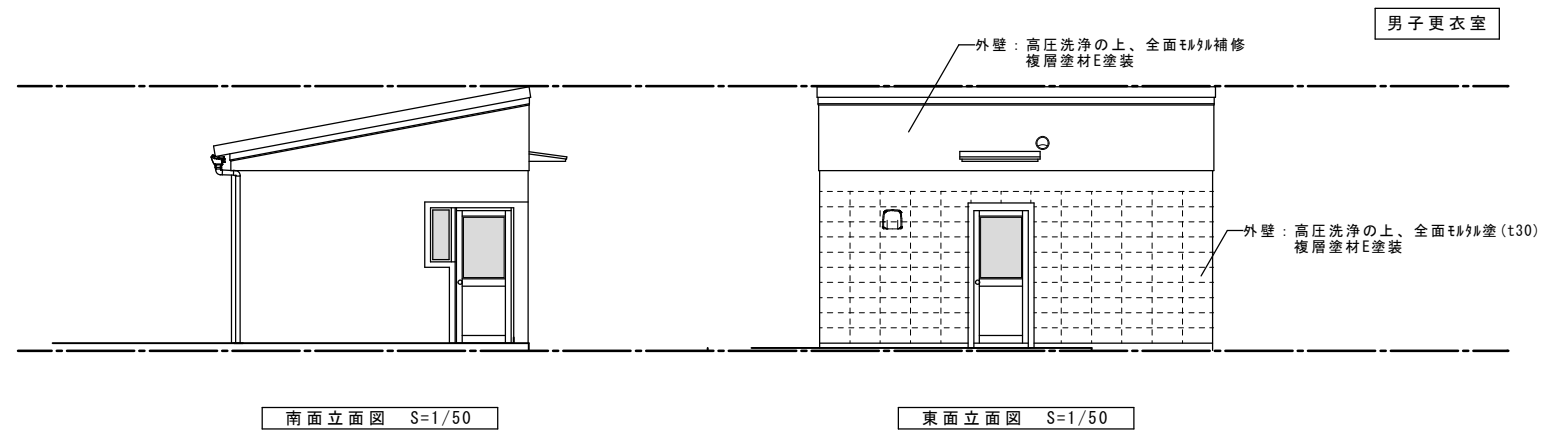
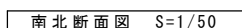
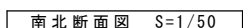
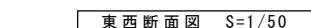
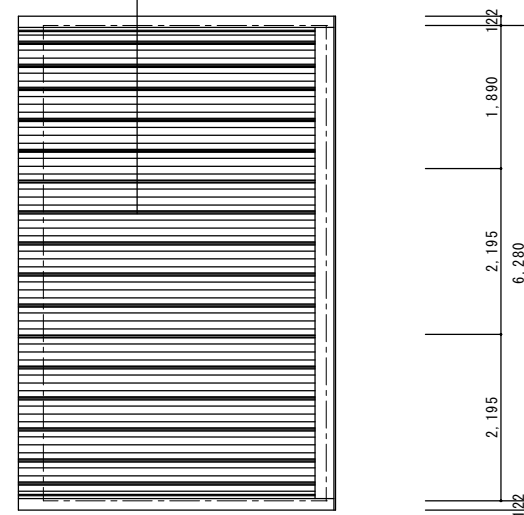
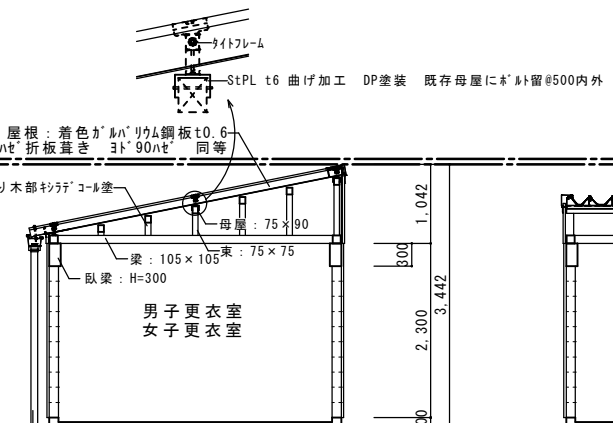
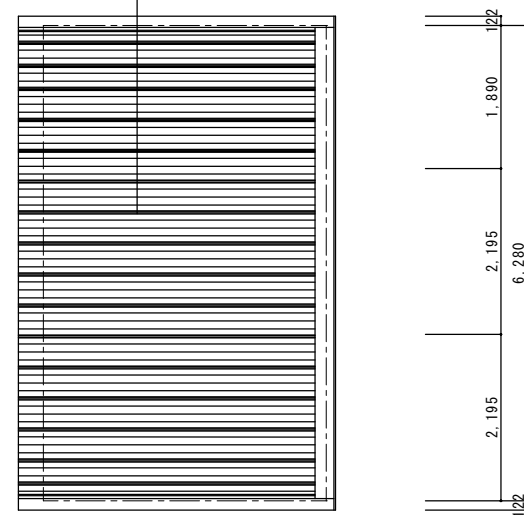
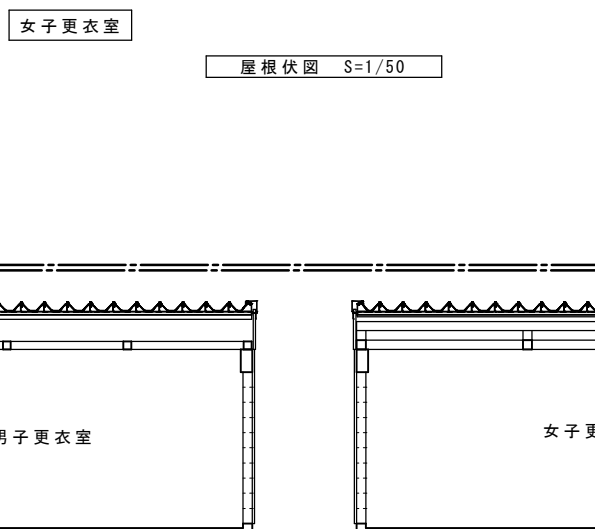
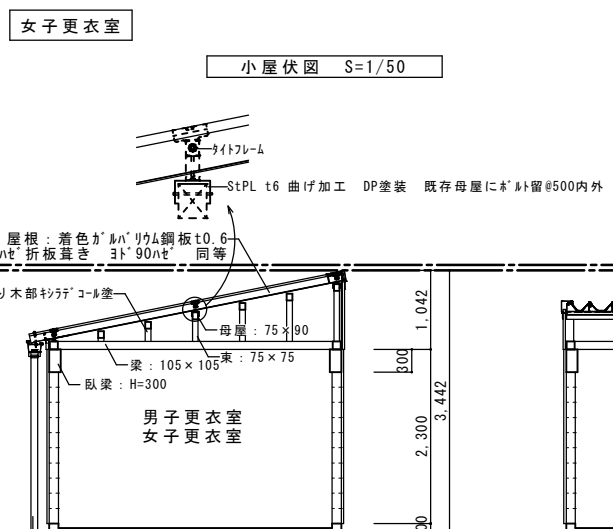
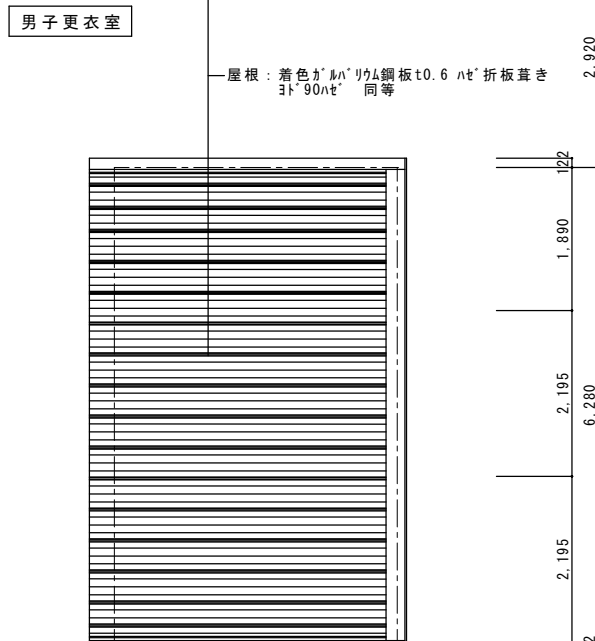
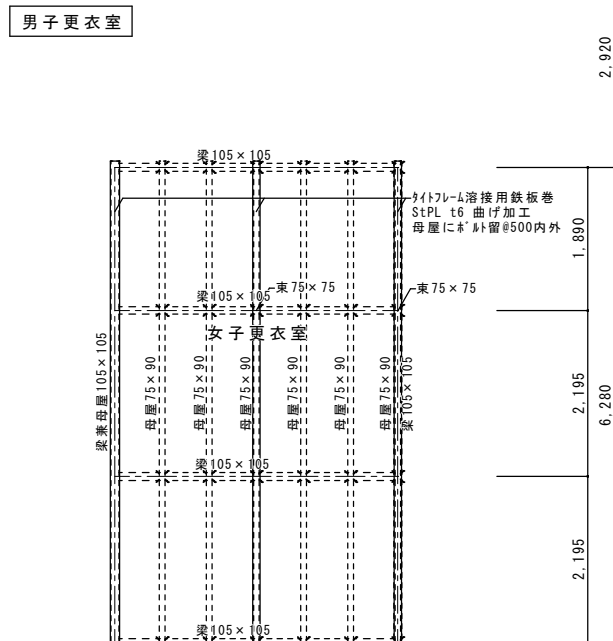
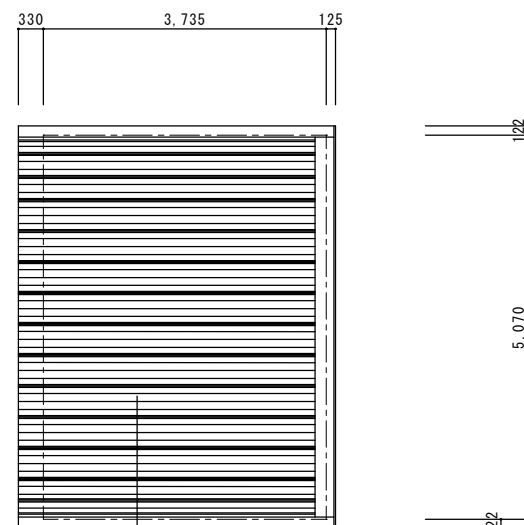
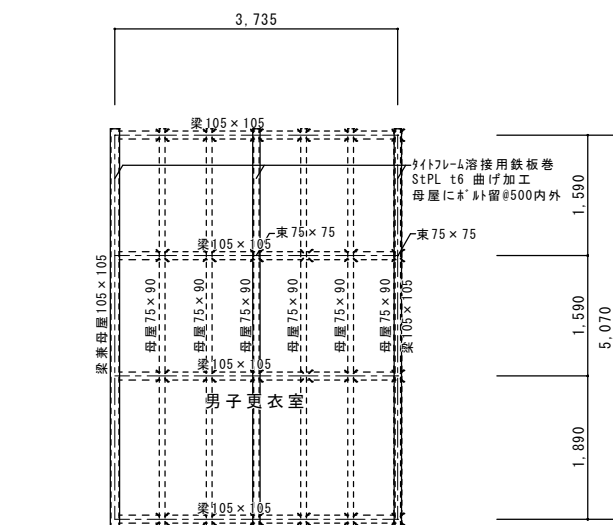
モルタル浮き部を示す

クラックを示す

※ モルタル全面撤去
以下はモルタル塗替え工法による

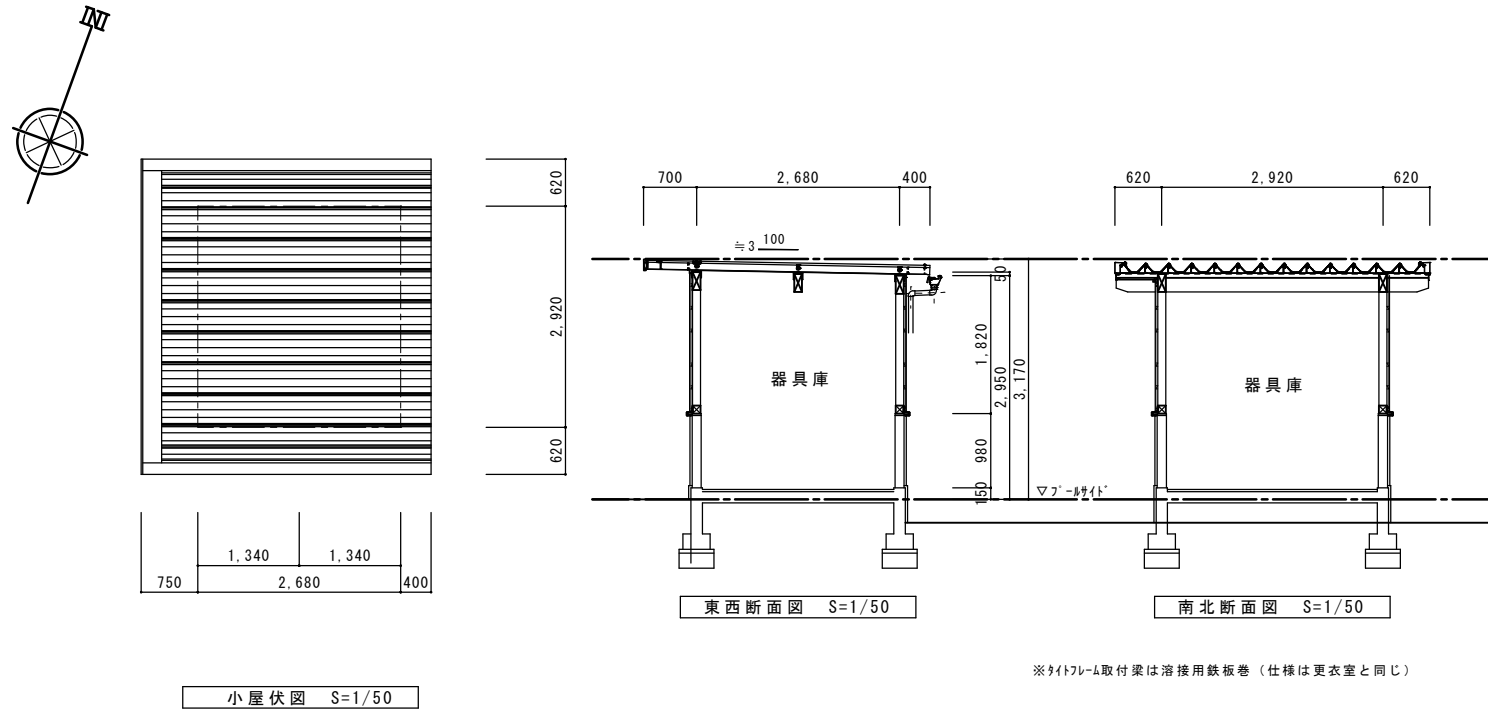
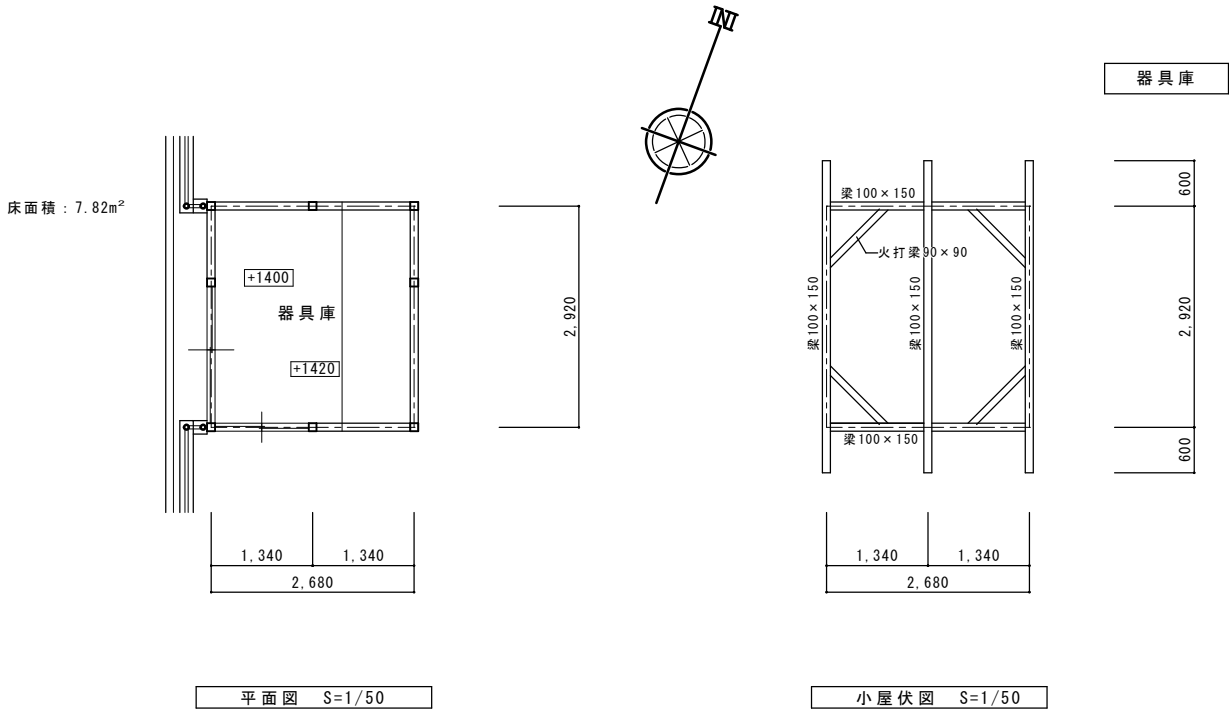
※ クラックはUカットシール材充填工法による

工事名				岡山市立甲浦小学校 プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名				男子・女子更衣室 現状及び撤去図		A-34		一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14986 号	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和 6 年 1 2 月		A-39		管理建築士 山崎 健太郎 一級建築士 (大監) 第 29535 号	
課長		課長補佐		係長		課員		担当書	
								承認	
								検図	
								製図	

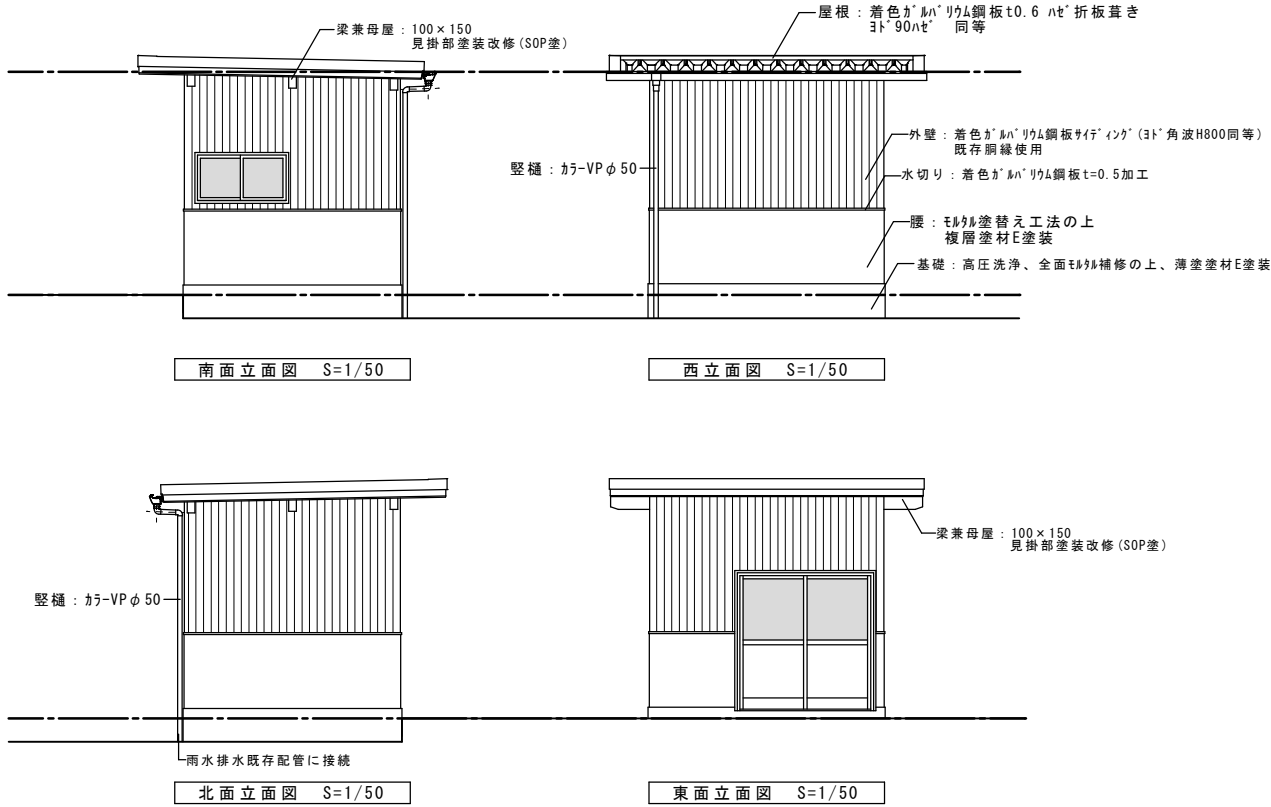
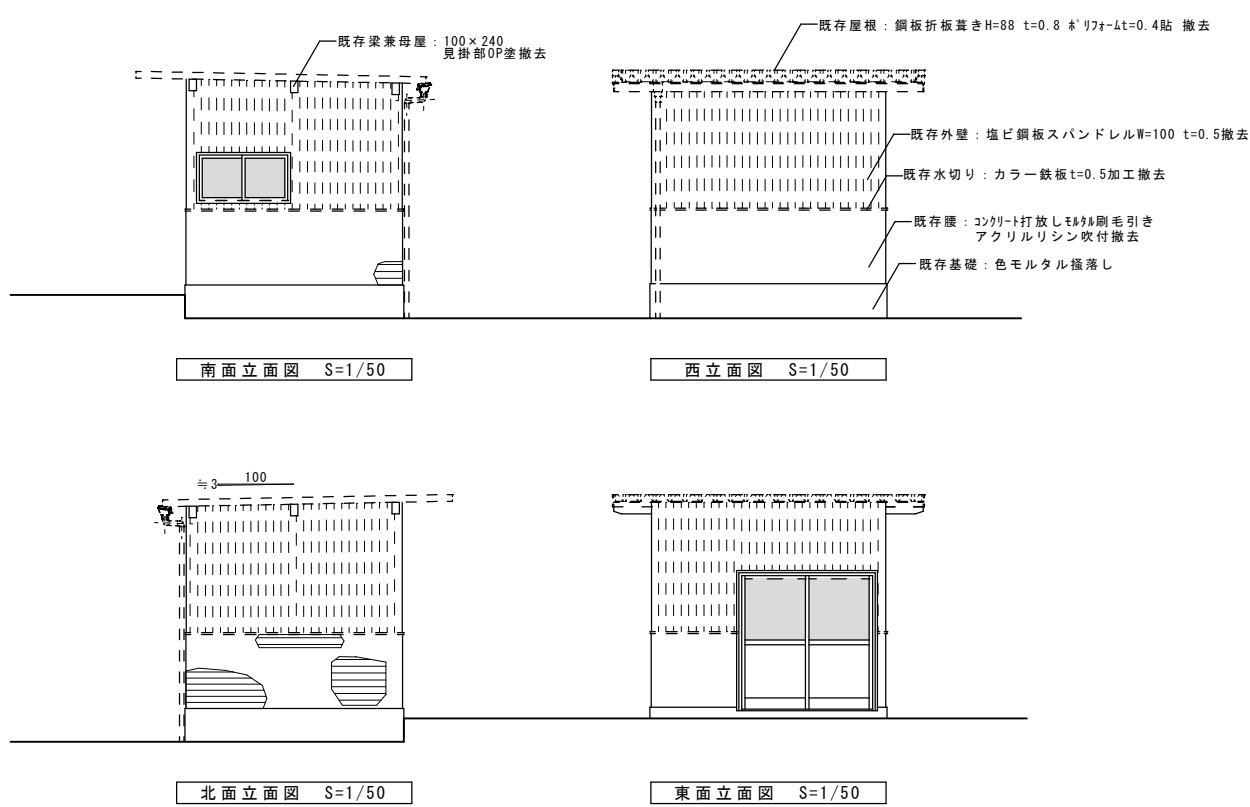


- ※ 存置建具廻りはシール打替えを行う
- ※ 下地調整高圧水洗浄は15MPa程度
- ※ 塗膜除去は別図
- ※ 下地調整塗材(RC面：C-1、CB面：E)を塗布する

工事名	岡山市立甲浦小学校 プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANBAYA architecture	
図面名	男子・女子更衣室 改修図				A-35		一級建築士事務所 岡山昭和堂設計（一級） 第 14966 号 管理建築士 山根 健太郎 一級建築士（大正） 第 25836 号	
岡山市	都市整備局	住宅・建築課	公共建築課	令和 6 年 1 月	A-39			
図長	図長補佐	係長	課長	担当者	承認		検印	製図



※タイトフレーム取付梁は溶接用鉄板巻（仕様は更衣室と同じ）



----- 既存撤去部分を示す

モルタル浮き部を示す

クラックを示す

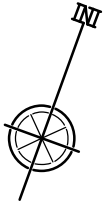
- ※ モルタル浮き部はカッターで健全部と縁切りし全面撤去
以下はモルタル塗替え工法による
- ※ クラックはUカット・シリコン材充填工法による

現況及撤去図

- ※ 存置建具廻りはシリンド打替えを行う
- ※ 下地調整高圧水洗浄は15MPa程度
- ※ 塗膜除去は高圧水洗浄30～50MPa
- ※ 下地調整塗材（RC面：C-1, CB面：E）を塗布する

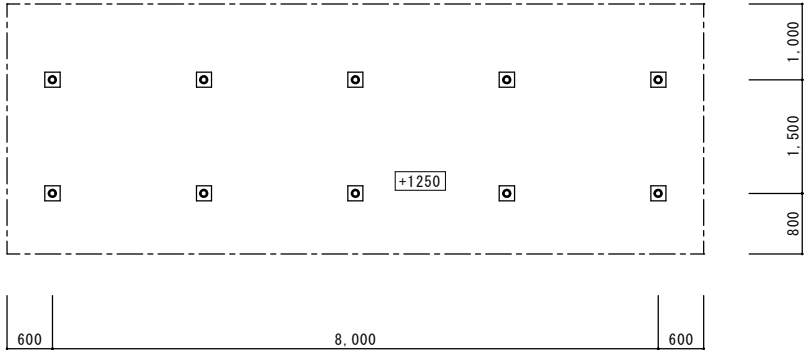
改修図

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事					N.O.	株式会社 PANDAYA architecture		
図面名	器具庫 現況図及撤去図、改修図			縮尺	A1:1/50 A3:1/100	A-36	一級建築士事務所 岡山県知事登録（一般） 第 14686 号 管理建築士：山崎 徹太郎 一級建築士（元） 第 29535 号		
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和6年12月	担当者	承認	検図	製図	
課長	課長補佐	係長	係員						

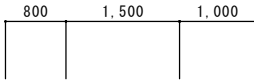


現況及撤去図

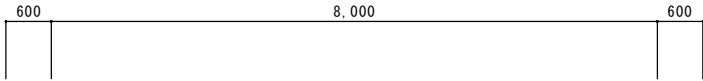
床面積：12.00m²



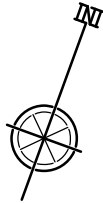
平面図 S=1/50



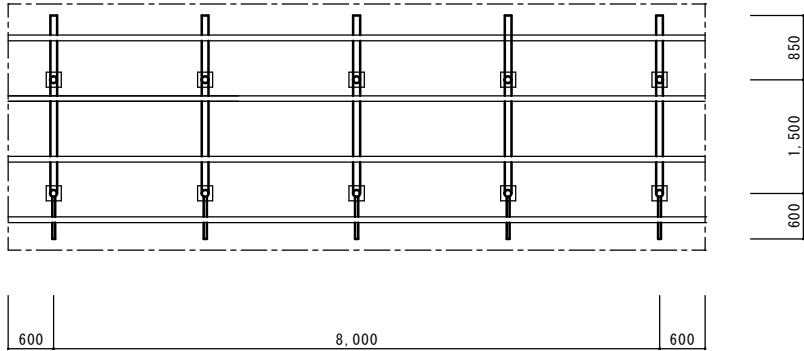
西立面図 S=1/50



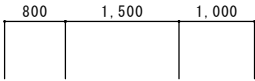
南面立面図 S=1/50



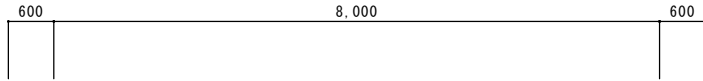
改修図



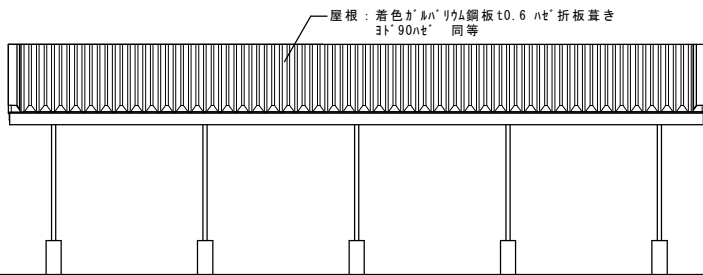
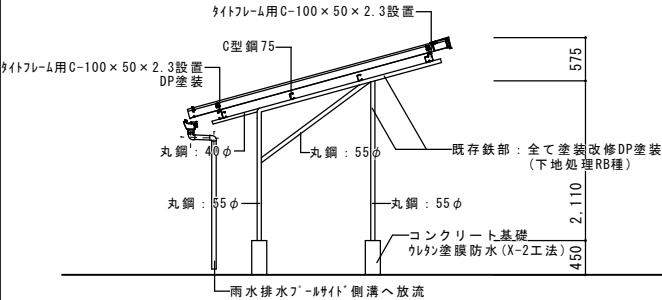
梁伏図 S=1/50



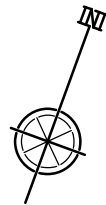
西立面図 S=1/50



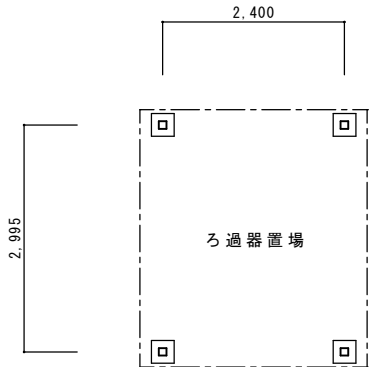
南面立面図 S=1/50



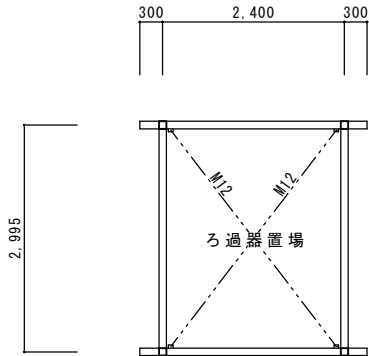
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANDAYA architecture	
図面名	日よけ 現況図及撤去図、改修図	縮尺	A1:1/50 A3:1/100		A-37 A-39	岡山県知事登録 (一般) 第 14586 号 管理建築士: 山崎 隆太郎 一級建築士 (九段) 第 25535 号	製図	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和 6 年 1 2 月	担当者	承認	検図				
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



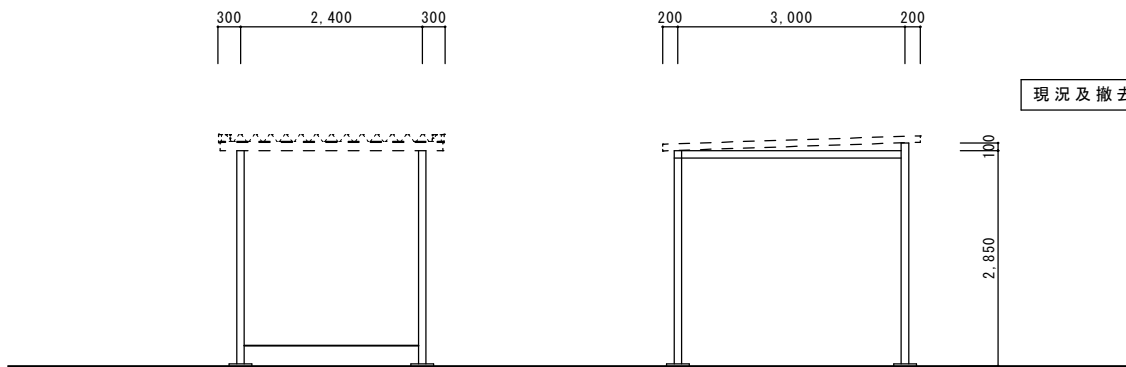
床面積：7.18m²



平面図 S=1/50

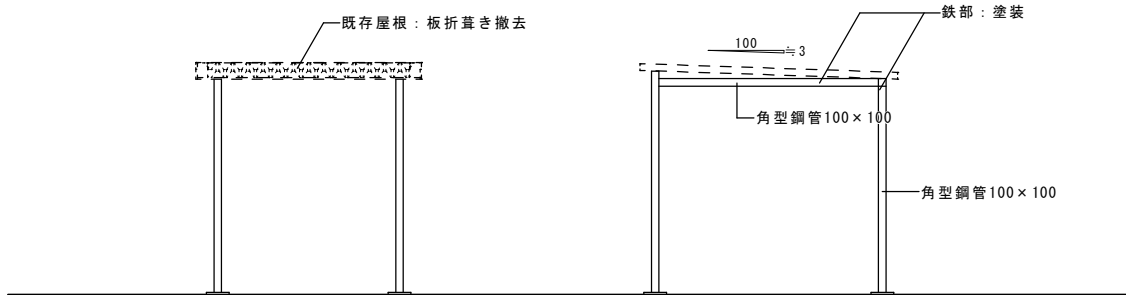


梁伏図 S=1/50



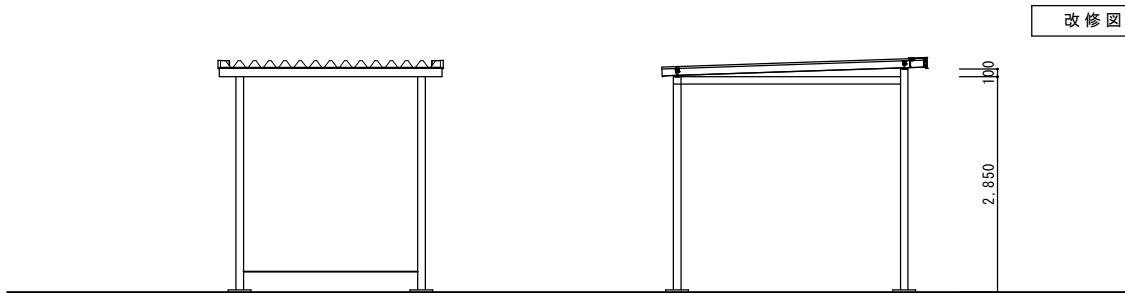
南面立面図 S=1/50

東面立面図 S=1/50



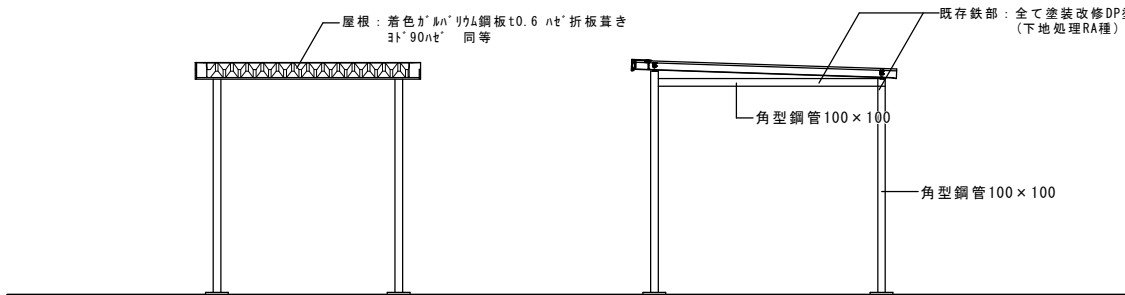
北面立面図 S=1/50

西面立面図 S=1/50



南面立面図 S=1/50

東面立面図 S=1/50

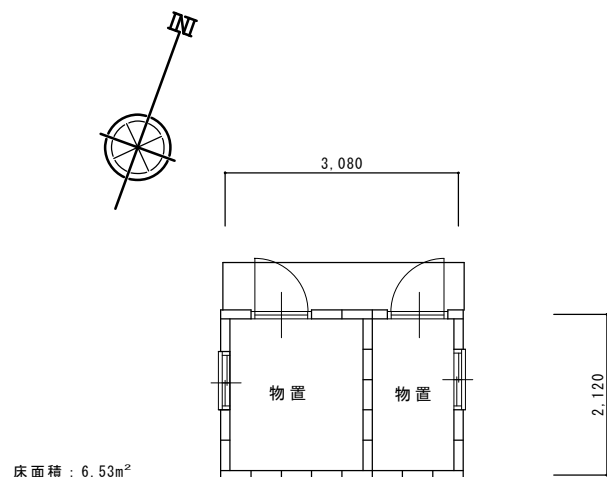


北面立面図 S=1/50

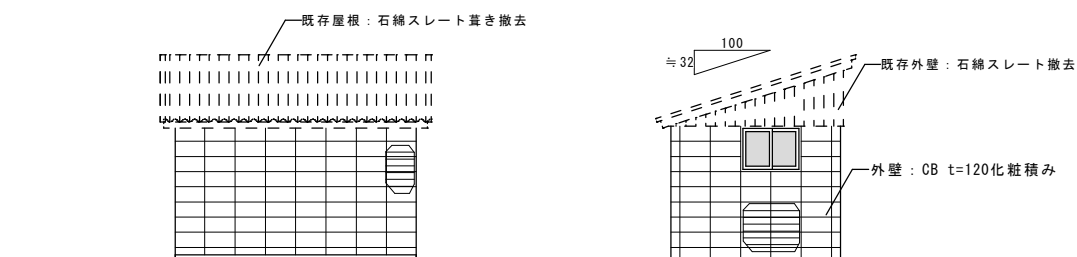
西面立面図 S=1/50

工事名					岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture		
図面名					ろ過機置場 現況図及撤去図、改修図		縮尺		A1:1/50 A3:1/100		
岡山市					都市整備局 住宅・建築部 公共建築課		令和 6 年 1 月 2 月		A-38 A-39		
課長		課長補佐		係長		課員		担当者		承認	
										検図	
										製図	

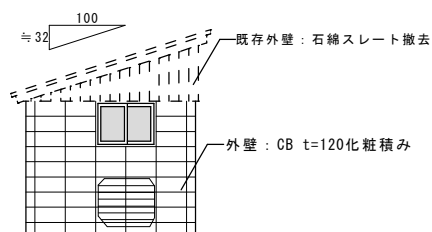
現況及撤去図



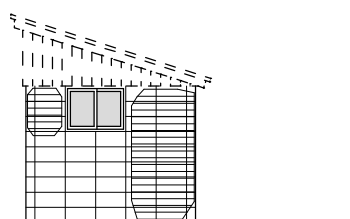
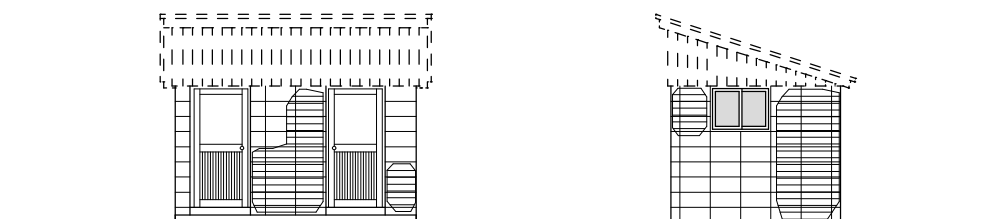
平面图 S=1/50



南面立面图 S=1/50



東面立面图 S=1/50



-----既存撤去部分を示す

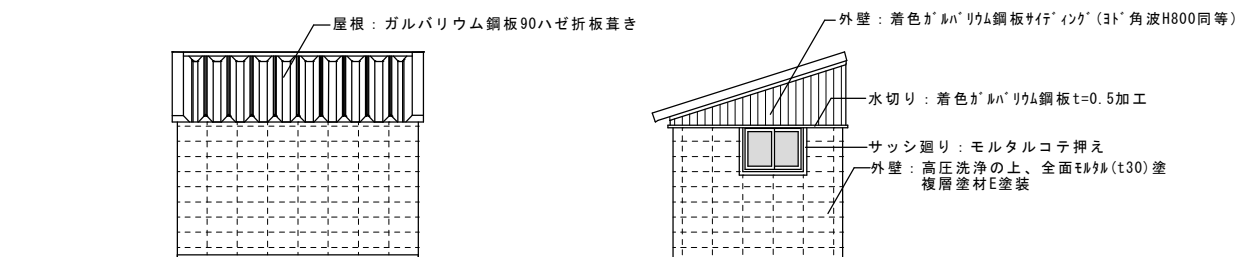
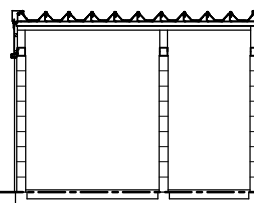
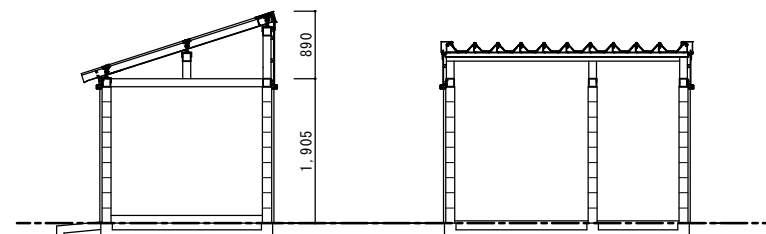
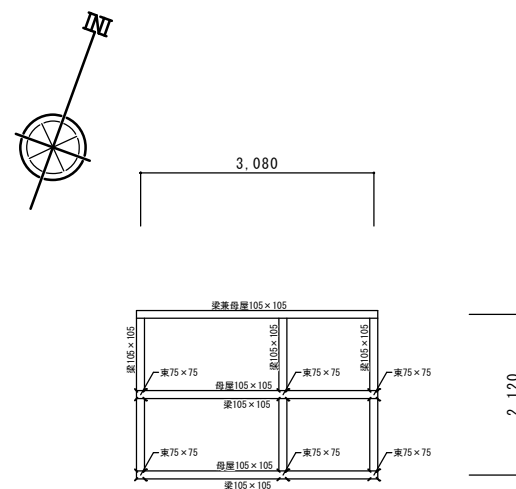


— クラックを示す

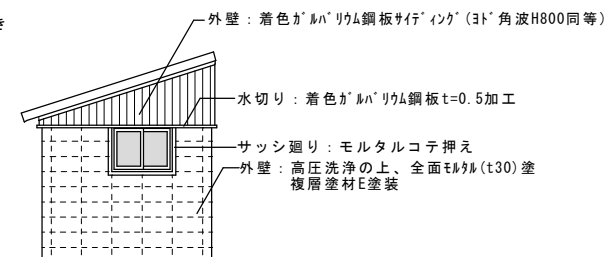
- ※ 浮き部は目地不良と考えられるので、目地をウレタン材充填工法で補修し
その上でモルタル塗りを行う
- ※ クラックはウレタン材充填工法による

※ クラックはUカットシール材充填工法による

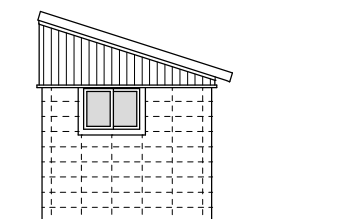
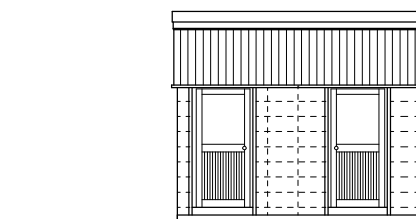
改修図



南面立面图 S=1/50



東面立面図 S=1/50



- ※ 存置建具廻りはソール打替えを行う
- ※ 下地調整高圧水洗浄は15MPa程度
- ※ 下地調整塗材(RC面：C-1、CB面：E)を塗布する

※ 下地調整高圧水洗浄は15MPa程度

※ 下地調整塗材(RC面：C-1, CB面：E)を塗布する

工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事				No.		株式会社 PANDAYA architect	
図面名	位置 現況図及撤去図、改修図		縮尺	A1:1/50 A3:1/100		A-39	一般建築士事務所 岡山府京町第1（一） 第 1456 号 管理建築士・山根 龍太郎 管理建築士（大抵） 第 23503 号	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課			令和 6 年 1 2 月		A-39			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承諾	検印	製図	

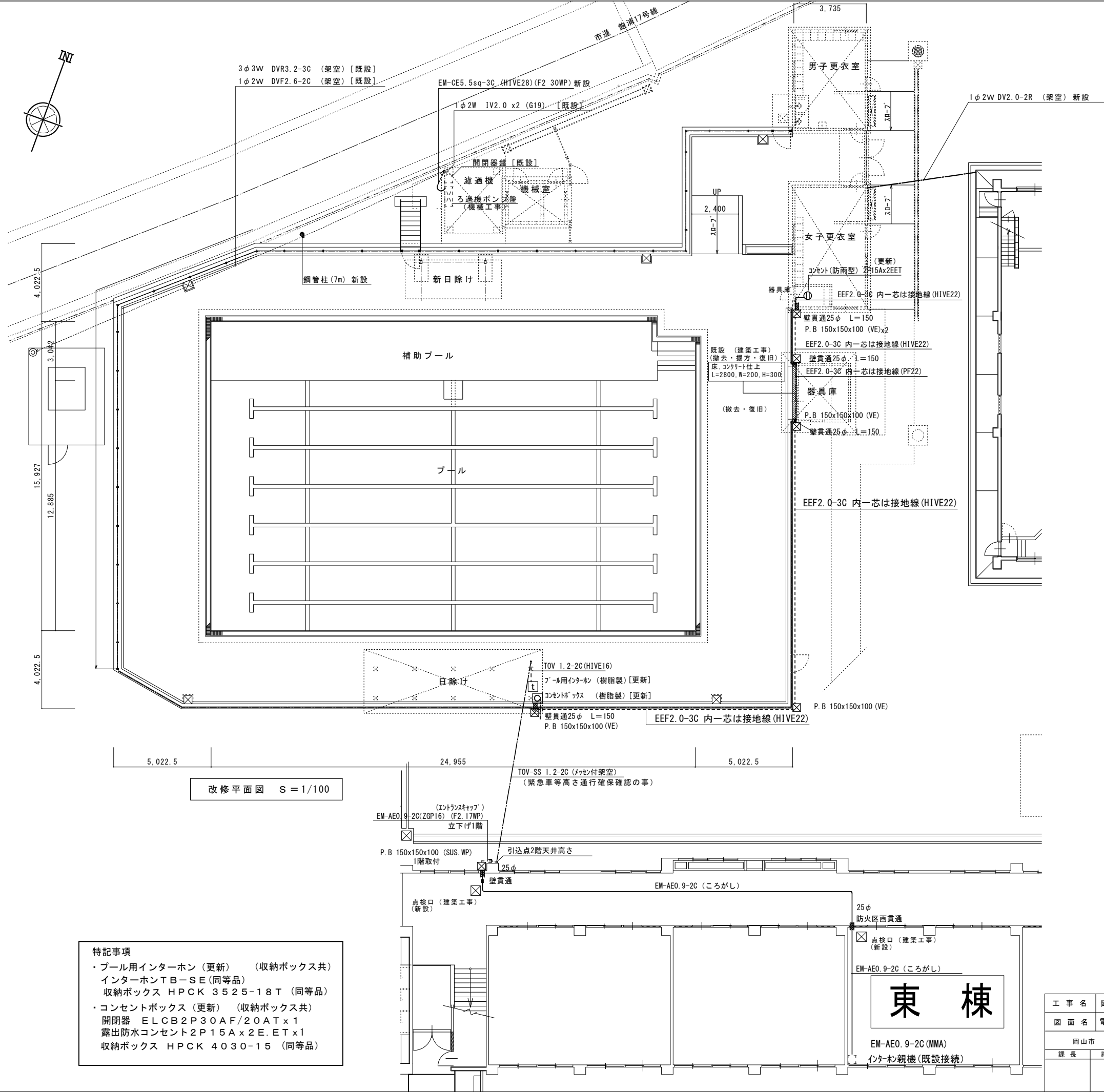
岡山市建築設備工事（電気）仕様書						
I 工 事 概 要						
1 工 事 場 所	岡山市南区盤浦50番地					
2 建 物 概 要						
建物名称	構	造	階 数	延べ面積（㎡）	消防法令別表1	備 考
プール棟						
3 工 事 種 目 （○印のついたものを適用する）						
建築物及び屋外	工 事 種 別					
工事種目	プール棟				屋 外	
○電 灯 設 備	改修一式					
○助 力 設 備	改修一式					
・受 変 電 設 備						
・発 電 設 備						
・太 陽 光 発 電 設 備						
・雷 保護 設 備						
・L A N 設 備						
・構 内 交 換 設 備						
・映 像 音 響 設 備						
・拡 声 設 備						
・情 報 表 示 設 備						
・T V 共 同 受 信 設 備						
○インターホン設備	改修一式					
・火 災 報 知 設 備						
・警 備 配 管 設 備						
○構 内 配 電 線 路					改修一式	
・誘 導 支 援 設 備						
・監 視 カ メ ラ 設 備						
・駐 車 場 管 制 設 備						
II 工 事 仕 様						
1 共 通 仕 様						
図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁宮崎都整備の公共建築設備工事標準図（電気設備工事最新版及び、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版による。						
2 特 記 仕 様						
1）項目は、番号に ○ 印のついたものを適用する。						
2）特記事項のうち選択する事項は ○ 印のついたものを適用する。						

	項 目	特 記 事 項
	① 構 材	岡山市公共建築設備器材等指定名簿、設備機器等評価名簿（一社）公共建築協会発行 最新版 図面中の品番・寸法・変図及び形状は参考であり、製品名及び製造所を指定するものではない。
	1) 環 境 へ の 配 置	国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に定める所により、 負荷を低減できる材料を選択するよう努める。
	2. 化学物質を発生する建築材料等	① 工事の建物内部使用する建築材料等は、設計図書に選定する所要の品質及び性能を有する とし、次の条件を満たすものとする。 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発色が 少ないものとする。
	2. 電 気 保 安 技 術 者	工事現場における電気保安技術者は、工事期間中の電気工作物の保安業務を行うものとする。
	③ 工 事 用 電 力、水、その他	本工事に必要な工事電力、水などの費用は受注者の負担とする。
	④ 工 事 用 仮 設 物	官公署への勝手手などの費用は受注者の負担とする
	⑤ 発 生 材 の 処 理	構内につくることが、できる ㊦ でできない 引渡を要するもの。
	⑥ な し	・ あり（・ 機器類 ・ 配管材料 ・ PCB使用機器類 ・ 塗料） PCB使用機器、水銀使用の管球は関係法令により適正に処理か、建物管理者に引き渡す
	6. 残 土 処 理	・ 構内指示の場所に敷きならし ・ 構外運出適切処理
	7. 他 工 事 と の 取 合 い	・ はり貫通部の補強及びスリーブ 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 スリーブ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 照明器具、幹線等の吊りボルト用インサート ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 軽量鉄骨製のボックス取付用の下地 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 埋込部分電盤、端子盤、プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強 仮枠 ・ 別途工事 ・ 本工事 補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 天井埋込形器具の取付箇所天井ボード間、下地の切込み、下地の補強 ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 自動閉鎖装置を付ける防火戸の切込み、補強及びドアチェック、フロアピンジ ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ 電気室、自家発電電気室などの基礎及びピット（ふたを含む） ・ 別途工事 ・ 本工事 ・ アンテナ基礎 ・ 別途工事 ・ 本工事
	⑧ 合 成 樹 脂 可 とう 管	・ P F 管を使用する場合は（タイプB・2S）一重管とする。
	9. 呼 び 線	長さ1m以上の入線しない管線は、21mm以上の樹脂被覆鉄線棒を挿入する。
	⑩ フラッシュプレートの材質	① 金属製（SUS 新金属も含む） ・ 樹脂製
	11. フ ロ ア ボ ッ ク ス	・ コンクリートボックス又はアウトレットボックス
	12. フ ロ ア プ レ ー ト	・ 水平高低調整用プレート（定転防沈、リング付）とする。
	13. プ ル ボ ッ ク ス 仕 上 等	・ F S 形（埋込部を除く、ふた部分）はメラミン焼付塗装とする。
	⑭ カバープレートの用途別表示	・ SUS ・ Z S P 処理 ・ 溶着基亜メッキ ㊦ 熱収ビニル 表示㊦、動力㊦、電話㊦、電気時計㊦、低圧㊦、インターホン㊦、 表示㊦、テレビ共同受信㊦、火災報知㊦、警備㊦ の表示をする。
	⑮ 電 線	① E M 線で規格等の定めのないものは、ハロゲン及び鉛を含まない材料で構成されたもの
	⑯ 電 線 本 数、管 路 等	分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線で、配線経路、電線サイズ、電線本数、 配管サイズなどは監督官との協議により図面表示と多少相違、増加させてもよい。

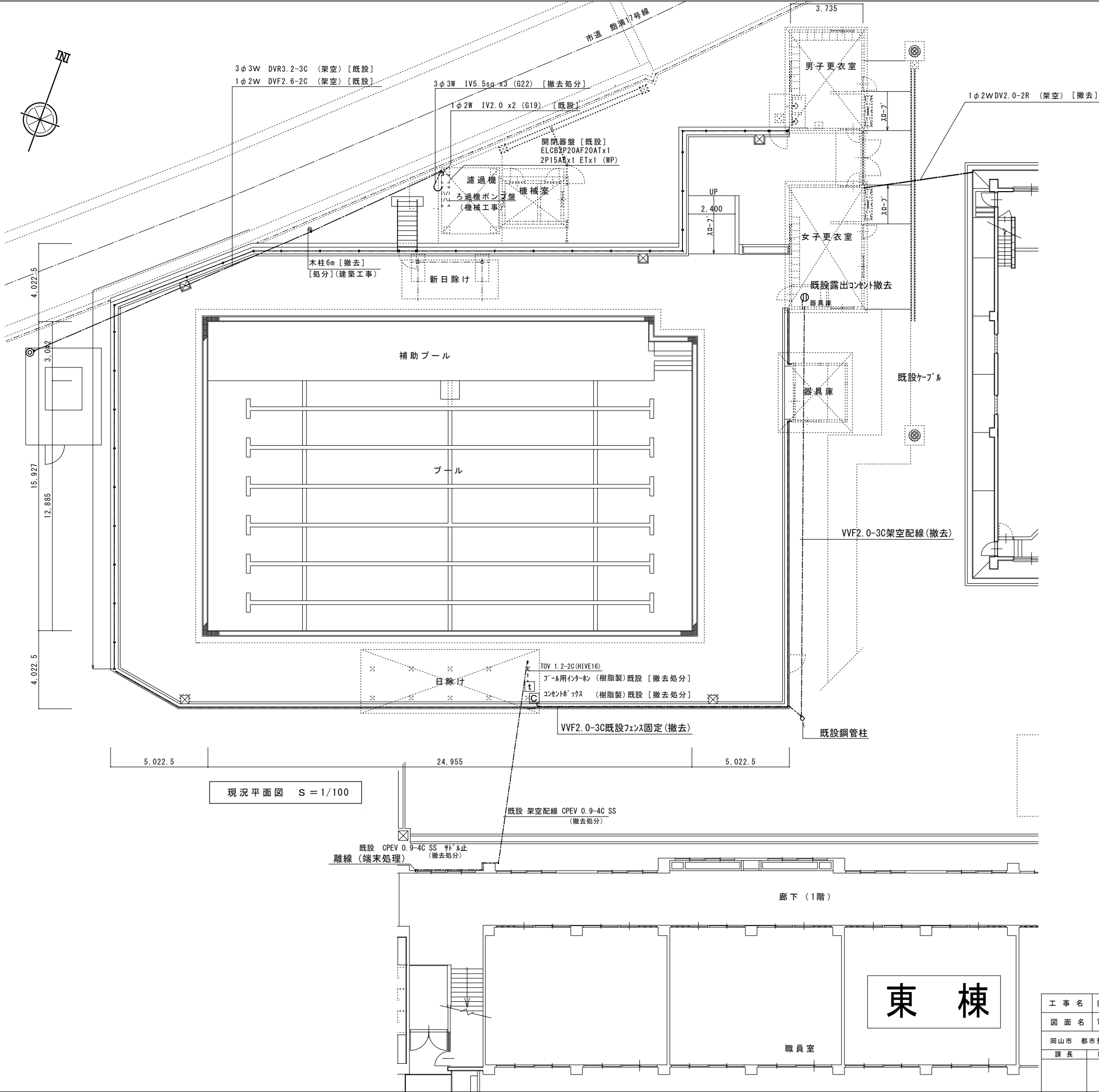
一般共通事項	17. 埋 地 極	下記による。																																										
		<table><tr><th>接 地 の 種 類</th><th>記 号</th><th>接 地 抵 抗 値</th><th>接 地 の 種 類</th><th>記 号</th><th>接 地 抵 抗 値</th></tr><tr><td>・ 共 同 接 地</td><td>E_{AD}</td><td>1 0 Ω 以下</td><td>・ 交 換 機 用</td><td>E_{AL}</td><td>1 0 0 Ω 以下</td></tr><tr><td>・ 第 A 種</td><td>E_A</td><td>1 0 Ω 以下</td><td>・ 通 信 用</td><td>E_{AT}</td><td>1 0 Ω 以下</td></tr><tr><td>・ 第 B 種</td><td>E_B</td><td>Ω 以下</td><td>・ 通 信 用</td><td>E_{BT}及びE_{BM}</td><td>1 0 0 Ω 以下</td></tr><tr><td>・ 第 D 種</td><td>E_D</td><td>1 0 0 Ω 以下</td><td>・ 測 定 用</td><td>E_D</td><td>—</td></tr><tr><td>・ 第 C 種</td><td>E_C</td><td>1 0 Ω 以下</td><td>・ E L C B 回路用</td><td>E_{D E L B}</td><td>1 0 0 Ω 以下</td></tr><tr><td>・ 常 保 護 用</td><td>E_{AL}</td><td>1 0 Ω 以下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	・ 共 同 接 地	E _{AD}	1 0 Ω 以下	・ 交 換 機 用	E _{AL}	1 0 0 Ω 以下	・ 第 A 種	E _A	1 0 Ω 以下	・ 通 信 用	E _{AT}	1 0 Ω 以下	・ 第 B 種	E _B	Ω 以下	・ 通 信 用	E _{BT} 及びE _{BM}	1 0 0 Ω 以下	・ 第 D 種	E _D	1 0 0 Ω 以下	・ 測 定 用	E _D	—	・ 第 C 種	E _C	1 0 Ω 以下	・ E L C B 回路用	E _{D E L B}	1 0 0 Ω 以下	・ 常 保 護 用	E _{AL}	1 0 Ω 以下			
	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値	接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗 値																																						
	・ 共 同 接 地	E _{AD}	1 0 Ω 以下	・ 交 換 機 用	E _{AL}	1 0 0 Ω 以下																																						
	・ 第 A 種	E _A	1 0 Ω 以下	・ 通 信 用	E _{AT}	1 0 Ω 以下																																						
	・ 第 B 種	E _B	Ω 以下	・ 通 信 用	E _{BT} 及びE _{BM}	1 0 0 Ω 以下																																						
	・ 第 D 種	E _D	1 0 0 Ω 以下	・ 測 定 用	E _D	—																																						
	・ 第 C 種	E _C	1 0 Ω 以下	・ E L C B 回路用	E _{D E L B}	1 0 0 Ω 以下																																						
	・ 常 保 護 用	E _{AL}	1 0 Ω 以下																																									
	18. 埋 設 表 示	・ 黄銅板製（避雷設備及び接地埋設表示） ・ SUS製 ・ 埋設シート（ ダブル ） ・ 地中に配線の埋設表示は 8 0 × 8 0 × 3 0 0 のコンクリート板に裏側より方向種別をエッチングした硬質のプラスチック板を貼ったものとする。ただし、舗装された場所は鉄製のものとする。 取外し再利用機器は溝槽及び接地抵抗測定のおえ取付のこと。 工事着手前に改修場所の既存の電気設備の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。 工事の施工に伴い既成設備が汚染又は損傷した場合は、既成ならぬ補修をする。 ・ 炭性エポキシ樹脂プライマー+合成樹脂調合ペイント 2 回塗り ① 塗装なし 設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。また、機器、配管、風道などの強度対策のため、必要な計算書を監督員に提出する。ただし、重量1kN以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で確実に行えばよいものとする。 ・ 機器の据付け及び取付け 設計用地震力による、機器重量 [kN] に地域係数 0.9 とし、次に示す設計用標準水平地震を乗じたものとする。																																										
19. 再 使 用 機 器																																												
20. 絶 縁 抵 抗 の 測 定																																												
21. 補 修 な ど																																												
22. 露 出 配 管 の 塗 装 仕 様																																												
23. 耐 震 措 置																																												
電 灯 設 備	24. 量 表 示																																											
	25. 量 仕 上 等																																											
	26. 分 電 盤																																											
	27. 分 電 盤 塗 装 色																																											
	① 工 事 範 囲	・ 配管 ① 配線 ② 機器等取付 ③ 撤去 ・ ツンブラスイッチは通用大形ネーム付とする。																																										
	② 配 線 器 具	・ 壁付コンセントは原則として通用大形角形とする。ただし2口の場合は横式は使用しよい。 ③ 防水形コンセント（ ・ 防滴プレート形 ・ ツィストロック形 ・ 露出形 ・ プラグ付 ） ・ LED の光源色は別図面に指定がある場合を除き下記になる。 LED の光源色（ ・ 昼光色 ・ 昼白色 ・ 暖白色 ・ 電球色 ） ・ ブローニング工法に対応するLED照明とする。																																										
	3. 照 明 器 具																																											
	4. 非 常 用 照 明 の 照 度 測 定	・ 設置した各部屋2箇所以上とし、測定箇所は監督員の指示による。																																										
	5. 照 明 制 御 の 照 度 測 定	・ 明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督員に提出する。 なお測定箇所は監督員の指示による。 照度測定時期（ ・ 1 0 0 % 点 灯 時（ ・ 夜 間 ・ ） ・ 朝 光 射 射 点 灯 時（ ・ 夜 間 ・ 昼 間 ）																																										
	⑥ E E F F - 7 〃 の ジ ョ イント ボ ッ ク ス	⑦ アウトレットボックス ・ プルボックス ・ E E F 用 ジョイントボックス ・ コード吊り用の照明器具（屋外灯及び32W相当以上）はすべて接地する。 ・ 接地線は原則として E 1 ． 6 m m 以上とする。ただし、ケーブルの心数を追加して（配線と同一サイズ、接地線緑色）使用してもよい。 ・ 納入数 個 ・ 納入数 個 ・ 納入数 個																																										
7. 照 明 器 具 の 接 地																																												
動 力 設 備	8. 照 度 センサ 設定 器																																											
	9. 多 重 伝 送 送 信 カ ブ ル に 対 応 機																																											
	10. 非 常 照 明 ・ 誘 導 灯																																											
	自己点検送信器																																											
	11. 分 電 盤 の 予 備 配 管	・ 予備の配線用遮断器4個以下の場合（25）相当を1本、5個以上の場合（25）相当を2本を下記のように施工する。 天井スラブの場合・天井又は梁下20cmまで立上げ、中継アウトレットボックスにカバープレート取付。 二重天井の場合・天井内まで立上げ、中継アウトレットボックスにカバープレート取付。 ・ フックボルト（D V 1 4 〃 相当以下） ・ アンカーボルト（D V 2 2 〃 相当以上） ・ ランプ（ ・ LED ランプ ・ メタルハライドランプ ・ セラミックメタルハライドランプ ・ 高圧ナトリウムランプ ） 安定器 ・ 一般型 ・ 低効電流型 ・ 電子式安定器型 ・ 低力率 ・ 高力率 開閉器 ・ カットアウトスイッチ ・ 防水ジョイントユニット ① 内野（5 m ピッチ） ・ 外野（1 0 m ピッチ） ・ 指定する所																																										
	① 工 事 範 囲	② 配管 ③ 配線 ④ 機器等取付 ⑤ 撤去																																										
	② 電 動 機 な ど へ の 接 続	・ 本工事 ⑥ 別途工事																																										
	3. 監 視 制 御	監視 ・ 警報装置による代表監視 ・ 中央監視装置による監視 操作 ・ 現場装置による手元操作 ・ 中央監視装置による遠方操作 ・ 押ボタンスイッチによる遠方操作 ・ 操作電源 ・ 受変電設備の操作電源による。 ・ その他																																										
	14. 照 度 測 定	・ フックボルト（D V 1 4 〃 相当以下） ・ アンカーボルト（D V 2 2 〃 相当以上）																																										
	受 変 電 設 備	1. 工 事 範 囲	・ 配管 ① 配線 ② 機器等取付 ③ 撤去																																									
2. 電 気 方 式		高圧 三相3線式 6 k v 6 0 H z 低圧 ・ 三相3線式 2 0 0 V ・ 単相3線式 1 0 0 V / 2 0 0 V ・ 単相2線式 ・ 1 0 0 V ・ 2 0 0 V ・ 室内ヒューズ ・ 換気扇 ・ タイマル式温度計（油入トランス用） ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 開放形 ・ 密閉（ ・ 中閉形 ・ 重閉形 ） ・ 地絡継電器付 ・ 屋外 ・ 一般型 ・ 耐湿型（ ・ フレバフ ・ ガシシ ） ・ 電力ヒューズ現用定価値のものを見用数 ・ フック棒 ・ トランスの防鼠柵は耐震ストッパー付きとする。																																										
3. 盤 内 取 付 装 置																																												
4. 屋 外 変 電 基 礎																																												
5. 高 圧 交 流 負 荷 開 閉 器																																												
6. 高 圧 ケーブルの端末処理																																												
7. 予 備 品 等																																												

発 電 設 備	1. 工 事 範 囲 2. 電 気 方 式 3. 仕 様 明 細 4. チェンブロック天井走行装置 など 5. 油 塚 6. 予 備 品 等 7. 工 具	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 三相3線式 ・ 6kV ・ 200V ・ 60Hz 別仕様書による。 ・ U字ボルト（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ Iビーム（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ チェンブロック（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ 天井走行装置（ ・ 本工事 ・ 別途工事） ・ コンクリート製 ・ 鋼板製（ ・ 本工事 ・ 別途工事） 消火器（粉末ABC・重圧式）（ ・ 10形 ・ 20形 個） 工具 ・ 製造者の標準一式
太陽光発電設備	1. 工 事 範 囲 2. 太陽電池アレイ 3. パワーコンディショナー 4. 系統連携 5. 系統連携保護 6. 逆潮流 7. 表示装置 8. 計測装置	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 架台 ・ PV支持架台 ・ 撤去 ・ 出力 kW ・ 設備面積 m ² ・ 出力 kW ・ 電気方式 相 3線式 ・ 1φ ・ 3φ ・ OVGR ・ RPR ・ 有 ・ 無 ・ 有 ・ 無 ・ 温度計（直射日光の当たる場所に設置は禁忌） ・ 日射計
雷保護設備	1. 工 事 範 囲 2. 受 雷 部 3. 引 下 げ 導 線 4. 接地システム 5. 内部雷保護	・ 配管 ・ 配線 ・ 受雷部取付 ・ 接地極埋設 撤去 ・ 突針 ・ 水平導体又はメッシュ導体 ・ 構造体利用 ・ 引き下げ導線 ・ 建築構造体利用 ・ 試験用接続端子箱 ・ 建築構造体利用（建築基礎等完了時構造体の接地抵抗を測定し、測定表を監督員に提出する。） ・ A型接地極 ・ B型接地極 ・ SPD ・ SPD分層機 ・ 等電位ボンディング
LAN設備	1. 工 事 範 囲 2. ネットワーク 3. 使用機器	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付（キャビネット類） ・ 撤去 ・ 10GBASE-TX/FX ・ 1000BASE-T/SX/LX ・ 10GBASE-SR/LR/ER/LM/T ・ その他（ ） ・ EM-UTPケーブル ・ 光ファイバー ・ 情報コンセント ・ スイッチング HUB ・ ルーター ・ TA ・ 無線LAN ・ 光纤コネクタ ・ その他（ ）
構 内 交 換 設 備	1. 工 事 範 囲 2. ローテーションアウトレット 3. 保安器用接地 4. 引留金物等 5. 形式 6. 回線数 7. 局線表示盤 8. 電話設備 9. 電話機への配線	・ 配管 ・ 配線 ・ 呼び線挿入 ・ 撤去 ・ 一般電話用 個 ・ ボタン電話用 個 ・ 取付 ・ 納入 ・ ユニコット形 ・ 防水形 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ フックボルト ・ インカンデポルト ・ デジタルPBX ・ IP-PBX ・ 内線 / 回線 ・ 局線 / 回線 ・ 面 ・ 多機能電話機 ・ 一般電話機 ・ 玄関機 ・ IP電話器 ・ PHS ・ PHS用アンテナ ・ 内線電話1台につき次のものを見込む。 ・ T1EF0.65-2G（ ・ 2.0m ・ m） ・ 2号ワイヤプロテクタ1.5m ・ BTIEE 0.4-4P（ ・ 2.0m ・ m） ・ 2号ワイヤプロテクタ1.5m
映像音響設備	1. 工 事 範 囲 2. 映像機器 3. 音響機器	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 ・ プレーヤ（ ・ DVD ・ ブルーレイ） ・ モニタ ・ プロジェクタ ・ ビデオカメラ ・ マイクホン ・ CDプレーヤ ・ アンテナ ・ ダブルカセットデッキ
拡 声 設 備	1. 工 事 範 囲 2. 増幅器 3. マイクロホン 4. ワイヤレス受信機 5. スピーカー 6. 音圧調節器 7. アンプ 8. CDプレーヤー	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 ※ 図面参照
情 報 表 示 設 備	1. 工 事 範 囲 2. マルチサシ装置 3. 出退表示装置 4. 時計表示装置 5. 予備品	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 ・ 壁掛形 ・ 自立形 ・ 縦書 ・ 横書 ・ 発信器 ・ 埋込形 ・ 卓上形 ・ 親時計 ・ ラック形 ・ 壁掛形 ・ 子時計 ・ 壁掛形 ・ 埋込形 ・ 天吊形 ・ アナログ ・ デジタル ・ 電球・ヒューズ ・ 現用数の2倍 ・ 10個
T V 共 同 受 信 設 備	1. 工 事 範 囲 2. 同軸ケーブル アンテナ 4. アンテナ支持ボルトの取付 5. 増幅器 6. 電界強度の測定	・ 配管 ・ 配線 ・ 機器等取付 ・ 撤去 ・ 高周波同軸ケーブル（EM-nC-2E） ・ 8'リフレーション同軸ケーブル（EM-S-nC-FB） ・ AU1形 ・ AU2形 ・ BS ・ 110'CS ・ FM ・ AM ・ 壁面（ 点支持） ・ 自立 ・ A部の長さ m ・ 形式（ ） ・ 要 ・ 不要
イン ター ホ ン 設 備	① 工 事 範 囲 ② 電 源 種 ③ 機 種 4. 通 話 網 方 式 5. 電 話 方 式	① 配管 ② 配線 ③ 機器等取付 ④ 撤去 ・ AC100V ・ 電話形親機 ・ スピーカー形親機 ⑤ 電話形子機 ・ スピーカー形子機 ・ 親子式 ・ 相互式 ・ 同時式 ・ 交互式

火災報知設備	1. 工事範囲図	・ 配管 ・ 配線	機器等取付 ・ 撤去	
	2. 自動火災報知設備	・ 受信機 P 級 ・ 副受信機 級 ・ 自立型 ・ 壁掛型 ・ 発信器、ベル、表示灯等の形式 ・ 防火戸 ・ 防火シャッター ・ ガス漏れ警報設備 (L P G) ・ 検知器 ・ 移動検点付 ・ 受信機 級 ・ 認定品 ・ 非認定品	・ 図線 ・ G R 型 ・ アドレス ・ 一体型 ・ 模合装置 ・ 単独型 ・ 防煙ダンパー	
警備配管設備	6. 漏電火災警報設備	・ 1 級認定品		
	7. 予備品	電球、ヒューズ、プロテクターは 工具は	・ 製造者の標準一式 ・ 製造者の標準一式	
構内配電線路	1. 工事範囲図	・ 配管 ・ 呼び線挿入 ・ 撤去		
	2. 施工方法 3. 電源 4. 警戒方式	※ 図面参照		
① 施工方法	・ 地中保護方式	・ 厚鋼電線管	・ ポリエチレン被覆鋼管 (外面一層型)	
	・ コンクリートトラフ	・ H I V E	・ 流注硬質合成樹脂管	
2. 地中箱	・ 架空線電柱	・ 通心力鉄筋コンクリート柱	・ 木柱 (注入柱)	
	・ 電柱名札	・ 要 ・ 不要	・ バンザーマスト ・ 重鉛めっき鋼管ポール	
① 機器取付高	・ 埋設深さ	・ G L - 6 0 0 ・ G L - 3 0 0	・ 路盤下 - 3 0 0 以下 (道路を除く)	
	・ 蓋の記号表示	・ 錆記流込み ()		
<p>機器取付高は下記を標準とする。ただし、監督員の指示により変更することができる。</p>				
電気設備	名 称	測 点	取付高 (mm)	
電	火災警報機	地上 ~ 窓中心	1,800	
	引込閉閉器	床 ~ 中心	2,100	
	分電盤	床 ~ 中心	1,500 (上端1,900以下)	
	スイッチ	床 ~ 中心	1,300	
	コンセント (一般)	床 ~ 中心	300	
	コンセント (和室)	床 ~ 中心	150	
	コンセント (台上)	台 ~ 中心	150	
	コンセント (土間)	床 ~ 中心	800	
	ブラケット (土間)	床 ~ 中心	2,100	
	ブラケット (床)	床 ~ 中心	2,000 ~ 2,500	
灯	ブラケット (鏡上)	鏡上端 ~ 中心	150	
	身障者便所操作盤	床 ~ 中心	1,100	
	身障者便所スイッチ	床 ~ 中心	600 ~ 1,100	
	壁掛形制御盤	床 ~ 中心	1500 (上端1900以下)	
	手元開閉器	床 ~ 中心	1,500	
	操作スイッチ	床 ~ 中心	1,300	
	端子盤	床 ~ 下端	300	
	保安器箱	天井下 ~ 上端	200	
	取付位置ボックス	床 ~ 中心	300	
	取付位置ボックス (和室)	床 ~ 中心	150	
電	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
電	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
	直列ユニット	床 ~ 中心	300	
	直列ユニット (和室)	床 ~ 中心	150	
	機 器 収 納 箱	天井下 ~ 上端	200	
<p>② 配線記号その他</p> <p>※ 図中配線で寸法記入のないものは、下記による。又、非環境対策型電線・ケーブルの場合はVを追加する。(例 V.F)</p> <p>イ. 電灯設備の場合 電線管は ・ 鋼鋼 ・ ねじなし とする。</p> <p>1.6×2(19) --- 1.6×3(19) --- 1.6×4(25) --- 2.0×2(19)</p> <p>1.6×5(25) --- 1.6×6(25) --- H H1V2.0×2(19)</p> <p>F2 EEF1.6-20 F3 EEF1.6-30 F2E EEF1.6-20 IE1.6</p> <p>F4 EEF1.6-20×2 F5 EEF1.6-20+EEF1.6-30 2F2 EEF2.0-20 2F2E EEF2.0-20 IE1.6</p> <p>F6 EEF1.6-30×2 F7 EEF1.6-30+EEF1.6-20×2 2F3 EEF2.0-30</p> <p>ロ. 動力設備の場合 --- 1.6×3(19)</p> <p>ハ. 電気時計・伝送設備の場合 --- 1.2×2(19) --- 1.2×3(19) --- 1.2×5(19)</p> <p>※ 照明器具用設置ボックスの位置</p> <p>※ 非常照明用白熱灯組込器具 (電圧別置) には、一般用及び非常用位置ボックスを設けること。</p> <p>※ 予備電源別置型の非常照明は、器具内の送り端子を使用時は、配線と同様に耐熱耐燃を満足すること。</p> <p>上記により異なる場合は、分岐ボックスを設置し、端差配線処理を行うこと。</p>				
工事名	岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		N o .	株式会社 PANDAAYA architecture 一般建築士事務所 岡山県岡山市東区 (一社) 第 14896 号 管理棟士 山崎 健太郎 一般建築士 (大正) 第 293395 号
図面名	岡山市建築設備工事 (電気) 仕様書		縮 尺	E-01
岡山市	都市整備局	住宅・建築部	公共建築課	令和 7 年 2 月
課長	課長補佐	係長	課員	担当者
				承認
				検閲
				製図



工 事 名					岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No. E-02 <div>E-03</div>	株式会社 PANDAYA architecture 一級建築士事務所 岡山県知事登録 (一級) 第 14696 号 管理建築士 山縣 健太郎 一級建築士 (大匠) 第 295305 号	
図 面 名					電気設備平面図 【改修後】			縮尺	A1:1/100 A3:1/200
岡山市					都市整備局住宅・建築部 公共建築課		令和7年2月		
課 長	課長補佐	係 長	課 員		担 当 者		承 認	検 図	製 図
							山縣	山縣	廣安



工 事 名					岡山市立甲浦小学校プール長寿命化改修工事		No.		株式会社 PANDAYA architecture		
図 面 名					電気設備平面図 【改修前】		縮尺		E-03 E-03		
					A1:1/100 A3:1/200						
岡山市					都市整備局住宅・建築部		公共建築課		令和7年2月		
課 長		課長補佐		係 長		課 員		担 当 者		承 認	
								山 縣		山 縣	
										製 図 廣 安	